
宝塚市
サービス提供事業所アンケート調査
報告書

令和5年6月

目次

1. 調査概要	1
1. 調査目的.....	1
2. 調査の実施内容・実施期間.....	1
3. 回答者の属性.....	1
4. 報告書の留意点.....	1
2. 調査の結果	2
老人保健施設	37
特定施設入居者生活介護	39
特別養護老人ホーム	42
認知症高齢者グループホーム	45
訪問介護（総合事業含む）	47
訪問看護	54
通所介護（総合事業含む）	58
地域密着型通所介護	67
認知症対応型通所介護	76
通所リハビリテーション	85
短期入所生活介護	87
短期入所療養介護	91
小規模多機能型居宅介護	96
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	98
居宅介護支援（事業所票）	100
居宅介護支援（個人票）	102

1. 調査概要

1. 調査目的

宝塚市内の介護サービス提供事業所を対象に、今後の介護人材の確保方策の検討及び介護保険サービスの供給量の推計にあたって、次期計画策定における基礎的な資料を作成するために実施しました。

2. 調査の実施内容・実施期間

調査名称	宝塚市介護サービス提供事業所調査
対象者	宝塚市内で介護保険サービスを提供している事業者
実施期間	令和5年2月
実施方法	メール配布、兵庫県電子申請共同運営システムへのアップロードによる回収

3. 回答者の属性

	全 体	ホ ム 特 別 養 護 老 人	老 人 保 健 施 設	生 活 介 護	特 定 施 設 入 居 者	グ ル ー プ ホ ム	認 知 症 高 齢 者	訪 問 介 護 (総 合 事 業 含 む)	訪 問 看 護	通 所 介 護 (総 合 事 業 含 む)	地 域 密 着 型 通 所 介 護	認 知 症 対 応 型 通 所 介 護	テ レ シ ョ ン	通 所 リ ハ ビ リ	短 期 入 所 生 活 介 護	短 期 入 所 療 養 介 護	居 宅 介 護	小 規 模 多 機 能 型	定 期 巡 回 ・ 随 時 対 応 型 訪 問 介 護 看 護	居 宅 介 護 支 援
全体	151 100.0	14 9.3	14 9.3	20 13.2	24 15.9	61 40.4	74 49.0	45 29.8	43 28.5	27 17.9	8 5.3	16 10.6	14 9.3	11 7.3	9 6.0	40 26.5				

4. 報告書の留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっています。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合があります。
3. 複数回答の場合、図中に「MA」と記載し、数字はすべて人数表記しています。また、不明（無回答）はグラフ・表から除いている場合があります。
4. 「不明」とは回答として用意された選択肢を選択したことを表しています。また、「無回答」とは回答として選択肢がひとつも選択されなかったことを表しています。

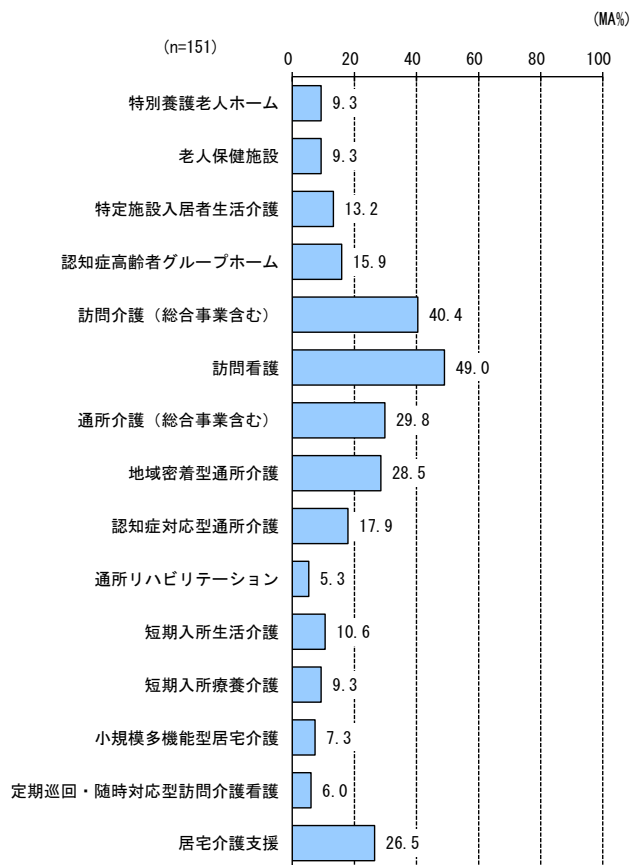
2. 調査の結果

問2 貴事業所が現在「提供中」サービスの種類をお答えください。(MA)

【全体】

- 現在「提供中」サービスについて、「訪問看護」が49.0%で最も多く、次いで「訪問介護（総合事業含む）」が40.4%、「通所介護（総合事業含む）」が29.8%となっています。

【現在「提供中」サービス(MA)】



単位：%

	母数 (n)	現在「提供中」サービス(MA)								
		特別養護老人ホーム	老人保健施設	特定施設入居者生活介護	認知症高齢者グループホーム	訪問介護 (総合事業含む)	訪問看護	通所介護 (総合事業含む)	地域密着型通所介護	
全体	151	9.3	9.3	13.2	15.9	40.4	49.0	29.8	28.5	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	△100.0	△71.4	7.1	△50.0	△57.1	50.0	△71.4	△64.3
	老人保健施設	14	△71.4	△100.0	△28.6	△50.0	42.9	42.9	△64.3	△64.3
	特定施設入居者生活介護	20	5.0	△20.0	△100.0	△55.0	-	▼5.0	▼5.0	▼5.0
	認知症高齢者グループホーム	24	△29.2	△29.2	△45.8	△100.0	37.5	▼20.8	29.2	29.2
	訪問介護(総合事業含む)	61	13.1	9.8	-	14.8	△100.0	△82.0	▼19.7	▼16.4
	訪問看護	74	9.5	8.1	▼1.4	6.8	△67.6	△100.0	36.5	▼16.2
	通所介護(総合事業含む)	45	△22.2	△20.0	▼2.2	15.6	▼26.7	△60.0	△100.0	△57.8
	地域密着型通所介護	43	△20.9	△20.9	▼2.3	16.3	▼23.3	▼27.9	△60.5	△100.0
	認知症対応型通所介護	27	7.4	-	-	14.8	33.3	40.7	33.3	△70.4
	通所リハビリテーション	8	12.5	△62.5	△37.5	25.0	37.5	50.0	△50.0	25.0
	短期入所生活介護	16	△81.3	△75.0	18.8	△37.5	50.0	50.0	△68.8	△50.0
	短期入所療養介護	14	△71.4	△100.0	△28.6	△50.0	42.9	42.9	△64.3	△64.3
	小規模多機能型居宅介護	11	△36.4	△45.5	△27.3	△36.4	△54.5	45.5	△54.5	27.3
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	△33.3	△22.2	-	△33.3	△55.6	▼33.3	△44.4	33.3
居宅介護支援	40	△27.5	△25.0	5.0	17.5	50.0	55.0	△45.0	32.5	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	△35.0	△35.0	△50.0	△60.0	▼30.0	▼25.0	30.0	25.0
	在宅サービス	126	11.1	11.1	3.2	10.3	48.4	58.7	35.7	34.1
	居宅介護支援	40	△27.5	△25.0	5.0	17.5	50.0	55.0	△45.0	32.5

単位：%

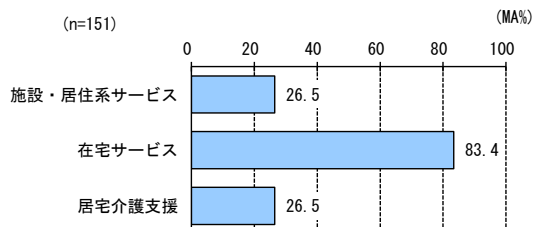
	母数 (n)	現在「提供中」サービス(MA)							
		認知症対応型通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	居小規模多機能型	定期巡回・随時対応型	居宅介護支援	
全体	151	17.9	5.3	10.6	9.3	7.3	6.0	26.5	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	14.3	7.1	△92.9	△71.4	△28.6	△21.4	△78.6
	老人保健施設	14	-	△35.7	△85.7	△100.0	△35.7	14.3	△71.4
	特定施設入居者生活介護	20	-	15.0	15.0	△20.0	15.0	-	▼10.0
	認知症高齢者グループホーム	24	16.7	8.3	△25.0	△29.2	16.7	12.5	29.2
	訪問介護(総合事業含む)	61	14.8	4.9	13.1	9.8	9.8	8.2	32.8
	訪問看護	74	14.9	5.4	10.8	8.1	6.8	4.1	29.7
	通所介護(総合事業含む)	45	20.0	8.9	△24.4	△20.0	13.3	8.9	△40.0
	地域密着型通所介護	43	△44.2	4.7	18.6	△20.9	7.0	7.0	30.2
	認知症対応型通所介護	27	△100.0	11.1	7.4	-	11.1	7.4	25.9
	通所リハビリテーション	8	△37.5	△100.0	△50.0	△62.5	△50.0	12.5	△50.0
	短期入所生活介護	16	12.5	△25.0	△100.0	△75.0	△43.8	△18.8	△81.3
	短期入所療養介護	14	-	△35.7	△85.7	△100.0	△35.7	14.3	△71.4
	小規模多機能型居宅介護	11	27.3	△36.4	△63.6	△45.5	△100.0	△63.6	△72.7
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	22.2	11.1	△33.3	△22.2	△77.8	△100.0	△77.8
居宅介護支援	40	17.5	10.0	△32.5	△25.0	△20.0	△17.5	△100.0	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	12.5	15.0	△40.0	△35.0	△20.0	10.0	35.0
	在宅サービス	126	21.4	6.3	12.7	11.1	8.7	7.1	25.4
	居宅介護支援	40	17.5	10.0	△32.5	△25.0	△20.0	△17.5	△100.0

サービス区分(MA)

【全体】

- サービス区分について、「在宅サービス」が83.4%で最も多く、次いで「施設・居住系サービス」「居宅介護支援」が26.5%となっています。

【サービス区分(MA)】



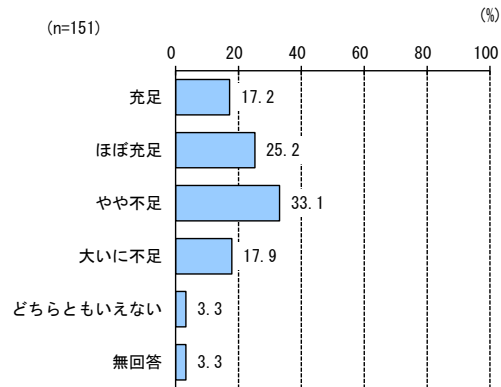
単位：%

	母数 (n)	サービス区分(MA)			
		施設・居住系サービス	在宅サービス	居宅介護支援	
全体	151	26.5	83.4	26.5	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	△100.0	△100.0	△78.6
	老人保健施設	14	△100.0	△100.0	△71.4
	特定施設入居者生活介護	20	△100.0	▼20.0	▼10.0
	認知症高齢者グループホーム	24	△100.0	▼54.2	29.2
	訪問介護（総合事業含む）	61	19.7	△100.0	32.8
	訪問看護	74	▼13.5	△100.0	29.7
	通所介護（総合事業含む）	45	26.7	△100.0	△40.0
	地域密着型通所介護	43	23.3	△100.0	30.2
	認知症対応型通所介護	27	18.5	△100.0	25.9
	通所リハビリテーション	8	△75.0	△100.0	△50.0
	短期入所生活介護	16	△100.0	△100.0	△81.3
	短期入所療養介護	14	△100.0	△100.0	△71.4
	小規模多機能型居宅介護	11	△72.7	△100.0	△72.7
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	△44.4	△100.0	△77.8
	居宅介護支援	40	35.0	80.0	△100.0
	サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	△100.0	▼57.5
在宅サービス		126	18.3	△100.0	25.4
居宅介護支援		40	35.0	80.0	△100.0

問3 この1年間の貴事業所における人材の確保状況について、どのように感じていますか。(正職員)

【全体】
 ○ この1年間の人材の確保状況(正職員)について、「やや不足」が33.1%で最も多く、次いで「ほぼ充足」が25.2%、「大いに不足」が17.9%となっています。

【この1年間の人材の確保状況(正職員)】



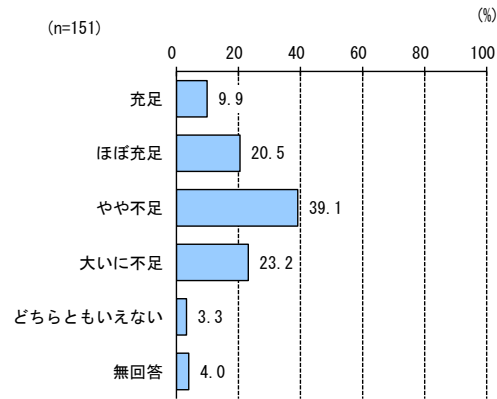
単位: %

	母数 (n)	この1年間の人材の確保状況(正職員)						
		充足	ほぼ充足	やや不足	大いに不足	いどちらでもない	無回答	
全体	151	17.2	25.2	33.1	17.9	3.3	3.3	
サービス種別 (MA)	特別養護老人ホーム	14	14.3	▼ 7.1	28.6	△ 50.0	-	-
	老人保健施設	14	14.3	-	▼ 21.4	△ 64.3	-	-
	特定施設入居者生活介護	20	-	▼ 15.0	△ 45.0	25.0	-	15.0
	認知症高齢者グループホーム	24	8.3	16.7	37.5	△ 33.3	-	4.2
	訪問介護(総合事業含む)	61	24.6	24.6	27.9	18.0	4.9	-
	訪問看護	74	16.2	21.6	35.1	23.0	4.1	-
	通所介護(総合事業含む)	45	15.6	17.8	42.2	24.4	-	-
	地域密着型通所介護	43	△ 32.6	25.6	25.6	16.3	-	-
	認知症対応型通所介護	27	△ 33.3	△ 44.4	▼ 22.2	-	-	-
	通所リハビリテーション	8	12.5	-	△ 50.0	△ 37.5	-	-
	短期入所生活介護	16	12.5	▼ 6.3	37.5	△ 43.8	-	-
	短期入所療養介護	14	14.3	-	▼ 21.4	△ 64.3	-	-
	小規模多機能型居宅介護	11	-	27.3	△ 45.5	27.3	-	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	-	△ 55.6	▼ 22.2	22.2	-	-
居宅介護支援	40	10.0	27.5	40.0	17.5	2.5	2.5	
サービス区分 (MA)	施設・居住系サービス	40	▼ 5.0	▼ 15.0	40.0	△ 30.0	-	10.0
	在宅サービス	126	20.6	26.2	31.0	19.0	3.2	-
	居宅介護支援	40	10.0	27.5	40.0	17.5	2.5	2.5

問3 この1年間の貴事業所における人材の確保状況について、どのように感じていますか。(非正職員)

【全体】
 ○ この1年間の人材の確保状況（非正職員）について、「やや不足」が39.1%で最も多く、次いで「大いに不足」が23.2%、「ほぼ充足」が20.5%となっています。

【この1年間の人材の確保状況（非正職員）】



単位：%

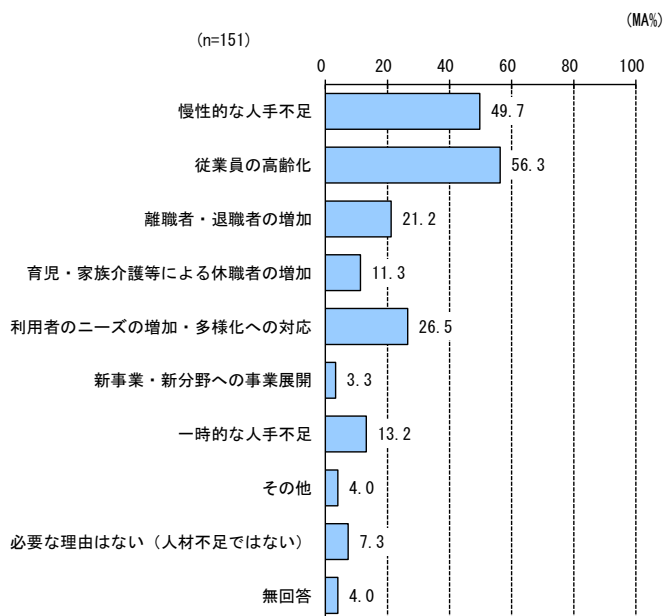
	母数 (n)	この1年間の人材の確保状況（非正職員）						
		充足	ほぼ充足	やや不足	大いに不足	いどちならないとも	無回答	
全体	151	9.9	20.5	39.1	23.2	3.3	4.0	
サービス種別 (MA)	特別養護老人ホーム	14	14.3	△ 35.7	▼ 21.4	28.6	-	-
	老人保健施設	14	14.3	14.3	35.7	△ 35.7	-	-
	特定施設入居者生活介護	20	5.0	25.0	40.0	15.0	-	15.0
	認知症高齢者グループホーム	24	8.3	△ 37.5	33.3	16.7	-	4.2
	訪問介護（総合事業含む）	61	6.6	23.0	39.3	27.9	3.3	-
	訪問看護	74	8.1	16.2	37.8	32.4	4.1	1.4
	通所介護（総合事業含む）	45	15.6	20.0	31.1	28.9	2.2	2.2
	地域密着型通所介護	43	△ 25.6	20.9	▼ 23.3	30.2	-	-
	認知症対応型通所介護	27	14.8	△ 33.3	33.3	18.5	-	-
	通所リハビリテーション	8	-	-	△ 50.0	△ 50.0	-	-
	短期入所生活介護	16	12.5	△ 31.3	31.3	25.0	-	-
	短期入所療養介護	14	14.3	14.3	35.7	△ 35.7	-	-
	小規模多機能型居宅介護	11	-	△ 45.5	45.5	▼ 9.1	-	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	-	△ 44.4	△ 55.6	-	-	-
居宅介護支援	40	7.5	15.0	47.5	22.5	5.0	2.5	
サービス区分 (MA)	施設・居住系サービス	40	7.5	30.0	35.0	17.5	-	10.0
	在宅サービス	126	11.1	19.8	38.1	27.0	3.2	0.8
	居宅介護支援	40	7.5	15.0	47.5	22.5	5.0	2.5

問4 人材確保・定着の取組が必要な理由は何ですか。(MA)

【全体】

- 人材確保・定着の取組が必要な理由について、「従業員の高齢化」が56.3%で最も多く、次いで「慢性的な人手不足」が49.7%、「利用者のニーズの増加・多様化への対応」が26.5%となっています。

【人材確保・定着の取組が必要な理由(MA)】



単位：%

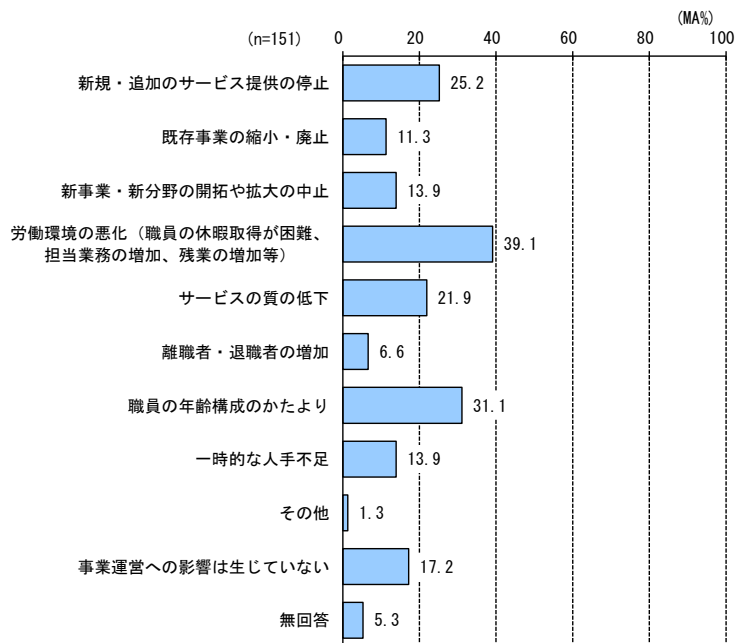
	母数 (n)	人材確保・定着の取組が必要な理由(MA)									
		慢 性 的 な 人 手 不 足	従 業 員 の 高 齢 化	離 職 者 ・ 退 職 者 の 増 加	休 育 児 ・ 家 族 介 護 等 に よ る 休 職 者 の 増 加	・ 利 用 者 の ニ ー ズ の 増 加	事 業 展 開 ・ 新 分 野 へ の	一 時 的 な 人 手 不 足	そ の 他	(必 要 な 理 由 は な い ・ 人 材 不 足 で は な い)	無 回 答
全体	151	49.7	56.3	21.2	11.3	26.5	3.3	13.2	4.0	7.3	4.0
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	△ 71.4	△ 78.6	△ 35.7	△ 21.4	21.4	-	-	7.1	-
	老人保健施設	14	△ 71.4	△ 78.6	△ 57.1	△ 28.6	28.6	-	-	7.1	-
	特定施設入居者生活介護	20	△ 65.0	60.0	△ 40.0	△ 25.0	25.0	-	5.0	5.0	-
	認知症高齢者グループホーム	24	△ 62.5	62.5	△ 50.0	12.5	16.7	-	4.2	-	4.2
	訪問介護(総合事業含む)	61	59.0	57.4	16.4	3.3	31.1	3.3	11.5	3.3	6.6
	訪問看護	74	55.4	59.5	21.6	9.5	△ 36.5	5.4	12.2	1.4	5.4
	通所介護(総合事業含む)	45	48.9	60.0	26.7	8.9	22.2	2.2	13.3	6.7	6.7
	地域密着型通所介護	43	▼ 39.5	55.8	20.9	9.3	▼ 9.3	2.3	18.6	4.7	9.3
	認知症対応型通所介護	27	▼ 37.0	48.1	▼ 7.4	11.1	18.5	3.7	22.2	3.7	14.8
	通所リハビリテーション	8	△ 87.5	△ 87.5	△ 50.0	△ 25.0	△ 50.0	-	-	12.5	-
	短期入所生活介護	16	△ 68.8	△ 81.3	△ 37.5	△ 25.0	31.3	-	-	12.5	-
	短期入所療養介護	14	△ 71.4	△ 78.6	△ 57.1	△ 28.6	28.6	-	-	7.1	-
	小規模多機能型居宅介護	11	△ 72.7	54.5	△ 45.5	18.2	36.4	-	9.1	9.1	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	△ 66.7	▼ 44.4	△ 44.4	-	22.2	-	11.1	-	-
居宅介護支援	40	△ 62.5	△ 75.0	27.5	15.0	22.5	-	7.5	-	10.0	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	△ 60.0	62.5	△ 37.5	17.5	22.5	-	5.0	5.0	2.5
	在宅サービス	126	47.6	57.1	20.6	10.3	28.6	4.0	15.1	4.8	7.1
	居宅介護支援	40	△ 62.5	△ 75.0	27.5	15.0	22.5	-	7.5	-	10.0

問5 現在、人材不足による事業運営への影響が生じていますか。(MA)

【全体】

○ 人材不足による事業運営への影響有無について、「労働環境の悪化（職員の休暇取得が困難、担当業務の増加、残業の増加等）」が39.1%で最も多く、次いで「職員の年齢構成のかたより」が31.1%、「新規・追加のサービス提供の停止」が25.2%となっています。

【人材不足による事業運営への影響有無(MA)】



単位：%

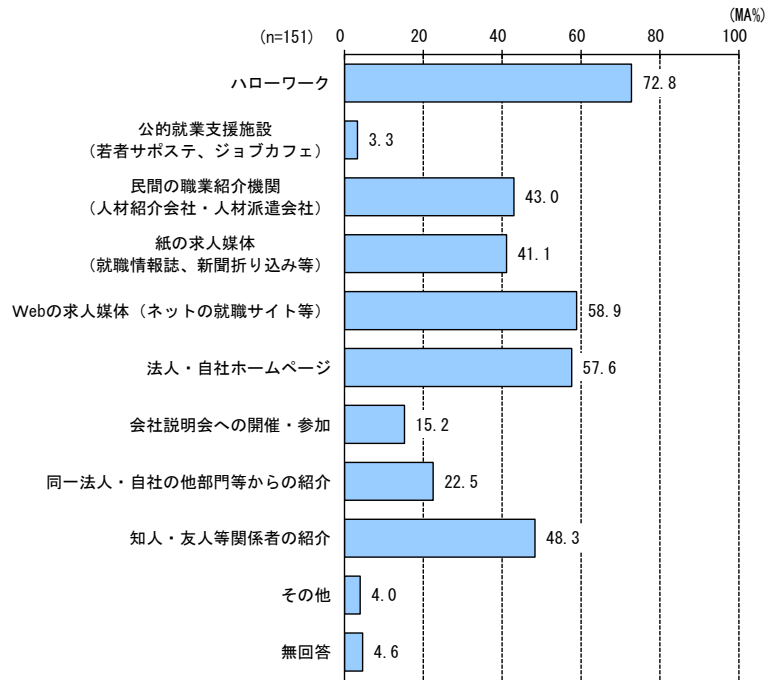
	母数 (n)	人材不足による事業運営への影響有無(MA)						
		新規・追加のサービス提供の停止	縮小・廃止の既存事業	開拓や拡大の新分野	労働環境の悪化、(職員の休暇取得が困難、担当業務の増加等)	サービスの質の低下	離職者・退職者の増加	
全体	151	25.2	11.3	13.9	39.1	21.9	6.6	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	-	7.1	14.3	△ 64.3	△ 57.1	14.3
	老人保健施設	14	-	-	7.1	△ 78.6	△ 78.6	△ 28.6
	特定施設入居者生活介護	20	-	-	10.0	△ 55.0	△ 40.0	△ 30.0
	認知症高齢者グループホーム	24	-	4.2	12.5	△ 58.3	△ 41.7	△ 29.2
	訪問介護（総合事業含む）	61	△ 37.7	13.1	13.1	29.5	14.8	3.3
	訪問看護	74	△ 40.5	16.2	18.9	37.8	13.5	4.1
	通所介護（総合事業含む）	45	20.0	4.4	13.3	△ 51.1	26.7	4.4
	地域密着型通所介護	43	▼ 7.0	7.0	7.0	39.5	△ 37.2	4.7
	認知症対応型通所介護	27	▼ 7.4	14.8	18.5	▼ 25.9	14.8	-
	通所リハビリテーション	8	-	12.5	12.5	△ 87.5	△ 62.5	△ 25.0
	短期入所生活介護	16	-	6.3	18.8	△ 68.8	△ 56.3	12.5
	短期入所療養介護	14	-	-	7.1	△ 78.6	△ 78.6	△ 28.6
	小規模多機能型居宅介護	11	-	9.1	18.2	△ 54.5	△ 54.5	△ 18.2
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	22.2	△ 22.2	11.1	44.4	△ 44.4	11.1
居宅介護支援	40	25.0	△ 22.5	20.0	47.5	△ 32.5	7.5	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	-	5.0	12.5	△ 57.5	△ 42.5	△ 20.0
	在宅サービス	126	28.6	11.9	15.1	38.9	20.6	4.8
	居宅介護支援	40	25.0	△ 22.5	20.0	47.5	△ 32.5	7.5

	母数 (n)	人材不足による事業運営への影響有無(MA)					
		職員の年齢構成のかたより	一時的な人手不足	その他	生じていない影響は	無回答	
全体	151	31.1	13.9	1.3	17.2	5.3	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	△ 42.9	14.3	-	14.3	-
	老人保健施設	14	△ 42.9	-	-	14.3	-
	特定施設入居者生活介護	20	40.0	20.0	-	▼ 5.0	15.0
	認知症高齢者グループホーム	24	△ 45.8	16.7	-	12.5	4.2
	訪問介護(総合事業含む)	61	31.1	9.8	1.6	19.7	3.3
	訪問看護	74	31.1	9.5	1.4	14.9	2.7
	通所介護(総合事業含む)	45	26.7	13.3	2.2	17.8	2.2
	地域密着型通所介護	43	▼ 18.6	16.3	2.3	△ 30.2	2.3
	認知症対応型通所介護	27	25.9	22.2	3.7	25.9	-
	通所リハビリテーション	8	△ 50.0	-	-	-	-
	短期入所生活介護	16	37.5	12.5	-	12.5	-
	短期入所療養介護	14	△ 42.9	-	-	14.3	-
	小規模多機能型居宅介護	11	27.3	18.2	-	-	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	33.3	22.2	-	-	-
	居宅介護支援	40	37.5	7.5	2.5	15.0	2.5
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	40.0	20.0	-	7.5	10.0
	在宅サービス	126	28.6	13.5	0.8	19.8	2.4
	居宅介護支援	40	37.5	7.5	2.5	15.0	2.5

問6 貴事業所が利用している募集・採用ルートは何ですか。また、そのうち、効果が高かった募集・採用ルートは何ですか。(利用済み) (MA)

【全体】
 ○ 利用している募集・採用ルートについて、「ハローワーク」が 72.8%で最も多く、次いで「Web の求人媒体 (ネットの就職サイト等)」が 58.9%、「法人・自社ホームページ」が 57.6%となっています。

【利用している募集・採用ルート (MA)】



単位：％

	母数 (n)	利用している募集・採用ルート(MA)						
		ハローワーク (若者就業支援施設、ジョブカフェ)	公的 就業 支援 施設	(人 材 紹介 会社 ・ 人 材 派遣 会社)	(紙 の 求 人 媒体 、 新 聞 折 り 込 み 等)	(We b の 求 人 媒体 、 就 職 サ イ ト 等)	法 人 ・ 自 社 ホ ー ム ペ ー ジ	
全体	151	72.8	3.3	43.0	41.1	58.9	57.6	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	△100.0	△28.6	△78.6	△42.9	△78.6	△92.9
	老人保健施設	14	△100.0	△21.4	△78.6	△64.3	△78.6	△92.9
	特定施設入居者生活介護	20	△85.0	5.0	△55.0	△65.0	△70.0	△85.0
	認知症高齢者グループホーム	24	△95.8	8.3	△58.3	△62.5	△75.0	△83.3
	訪問介護(総合事業含む)	61	75.4	4.9	45.9	36.1	57.4	▼42.6
	訪問看護	74	73.0	4.1	45.9	32.4	56.8	52.7
	通所介護(総合事業含む)	45	77.8	6.7	48.9	40.0	△71.1	△77.8
	地域密着型通所介護	43	69.8	4.7	37.2	46.5	55.8	60.5
	認知症対応型通所介護	27	70.4	3.7	▼29.6	44.4	51.9	▼40.7
	通所リハビリテーション	8	△87.5	12.5	△62.5	△87.5	△87.5	△75.0
	短期入所生活介護	16	△100.0	△31.3	△81.3	50.0	△81.3	△93.8
	短期入所療養介護	14	△100.0	△21.4	△78.6	△64.3	△78.6	△92.9
	小規模多機能型居宅介護	11	△100.0	△18.2	△81.8	△54.5	△90.9	△100.0
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	△88.9	11.1	△66.7	44.4	△77.8	△100.0
	居宅介護支援	40	77.5	7.5	△55.0	47.5	67.5	67.5
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	△90.0	12.5	△62.5	△52.5	△72.5	△80.0
	在宅サービス	126	73.8	4.0	43.7	38.9	59.5	54.8
	居宅介護支援	40	77.5	7.5	△55.0	47.5	67.5	67.5

単位：％

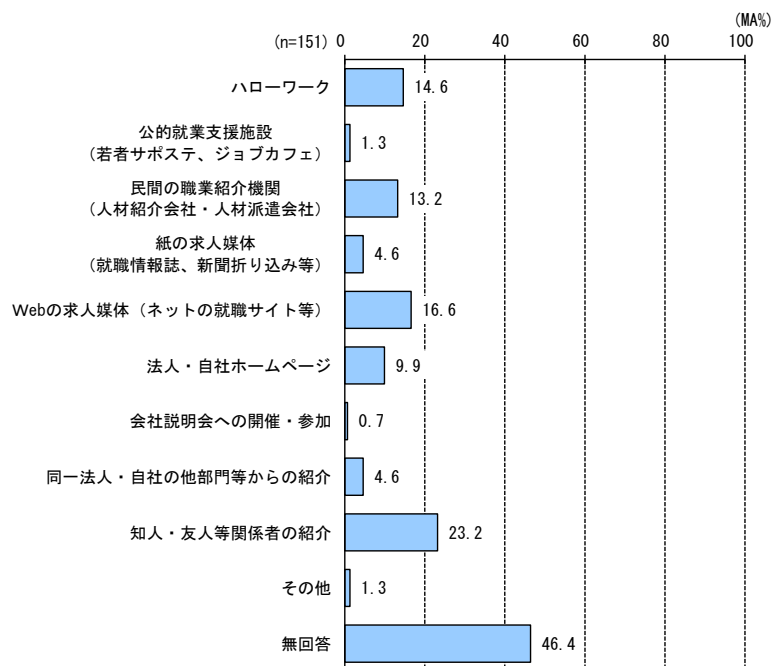
	母数 (n)	利用している募集・採用ルート(MA)					
		会社 説明 会 へ の 開 催 ・ 参 加	自 社 の 他 部 門 等 か ら の 紹 介	知 人 ・ 友 人 等 関 係 者 の 紹 介	そ の 他	無 回 答	
全体	151	15.2	22.5	48.3	4.0	4.6	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	△57.1	△57.1	△71.4	-	-
	老人保健施設	14	△50.0	△42.9	△85.7	-	-
	特定施設入居者生活介護	20	25.0	30.0	△60.0	-	15.0
	認知症高齢者グループホーム	24	△41.7	△33.3	△62.5	-	4.2
	訪問介護(総合事業含む)	61	19.7	23.0	50.8	8.2	-
	訪問看護	74	13.5	17.6	48.6	5.4	-
	通所介護(総合事業含む)	45	13.3	26.7	46.7	-	-
	地域密着型通所介護	43	14.0	25.6	46.5	-	-
	認知症対応型通所介護	27	-	▼11.1	40.7	3.7	-
	通所リハビリテーション	8	-	▼12.5	△75.0	-	-
	短期入所生活介護	16	△43.8	△50.0	△75.0	-	-
	短期入所療養介護	14	△50.0	△42.9	△85.7	-	-
	小規模多機能型居宅介護	11	△36.4	△54.5	△63.6	-	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	△44.4	△44.4	44.4	-	-
	居宅介護支援	40	20.0	△35.0	47.5	-	7.5
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	△32.5	△35.0	△62.5	-	10.0
	在宅サービス	126	15.1	22.2	50.0	4.8	-
	居宅介護支援	40	20.0	△35.0	47.5	-	7.5

問6 貴事業所が利用している募集・採用ルートは何ですか。また、そのうち、効果が高かった募集・採用ルートは何ですか。(効果が高かった) (MA)

【全体】

- 効果が高かった募集・採用ルートについて、「知人・友人等関係者の紹介」が23.2%で最も多く、次いで「Webの求人媒体（ネットの就職サイト等）」が16.6%、「ハローワーク」が14.6%となっています。

【効果が高かった募集・採用ルート(MA)】



単位：％

	母数 (n)	効果が高かった募集・採用ルート(MA)						
		ハローワーク (若者サポステ、ジョブカフェ)	公的 就業 支援 施設	民間 の 職業 紹介 会社 ・ 人材 派遣 会社	紙の 求人 媒体 ・ 新聞 折り 込み 等	Web の 求人 媒体 (ネット の 就職 サイト 等)	法人 ・ 自社 ホーム ページ	
全体	151	14.6	1.3	13.2	4.6	16.6	9.9	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	21.4	△ 14.3	△ 35.7	-	21.4	△ 21.4
	老人保健施設	14	21.4	△ 14.3	△ 35.7	-	14.3	△ 21.4
	特定施設入居者生活介護	20	15.0	-	20.0	10.0	25.0	△ 30.0
	認知症高齢者グループホーム	24	△ 25.0	8.3	△ 29.2	8.3	20.8	△ 25.0
	訪問介護(総合事業含む)	61	13.1	3.3	14.8	1.6	11.5	8.2
	訪問看護	74	13.5	2.7	13.5	2.7	13.5	12.2
	通所介護(総合事業含む)	45	22.2	4.4	20.0	6.7	24.4	17.8
	地域密着型通所介護	43	18.6	4.7	11.6	7.0	18.6	9.3
	認知症対応型通所介護	27	11.1	-	7.4	7.4	22.2	11.1
	通所リハビリテーション	8	△ 25.0	-	△ 25.0	-	25.0	△ 25.0
	短期入所生活介護	16	△ 25.0	△ 12.5	△ 43.8	-	25.0	△ 25.0
	短期入所療養介護	14	21.4	△ 14.3	△ 35.7	-	14.3	△ 21.4
	小規模多機能型居宅介護	11	18.2	-	△ 54.5	-	△ 27.3	△ 27.3
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	11.1	-	△ 33.3	-	22.2	△ 22.2
	居宅介護支援	40	15.0	5.0	△ 27.5	2.5	17.5	15.0
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	20.0	5.0	△ 27.5	5.0	25.0	△ 25.0
	在宅サービス	126	15.9	1.6	12.7	4.0	16.7	7.9
	居宅介護支援	40	15.0	5.0	△ 27.5	2.5	17.5	15.0

単位：％

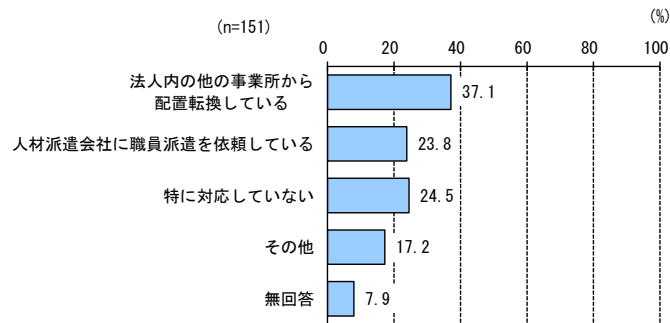
	母数 (n)	効果が高かった募集・採用ルート(MA)					
		会社 説明 会 への 開催 ・ 参加	自 社 の 他 部 門 等 から の 紹介	知 人 ・ 友 人 等 関 係 者 の 紹介	そ の 他	無 回 答	
全体	151	0.7	4.6	23.2	1.3	46.4	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	-	14.3	△ 50.0	-	21.4
	老人保健施設	14	-	14.3	△ 57.1	-	28.6
	特定施設入居者生活介護	20	-	-	20.0	-	40.0
	認知症高齢者グループホーム	24	-	8.3	20.8	-	37.5
	訪問介護(総合事業含む)	61	1.6	4.9	27.9	3.3	47.5
	訪問看護	74	-	2.7	18.9	2.7	52.7
	通所介護(総合事業含む)	45	-	11.1	28.9	-	33.3
	地域密着型通所介護	43	-	11.6	30.2	-	41.9
	認知症対応型通所介護	27	-	-	29.6	-	40.7
	通所リハビリテーション	8	-	-	△ 50.0	-	37.5
	短期入所生活介護	16	-	12.5	△ 62.5	-	12.5
	短期入所療養介護	14	-	14.3	△ 57.1	-	28.6
	小規模多機能型居宅介護	11	-	△ 18.2	△ 54.5	-	18.2
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	-	△ 22.2	△ 33.3	-	44.4
	居宅介護支援	40	-	10.0	32.5	-	37.5
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	-	5.0	27.5	-	35.0
	在宅サービス	126	0.8	4.8	26.2	1.6	46.0
	居宅介護支援	40	-	10.0	32.5	-	37.5

問7 従業員が充足しない場合は、どのように対応していますか。

【全体】

- 従業員が充足しない場合の対応について、「法人内の他の事業所から配置転換している」が37.1%で最も多く、次いで「特に対応していない」が24.5%、「人材派遣会社に職員派遣を依頼している」が23.8%となっています。

【従業員が充足しない場合の対応】



単位：%

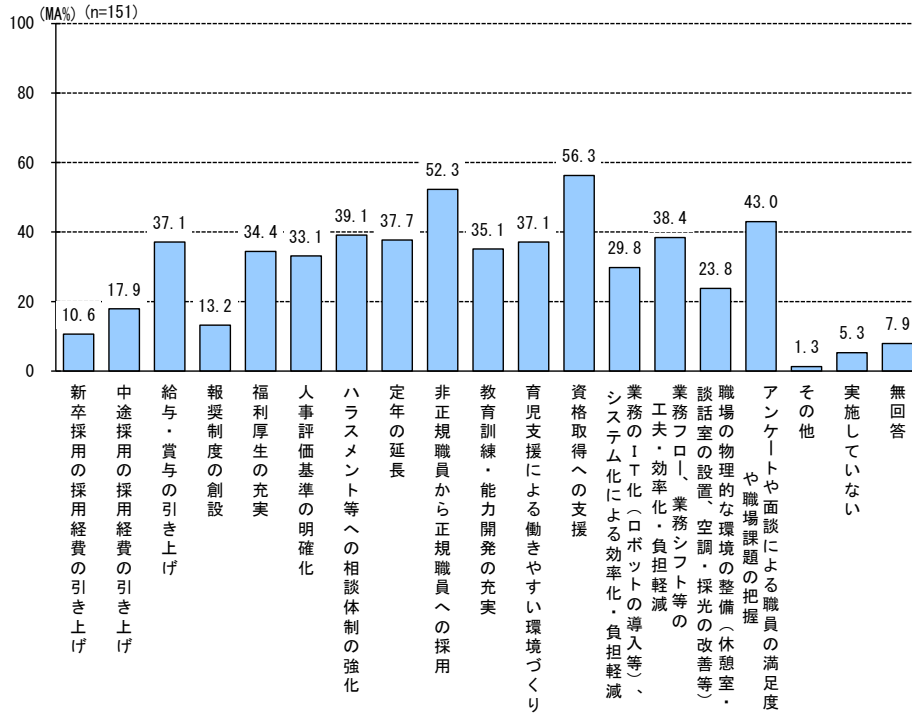
	母数 (n)	従業員が充足しない場合の対応				
		法人内の他の事業所から配置転換している	人材派遣会社に職員派遣を依頼している	特に対応していない	その他	無回答
全体	151	37.1	23.8	24.5	17.2	7.9
サービス種別 (MA)	特別養護老人ホーム	△ 57.1	△ 50.0	-	△ 28.6	-
	老人保健施設	△ 57.1	△ 50.0	-	△ 28.6	-
	特定施設入居者生活介護	△ 50.0	△ 60.0	-	▼ 5.0	15.0
	認知症高齢者グループホーム	△ 62.5	△ 58.3	-	8.3	4.2
	訪問介護 (総合事業含む)	34.4	▼ 13.1	32.8	23.0	3.3
	訪問看護	28.4	16.2	31.1	25.7	2.7
	通所介護 (総合事業含む)	42.2	31.1	▼ 13.3	17.8	8.9
	地域密着型通所介護	44.2	△ 34.9	18.6	16.3	7.0
	認知症対応型通所介護	△ 48.1	22.2	25.9	18.5	3.7
	通所リハビリテーション	△ 50.0	△ 37.5	▼ 12.5	12.5	-
	短期入所生活介護	△ 56.3	△ 43.8	-	△ 31.3	-
	短期入所療養介護	△ 57.1	△ 50.0	-	△ 28.6	-
	小規模多機能型居宅介護	△ 63.6	△ 54.5	-	18.2	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	44.4	△ 44.4	22.2	11.1	-
居宅介護支援	35.0	27.5	17.5	25.0	7.5	
サービス区分 (MA)	施設・居住系サービス	△ 52.5	△ 50.0	-	12.5	10.0
	在宅サービス	37.3	20.6	28.6	18.3	4.8
	居宅介護支援	35.0	27.5	17.5	25.0	7.5

問8 現在、すでに実施中、又は、今後、実施したい人材確保・定着の取組は何ですか。(すでに実施中) (MA)

【全体】

- 実施中の人材確保・定着の取組について、「資格取得への支援」が56.3%で最も多く、次いで「非正規職員から正規職員への採用」が52.3%、「アンケートや面談による職員の満足度や職場課題の把握」が43.0%となっています。

【実施中の人材確保・定着の取組(MA)】



単位：％

	母数 (n)	実施中の人材確保・定着の取組(MA)										
		新卒採用の引き上げ	中途採用の引き上げ	給与・賞与の引き上げ	報奨制度の創設	福利厚生の実施	人事評価基準の明確化	ハラスメント等への相対体制の強化	定年の延長	正規職員への採用	教育訓練・能力開発の充実	
全体	151	10.6	17.9	37.1	13.2	34.4	33.1	39.1	37.7	52.3	35.1	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	△ 42.9	△ 50.0	△ 50.0	21.4	△ 50.0	△ 71.4	△ 71.4	△ 50.0	△ 85.7	△ 71.4
	老人保健施設	14	△ 50.0	△ 35.7	△ 50.0	7.1	35.7	△ 57.1	△ 78.6	△ 57.1	△ 85.7	△ 78.6
	特定施設入居者生活介護	20	15.0	20.0	30.0	15.0	35.0	△ 55.0	△ 70.0	30.0	60.0	45.0
	認知症高齢者グループホーム	24	△ 29.2	△ 29.2	29.2	20.8	25.0	△ 54.2	△ 66.7	29.2	△ 62.5	△ 50.0
	訪問介護(総合事業含む)	61	16.4	21.3	44.3	16.4	31.1	▼ 23.0	▼ 27.9	45.9	54.1	31.1
	訪問看護	74	10.8	20.3	37.8	10.8	35.1	27.0	31.1	41.9	54.1	31.1
	通所介護(総合事業含む)	45	15.6	20.0	35.6	13.3	28.9	42.2	46.7	42.2	60.0	40.0
	地域密着型通所介護	43	16.3	16.3	39.5	9.3	27.9	34.9	41.9	46.5	51.2	39.5
	認知症対応型通所介護	27	7.4	14.8	△ 48.1	7.4	▼ 18.5	▼ 22.2	▼ 11.1	37.0	▼ 40.7	29.6
	通所リハビリテーション	8	△ 37.5	25.0	△ 62.5	12.5	▼ 12.5	25.0	△ 50.0	37.5	△ 75.0	△ 50.0
	短期入所生活介護	16	△ 37.5	△ 37.5	△ 56.3	18.8	37.5	△ 62.5	△ 68.8	△ 56.3	△ 87.5	△ 68.8
	短期入所療養介護	14	△ 50.0	△ 35.7	△ 50.0	7.1	35.7	△ 57.1	△ 78.6	△ 57.1	△ 85.7	△ 78.6
	小規模多機能型居宅介護	11	△ 36.4	9.1	△ 63.6	△ 27.3	27.3	36.4	36.4	36.4	△ 81.8	△ 45.5
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	△ 33.3	11.1	44.4	22.2	33.3	▼ 22.2	▼ 22.2	▼ 22.2	△ 66.7	44.4
	居宅介護支援	40	20.0	20.0	37.5	17.5	35.0	42.5	42.5	△ 52.5	△ 62.5	40.0
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	△ 25.0	△ 32.5	35.0	17.5	32.5	△ 52.5	△ 62.5	32.5	△ 65.0	△ 52.5
	在宅サービス	126	11.9	19.0	40.5	11.9	34.1	29.4	34.9	39.7	54.8	34.9
	居宅介護支援	40	20.0	20.0	37.5	17.5	35.0	42.5	42.5	△ 52.5	△ 62.5	40.0

単位：％

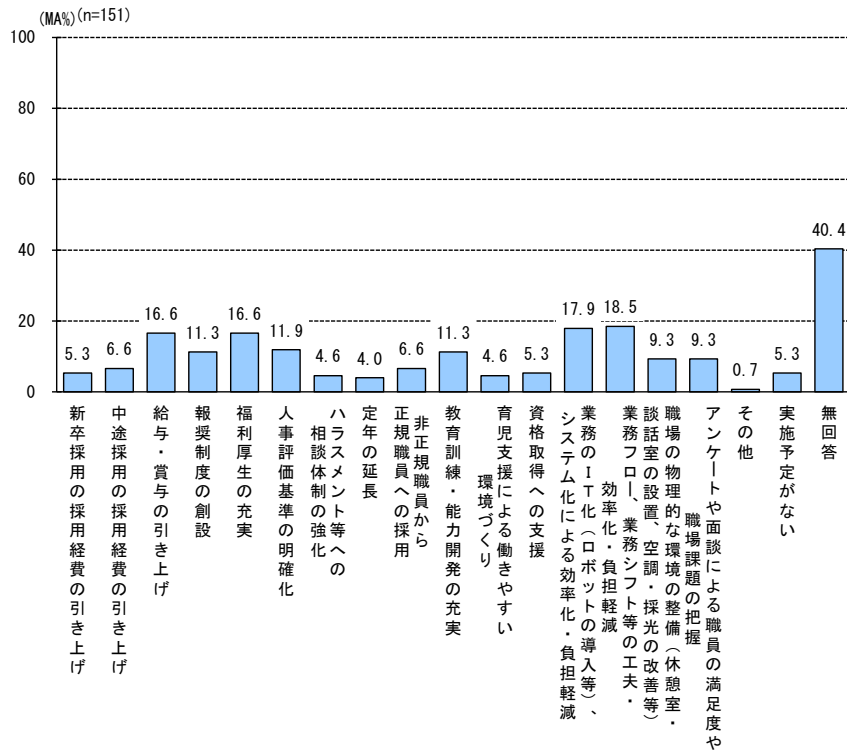
	母数 (n)	実施中の人材確保・定着の取組(MA)										
		働きやすい環境づくり	育児支援による環境づくり	資格取得への支援	効率化・負担軽減	業務のIT化・シフト制による	工夫・効率化・負担軽減	空(休)室の活用・探光の改善等	職場の物理的・談話的環境の整備	職員の満足度や面談による課題の把握	その他	実施していない
全体	151	37.1	56.3	29.8	38.4	23.8	43.0	1.3	5.3	7.9		
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	△ 71.4	△ 78.6	△ 78.6	42.9	21.4	△ 57.1	7.1	-	-	-
	老人保健施設	14	△ 64.3	△ 78.6	△ 78.6	△ 57.1	14.3	△ 64.3	-	-	-	
	特定施設入居者生活介護	20	40.0	△ 70.0	△ 40.0	△ 60.0	25.0	△ 70.0	-	-	15.0	
	認知症高齢者グループホーム	24	41.7	△ 79.2	△ 58.3	△ 50.0	25.0	△ 70.8	-	4.2	4.2	
	訪問介護(総合事業含む)	61	31.1	59.0	23.0	41.0	27.9	37.7	1.6	3.3	6.6	
	訪問看護	74	39.2	59.5	28.4	35.1	28.4	36.5	1.4	5.4	5.4	
	通所介護(総合事業含む)	45	△ 53.3	57.8	△ 48.9	44.4	15.6	44.4	2.2	2.2	2.2	
	地域密着型通所介護	43	44.2	53.5	39.5	46.5	16.3	41.9	2.3	2.3	2.3	
	認知症対応型通所介護	27	▼ 22.2	51.9	22.2	29.6	29.6	33.3	3.7	3.7	3.7	
	通所リハビリテーション	8	37.5	62.5	25.0	△ 50.0	▼ 12.5	△ 62.5	-	-	-	
	短期入所生活介護	16	△ 68.8	△ 81.3	△ 68.8	43.8	18.8	△ 56.3	6.3	-	-	
	短期入所療養介護	14	△ 64.3	△ 78.6	△ 78.6	△ 57.1	14.3	△ 64.3	-	-	-	
	小規模多機能型居宅介護	11	△ 54.5	△ 72.7	△ 45.5	△ 54.5	▼ 9.1	△ 63.6	-	-	-	
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	33.3	△ 77.8	△ 44.4	△ 55.6	22.2	△ 66.7	-	-	-	
	居宅介護支援	40	42.5	60.0	△ 40.0	40.0	27.5	45.0	-	5.0	2.5	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	45.0	△ 75.0	△ 47.5	47.5	25.0	△ 62.5	2.5	2.5	10.0	
	在宅サービス	126	38.9	55.6	29.4	38.9	23.8	39.7	1.6	4.8	5.6	
	居宅介護支援	40	42.5	60.0	△ 40.0	40.0	27.5	45.0	-	5.0	2.5	

問8 現在、すでに実施中、又は、今後、実施したい人材確保・定着の取組は何ですか。(今後、実施したい) (MA)

【全体】

- 今後、実施したい人材確保・定着の取組について、「業務フロー、業務シフト等の工夫・効率化・負担軽減」が18.5%で最も多く、次いで「業務のIT化(ロボットの導入等)、システム化による効率化・負担軽減」が17.9%、「給与・賞与の引き上げ」、「福利厚生の充実」が16.6%となっています。

【今後、実施したい人材確保・定着の取組(MA)】



単位：％

		母数 (n)	今後、実施したい人材確保・定着の取組(MA)									
			新卒採用の 採用経費の 引き上げ	中途採用の 採用経費の 引き上げ	給与・賞与の 引き上げ	報奨 制度の創設	福利 厚生 の充実	人事 評価 基準 の明確化	ハラス メント 等への 強化	定年 の延長	正 規 職 員 へ の 採 用	非 正 規 職 員 か ら の 採 用
全体		151	5.3	6.6	16.6	11.3	16.6	11.9	4.6	4.0	6.6	11.3
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	7.1	7.1	7.1	14.3	14.3	14.3	-	-	-	7.1
	老人保健施設	14	7.1	14.3	7.1	14.3	7.1	21.4	-	-	-	-
	特定施設入居者生活介護	20	5.0	10.0	△ 30.0	10.0	15.0	10.0	-	5.0	15.0	15.0
	認知症高齢者グループホーム	24	4.2	4.2	20.8	8.3	16.7	12.5	4.2	8.3	△ 16.7	12.5
	訪問介護(総合事業含む)	61	8.2	4.9	11.5	11.5	16.4	11.5	8.2	3.3	4.9	6.6
	訪問看護	74	6.8	5.4	12.2	14.9	14.9	8.1	8.1	1.4	4.1	9.5
	通所介護(総合事業含む)	45	2.2	2.2	11.1	11.1	17.8	20.0	6.7	2.2	-	13.3
	地域密着型通所介護	43	2.3	2.3	11.6	2.3	20.9	△ 25.6	4.7	2.3	4.7	11.6
	認知症対応型通所介護	27	-	3.7	14.8	7.4	25.9	18.5	7.4	-	11.1	11.1
	通所リハビリテーション	8	-	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	-	-	-	-
	短期入所生活介護	16	6.3	12.5	12.5	18.8	18.8	18.8	-	-	-	6.3
	短期入所療養介護	14	7.1	14.3	7.1	14.3	7.1	21.4	-	-	-	-
	小規模多機能型居宅介護	11	-	9.1	9.1	9.1	18.2	△ 27.3	-	-	-	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	-	-	-	-	-	△ 22.2	-	11.1	-	-
居宅介護支援	40	7.5	10.0	17.5	17.5	17.5	12.5	2.5	5.0	5.0	5.0	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	5.0	7.5	20.0	12.5	15.0	10.0	2.5	5.0	12.5	10.0
	在宅サービス	126	4.0	4.8	12.7	11.1	16.7	13.5	5.6	3.2	4.0	10.3
	居宅介護支援	40	7.5	10.0	17.5	17.5	17.5	12.5	2.5	5.0	5.0	5.0

単位：％

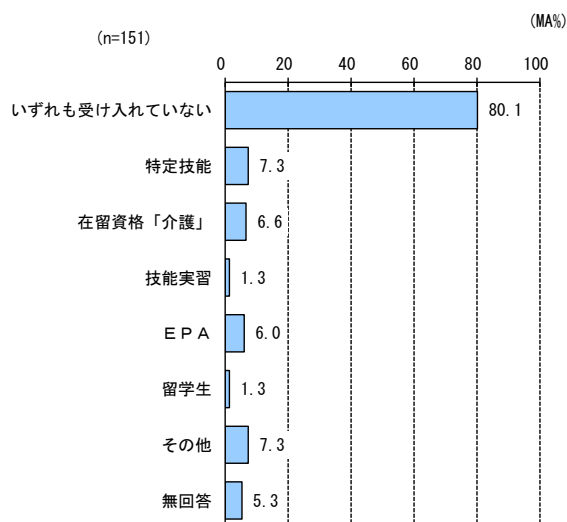
		母数 (n)	今後、実施したい人材確保・定着の取組(MA)							実施していない	無回答
			働きやすい環境づくり	育児支援による	資格取得への支援	効率化・負担軽減	業務のIT化・シフトによる	工夫・効率化・負担軽減	空(休)場の物理的改善等		
全体		151	4.6	5.3	17.9	18.5	9.3	9.3	0.7	5.3	40.4
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	-	-	14.3	△ 28.6	14.3	-	7.1	-	50.0
	老人保健施設	14	-	-	▼ 7.1	▼ 7.1	14.3	7.1	-	-	57.1
	特定施設入居者生活介護	20	5.0	-	25.0	10.0	5.0	10.0	-	-	50.0
	認知症高齢者グループホーム	24	8.3	-	16.7	16.7	4.2	4.2	-	4.2	45.8
	訪問介護(総合事業含む)	61	4.9	9.8	14.8	14.8	4.9	11.5	-	3.3	45.9
	訪問看護	74	1.4	6.8	14.9	14.9	6.8	9.5	-	5.4	45.9
	通所介護(総合事業含む)	45	-	4.4	17.8	17.8	15.6	4.4	-	2.2	37.8
	地域密着型通所介護	43	-	7.0	11.6	14.0	11.6	9.3	-	2.3	37.2
	認知症対応型通所介護	27	-	11.1	11.1	14.8	-	11.1	-	3.7	33.3
	通所リハビリテーション	8	-	12.5	25.0	12.5	12.5	12.5	-	-	50.0
	短期入所生活介護	16	-	-	18.8	25.0	18.8	6.3	6.3	-	43.8
	短期入所療養介護	14	-	-	▼ 7.1	▼ 7.1	14.3	7.1	-	-	57.1
	小規模多機能型居宅介護	11	-	-	9.1	18.2	18.2	9.1	-	-	45.5
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	-	-	-	22.2	11.1	-	-	-	44.4
居宅介護支援	40	7.5	-	17.5	20.0	15.0	5.0	-	5.0	45.0	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	5.0	-	20.0	17.5	10.0	5.0	2.5	2.5	47.5
	在宅サービス	126	2.4	6.3	15.9	17.5	8.7	9.5	0.8	4.8	40.5
	居宅介護支援	40	7.5	-	17.5	20.0	15.0	5.0	-	5.0	45.0

問9 外国人介護職員を貴事業所で受け入れていますか。(MA)

【全体】

- 外国人介護職員の受け入れ状況について、「いずれも受け入れていない」が80.1%で最も多く、次いで「特定技能」が7.3%、「在留資格「介護」」が6.6%となっています。

【外国人介護職員の受け入れ状況(MA)】



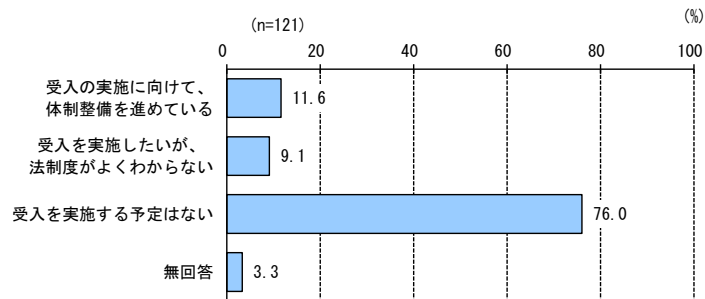
単位：%

	母数 (n)	外国人介護職員の受け入れ状況(MA)								
		受け入れも いていない	特定 技能	在 留 資 格 「 介 護 」	技 能 実 習	E P A	留 学 生	そ の 他	無 回 答	
全体	151	80.1	7.3	6.6	1.3	6.0	1.3	7.3	5.3	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	▼ 35.7	△ 35.7	△ 42.9	△ 14.3	△ 42.9	7.1	14.3	-	
	老人保健施設	▼ 57.1	14.3	△ 28.6	-	△ 35.7	-	7.1	-	
	特定施設入居者生活介護	▼ 65.0	5.0	10.0	-	5.0	5.0	5.0	15.0	
	認知症高齢者グループホーム	▼ 66.7	8.3	△ 16.7	4.2	△ 16.7	4.2	4.2	4.2	
	訪問介護(総合事業含む)	61	86.9	6.6	4.9	1.6	4.9	-	3.3	1.6
	訪問看護	74	83.8	6.8	5.4	1.4	6.8	-	4.1	4.1
	通所介護(総合事業含む)	45	73.3	13.3	15.6	2.2	△ 17.8	-	11.1	2.2
	地域密着型通所介護	43	72.1	14.0	16.3	-	△ 18.6	-	14.0	-
	認知症対応型通所介護	27	85.2	7.4	3.7	3.7	3.7	-	3.7	-
	通所リハビリテーション	8	75.0	-	-	-	-	-	△ 25.0	-
	短期入所生活介護	16	▼ 43.8	△ 31.3	△ 31.3	△ 12.5	△ 31.3	6.3	△ 18.8	-
	短期入所療養介護	14	▼ 57.1	14.3	△ 28.6	-	△ 35.7	-	7.1	-
	小規模多機能型居宅介護	11	▼ 63.6	9.1	9.1	9.1	9.1	-	△ 18.2	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	77.8	11.1	11.1	-	11.1	-	11.1	-
	居宅介護支援	40	72.5	12.5	15.0	5.0	15.0	2.5	10.0	2.5
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	▼ 57.5	15.0	△ 17.5	5.0	15.0	5.0	10.0	10.0	
	在宅サービス	126	81.7	7.9	7.1	1.6	7.1	0.8	8.7	2.4
	居宅介護支援	40	72.5	12.5	15.0	5.0	15.0	2.5	10.0	2.5

問10 外国人介護職員について、貴事業所の受入体制をお教えてください。

【全体】
 ○ 外国人介護職員の受入体制について、「受入を実施する予定はない」が76.0%で最も多く、次いで「受入の実施に向けて、体制整備を進めている」が11.6%、「受入を実施したいが、法制度がよくわからない」が9.1%となっています。

【外国人介護職員の受入体制】



単位：%

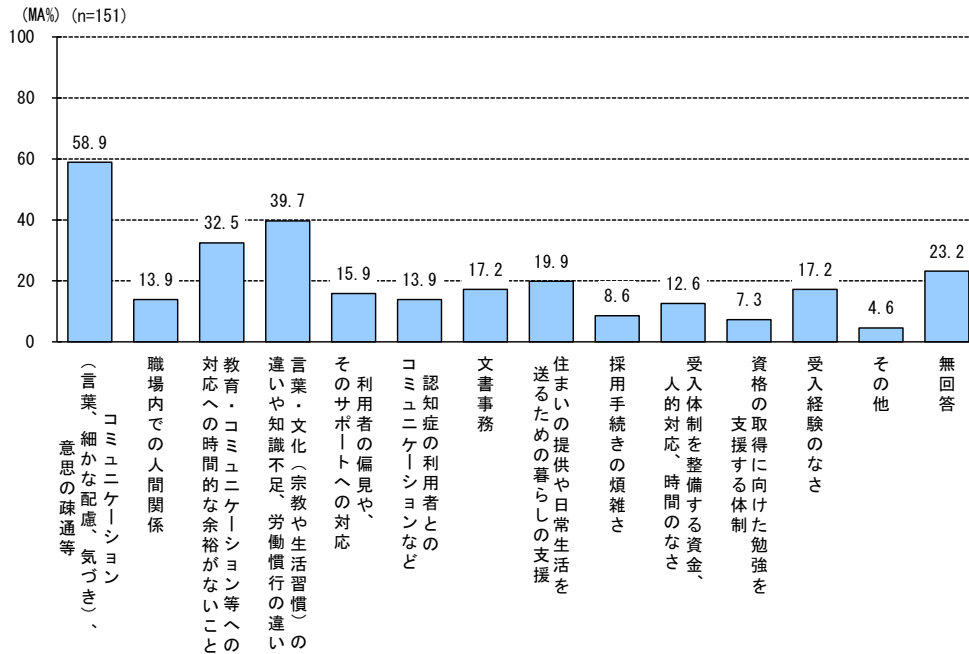
	母数 (n)	外国人介護職員の受入体制				
		体制整備を進めている	法制度がよくわからない	受入する予定はない	無回答	
全体	121	11.6	9.1	76.0	3.3	
サービス種別 (MA)	特別養護老人ホーム	5	△ 40.0	△ 20.0	▼ 40.0	-
	老人保健施設	8	△ 37.5	12.5	▼ 37.5	12.5
	特定施設入居者生活介護	13	△ 30.8	7.7	▼ 53.8	7.7
	認知症高齢者グループホーム	16	△ 31.3	6.3	▼ 62.5	-
	訪問介護 (総合事業含む)	53	11.3	13.2	71.7	3.8
	訪問看護	62	8.1	12.9	74.2	4.8
	通所介護 (総合事業含む)	33	12.1	6.1	78.8	3.0
	地域密着型通所介護	31	16.1	6.5	77.4	-
	認知症対応型通所介護	23	8.7	4.3	△ 87.0	-
	通所リハビリテーション	6	16.7	16.7	▼ 50.0	16.7
	短期入所生活介護	7	△ 42.9	14.3	▼ 28.6	14.3
	短期入所療養介護	8	△ 37.5	12.5	▼ 37.5	12.5
	小規模多機能型居宅介護	7	△ 57.1	-	▼ 28.6	14.3
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	7	△ 42.9	-	▼ 57.1	-
居宅介護支援	29	10.3	3.4	82.8	3.4	
サービス区分 (MA)	施設・居住系サービス	23	△ 30.4	8.7	▼ 56.5	4.3
	在宅サービス	103	10.7	9.7	75.7	3.9
	居宅介護支援	29	10.3	3.4	82.8	3.4

問11 外国人介護職員の雇用に関することで、課題や懸念されることがありますか。(MA)

【全体】

- 外国人介護職員の雇用に対する課題・懸念点について、「コミュニケーション（言葉、細かな配慮、気づき）、意思の疎通等」が58.9%で最も多く、次いで「言葉・文化（宗教や生活習慣）の違いや知識不足、労働慣行の違い」が39.7%、「教育・コミュニケーション等への対応への時間的な余裕がないこと」が32.5%となっています。

【外国人介護職員の雇用に対する課題・懸念点(MA)】



単位：％

		外国人介護職員の雇用に対する課題・懸念点(MA)							
		母数 (n)	意思の疎通等 (言葉、細かい配慮、気づき)	職場内での人間関係	教育・コミュニケーション等への対応	言葉・文化(宗教や生活習慣)の違い	利用者の偏見や、そのサポートへの対応	認知症の利用者とのコミュニケーションなど	文書事務
全体		151	58.9	13.9	32.5	39.7	15.9	13.9	17.2
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	△ 78.6	21.4	35.7	▼ 28.6	-	7.1	△ 28.6
	老人保健施設	14	△ 78.6	14.3	△ 42.9	▼ 28.6	-	7.1	21.4
	特定施設入居者生活介護	20	55.0	15.0	30.0	35.0	△ 30.0	15.0	25.0
	認知症高齢者グループホーム	24	△ 70.8	△ 25.0	33.3	△ 50.0	20.8	16.7	25.0
	訪問介護(総合事業含む)	61	60.7	13.1	29.5	△ 50.8	11.5	9.8	9.8
	訪問看護	74	59.5	12.2	31.1	43.2	14.9	12.2	13.5
	通所介護(総合事業含む)	45	60.0	15.6	△ 46.7	33.3	11.1	20.0	17.8
	地域密着型通所介護	43	65.1	16.3	39.5	34.9	7.0	11.6	18.6
	認知症対応型通所介護	27	63.0	18.5	37.0	▼ 29.6	7.4	11.1	18.5
	通所リハビリテーション	8	▼ 37.5	-	25.0	▼ 25.0	-	-	25.0
	短期入所生活介護	16	68.8	18.8	△ 43.8	▼ 25.0	-	6.3	△ 31.3
	短期入所療養介護	14	△ 78.6	14.3	△ 42.9	▼ 28.6	-	7.1	21.4
	小規模多機能型居宅介護	11	63.6	△ 36.4	△ 45.5	36.4	-	9.1	△ 27.3
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	△ 77.8	△ 33.3	▼ 22.2	33.3	11.1	11.1	△ 33.3
居宅介護支援	40	65.0	20.0	32.5	35.0	15.0	10.0	25.0	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	60.0	15.0	32.5	37.5	15.0	15.0	22.5
	在宅サービス	126	60.3	12.7	34.1	39.7	12.7	12.7	16.7
	居宅介護支援	40	65.0	20.0	32.5	35.0	15.0	10.0	25.0

単位：％

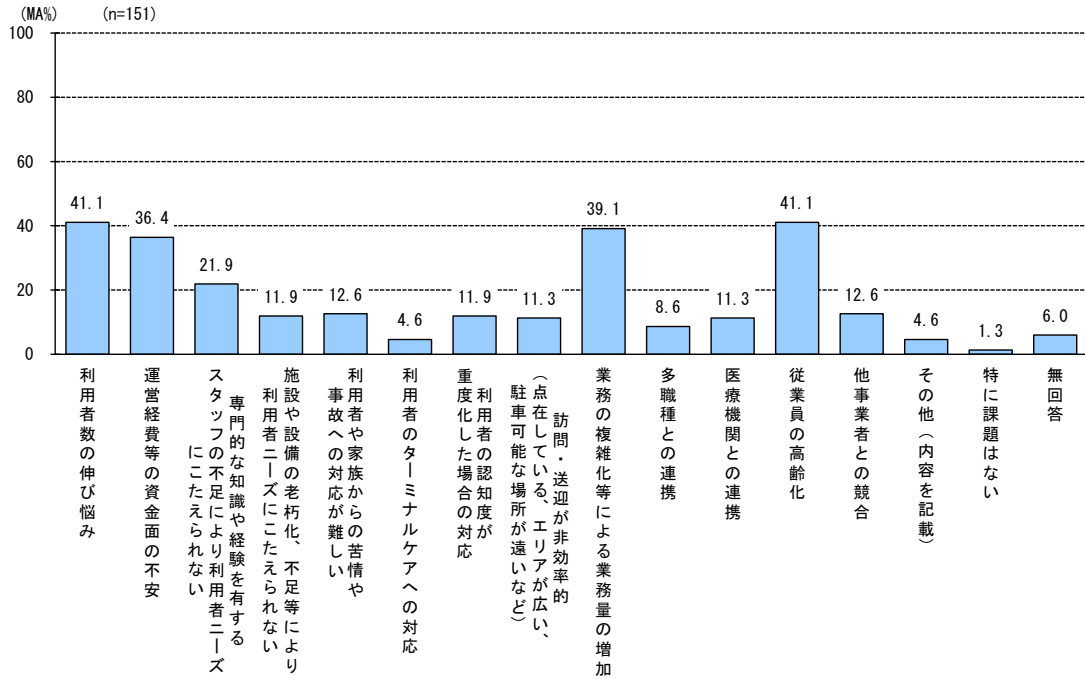
		外国人介護職員の雇用に対する課題・懸念点(MA)							
		母数 (n)	送るための提供や日常生活支援	採用手続きの煩雑さ	人的対応、時間のなさ	支援格の取得に向けた勉強	受入経験のなさ	その他	無回答
全体		151	19.9	8.6	12.6	7.3	17.2	4.6	23.2
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	△ 50.0	△ 28.6	21.4	△ 21.4	▼ 7.1	△ 21.4	7.1
	老人保健施設	14	△ 42.9	14.3	△ 28.6	△ 21.4	-	14.3	14.3
	特定施設入居者生活介護	20	20.0	10.0	10.0	5.0	25.0	10.0	25.0
	認知症高齢者グループホーム	24	△ 37.5	16.7	8.3	12.5	20.8	12.5	12.5
	訪問介護(総合事業含む)	61	21.3	8.2	11.5	3.3	9.8	1.6	23.0
	訪問看護	74	16.2	10.8	14.9	6.8	13.5	4.1	25.7
	通所介護(総合事業含む)	45	22.2	15.6	20.0	13.3	11.1	4.4	22.2
	地域密着型通所介護	43	23.3	7.0	11.6	9.3	11.6	4.7	18.6
	認知症対応型通所介護	27	14.8	7.4	7.4	3.7	14.8	-	22.2
	通所リハビリテーション	8	12.5	-	△ 25.0	-	-	-	50.0
	短期入所生活介護	16	△ 37.5	△ 25.0	△ 31.3	△ 18.8	▼ 6.3	12.5	12.5
	短期入所療養介護	14	△ 42.9	14.3	△ 28.6	△ 21.4	-	14.3	14.3
	小規模多機能型居宅介護	11	18.2	18.2	△ 27.3	-	9.1	-	9.1
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	22.2	11.1	11.1	-	22.2	-	-
居宅介護支援	40	△ 35.0	17.5	20.0	12.5	12.5	5.0	25.0	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	27.5	15.0	12.5	10.0	17.5	10.0	20.0
	在宅サービス	126	19.0	7.1	12.7	6.3	14.3	4.8	21.4
	居宅介護支援	40	△ 35.0	17.5	20.0	12.5	12.5	5.0	25.0

問12 事業を行う上で、課題と感じていることはなんですか。(MA)

【全体】

- 事業を行う上で、課題と感じていることについて、「利用者数の伸び悩み」「従業員の高齢化」が41.1%で最も多く、次いで「業務の複雑化等による業務量の増加」が39.1%、「運営経費等の資金面の不安」が36.4%となっています。

【事業を行う上で、課題と感じていること(MA)】



単位：%

	母数 (n)	事業を行う上で、課題と感じていること(MA)															
		利用者数の伸び悩み	運営経費等の資金面の不安	利用者数の伸び悩み	スタッフの不足にこたえられない	施設や設備の老朽化、不足等により利用者ニーズにこたえられない	利用者や家族からの苦情や事故への対応が難しい	利用者のターミナルケアへの対応	重度利用者の認知度が	（点在している、エリアが広い、駐車可能な場所が遠いなど）	業務の複雑化等による業務量の増加	多職種との連携	医療機関との連携	従業員の高齢化	他事業者との競合	その他（内容を記載）	特に課題はない
全体	151	41.1	36.4	21.9	11.9	12.6	4.6	11.9	11.3	39.1	8.6	11.3	41.1	12.6	4.6	1.3	6.0
サービス種別 (MA)	特別養護老人ホーム	14	△ 57.1	△ 57.1	28.6	△ 28.6	21.4	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	老人保健施設	14	△ 42.9	△ 64.3	△ 42.9	△ 35.7	△ 28.6	7.1	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-
	特定施設入居者生活介護	20	▼ 25.0	35.0	30.0	20.0	△ 30.0	-	15.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	認知症高齢者グループホーム	24	△ 54.2	△ 50.0	△ 37.5	16.7	16.7	-	8.3	4.2	-	-	-	-	-	-	-
	訪問介護（総合事業含む）	61	△ 47.5	31.1	23.0	8.2	6.6	3.3	9.8	8.2	-	-	-	-	-	-	-
	訪問看護	74	40.5	28.4	27.0	6.8	6.8	5.4	10.8	13.5	-	-	-	-	-	-	-
	通所介護（総合事業含む）	45	40.0	44.4	13.3	15.6	13.3	6.7	15.6	13.3	-	-	-	-	-	-	-
	地域密着型通所介護	43	48.8	△ 55.8	16.3	16.3	14.0	4.7	11.6	7.0	-	-	-	-	-	-	-
	認知症対応型通所介護	27	△ 66.7	△ 48.1	▼ 11.1	18.5	3.7	3.7	3.7	14.8	-	-	-	-	-	-	-
	通所リハビリテーション	8	▼ 25.0	37.5	25.0	△ 62.5	△ 25.0	-	12.5	12.5	-	-	-	-	-	-	-
	短期入所生活介護	16	43.8	△ 50.0	25.0	△ 37.5	△ 31.3	6.3	6.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	短期入所療養介護	14	42.9	△ 64.3	△ 42.9	△ 35.7	△ 28.6	7.1	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-
	小規模多機能型居宅介護	11	△ 63.6	36.4	27.3	△ 27.3	△ 45.5	-	9.1	18.2	-	-	-	-	-	-	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	△ 77.8	44.4	22.2	-	△ 33.3	-	-	△ 33.3	-	-	-	-	-	-	-
居宅介護支援	40	32.5	45.0	22.5	17.5	17.5	10.0	20.0	12.5	-	-	-	-	-	-	-	
サービス区分 (MA)	施設・居住系サービス	40	42.5	40.0	27.5	△ 22.5	22.5	2.5	10.0	2.5	-	-	-	-	-	-	
	在宅サービス	126	46.0	37.3	21.4	11.1	9.5	4.0	10.3	11.9	-	-	-	-	-	-	
	居宅介護支援	40	32.5	45.0	22.5	17.5	17.5	10.0	20.0	12.5	-	-	-	-	-	-	

単位：%

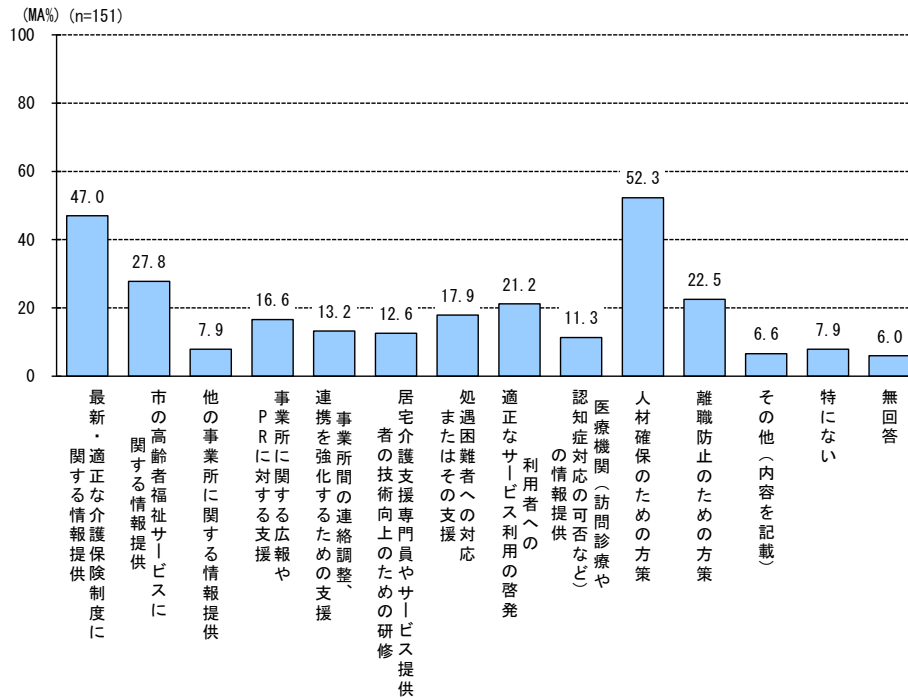
	母数 (n)	事業を行う上で、課題と感じていること(MA)							特に課題はない	無回答
		業務量の複雑化等による	多職種との連携	医療機関との連携	従業員の高齢化	他事業者との競合	その他(内容を記載)			
全体	151	39.1	8.6	11.3	41.1	12.6	4.6	1.3	6.0	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	▼ 14.3	-	△ 21.4	42.9	-	-	-	-
	老人保健施設	14	▼ 21.4	-	7.1	35.7	-	-	-	-
	特定施設入居者生活介護	20	40.0	15.0	20.0	▼ 30.0	20.0	-	-	15.0
	認知症高齢者グループホーム	24	29.2	12.5	16.7	41.7	20.8	-	-	4.2
	訪問介護(総合事業含む)	61	41.0	4.9	3.3	41.0	11.5	8.2	3.3	3.3
	訪問看護	74	45.9	5.4	5.4	41.9	10.8	6.8	2.7	4.1
	通所介護(総合事業含む)	45	37.8	6.7	8.9	37.8	6.7	2.2	-	2.2
	地域密着型通所介護	43	30.2	7.0	7.0	39.5	9.3	2.3	-	2.3
	認知症対応型通所介護	27	29.6	7.4	7.4	40.7	18.5	3.7	-	-
	通所リハビリテーション	8	37.5	-	-	50.0	-	-	-	-
	短期入所生活介護	16	▼ 25.0	-	18.8	37.5	-	-	-	-
	短期入所療養介護	14	▼ 21.4	-	7.1	35.7	-	-	-	-
	小規模多機能型居宅介護	11	36.4	-	-	▼ 18.2	-	-	-	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	▼ 22.2	-	-	44.4	-	11.1	-	-
居宅介護支援	40	42.5	7.5	10.0	△ 62.5	7.5	2.5	-	2.5	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	30.0	7.5	20.0	35.0	12.5	-	-	10.0
	在宅サービス	126	38.1	6.3	8.7	38.9	11.9	5.6	1.6	3.2
	居宅介護支援	40	42.5	7.5	10.0	△ 62.5	7.5	2.5	-	2.5

問13 事業を行う上で、宝塚市に対する要望はありますか。(MA)

【全体】

- 事業を行う上での宝塚市に対する要望について、「人材確保のための方策」が52.3%で最も多く、次いで「最新・適正な介護保険制度に関する情報提供」が47.0%、「市の高齢者福祉サービスに関する情報提供」が27.8%となっています。

【事業を行う上での宝塚市に対する要望(MA)】



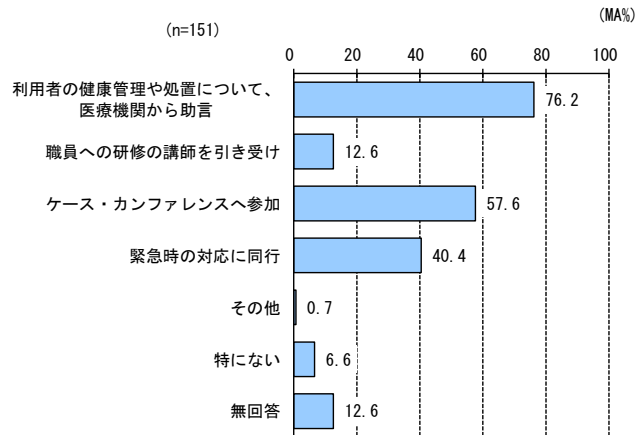
		事業を行う上での宝塚市に対する要望(MA)							単位: %
		母数(n)	最新・適正な介護保険制度に関する情報提供	市の高齢者福祉サービスに関する情報提供	他の事業所に関する情報提供	広報やPRに対する支援	事業所に関する支援	連携を強化するための支援	居宅介護支援専門員やサービスの技術向上のための研修
全体		151	47.0	27.8	7.9	16.6	13.2	12.6	17.9
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	42.9	21.4	-	21.4	7.1	-	△ 28.6
	老人保健施設	14	▼ 28.6	▼ 14.3	14.3	21.4	-	7.1	△ 35.7
	特定施設入居者生活介護	20	▼ 35.0	▼ 15.0	15.0	10.0	5.0	10.0	10.0
	認知症高齢者グループホーム	24	▼ 50.0	▼ 16.7	16.7	16.7	8.3	4.2	16.7
	訪問介護(総合事業含む)	61	49.2	26.2	1.6	13.1	6.6	8.2	11.5
	訪問看護	74	48.6	27.0	2.7	10.8	9.5	12.2	16.2
	通所介護(総合事業含む)	45	44.4	24.4	4.4	△ 26.7	22.2	15.6	△ 31.1
	地域密着型通所介護	43	46.5	32.6	9.3	25.6	△ 23.3	9.3	23.3
	認知症対応型通所介護	27	48.1	37.0	14.8	22.2	11.1	3.7	14.8
	通所リハビリテーション	8	▼ 25.0	▼ 12.5	△ 25.0	△ 37.5	-	12.5	12.5
	短期入所生活介護	16	▼ 31.3	18.8	6.3	18.8	6.3	6.3	△ 31.3
	短期入所療養介護	14	▼ 28.6	▼ 14.3	14.3	21.4	-	7.1	△ 35.7
	小規模多機能型居宅介護	11	▼ 27.3	▼ 9.1	9.1	18.2	-	18.2	△ 36.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	▼ 22.2	-	-	22.2	-	11.1	△ 33.3	
居宅介護支援	40	52.5	32.5	10.0	12.5	17.5	10.0	22.5	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	40.0	▼ 17.5	12.5	15.0	7.5	5.0	17.5
	在宅サービス	126	48.4	28.6	6.3	16.7	12.7	12.7	18.3
	居宅介護支援	40	52.5	32.5	10.0	12.5	17.5	10.0	22.5

		事業を行う上での宝塚市に対する要望(MA)							
		適 正 な サ ー ビ ス 利 用 の 啓 発	利 用 者 へ の	医 療 機 関 (訪 問 診 療 や 認 知 症 の 情 報 提 供	人 材 確 保 の た め の 方 策	離 職 防 止 の た め の 方 策	そ の 他 (内 容 を 記 載)	特 に な い	無 回 答
全体		151	21.2	11.3	52.3	22.5	6.6	7.9	6.0
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	-	△ 28.6	△ 64.3	28.6	-	-	-
	老人保健施設	14	▼ 7.1	△ 21.4	△ 64.3	28.6	7.1	-	-
	特定施設入居者生活介護	20	▼ 5.0	10.0	△ 65.0	25.0	15.0	10.0	15.0
	認知症高齢者グループホーム	24	12.5	20.8	58.3	16.7	8.3	4.2	4.2
	訪問介護(総合事業含む)	61	24.6	8.2	57.4	23.0	4.9	8.2	3.3
	訪問看護	74	31.1	9.5	58.1	24.3	5.4	4.1	5.4
	通所介護(総合事業含む)	45	28.9	8.9	48.9	22.2	2.2	-	2.2
	地域密着型通所介護	43	▼ 9.3	9.3	▼ 41.9	16.3	4.7	4.7	-
	認知症対応型通所介護	27	18.5	7.4	51.9	▼ 11.1	7.4	3.7	-
	通所リハビリテーション	8	25.0	12.5	△ 87.5	25.0	12.5	-	-
	短期入所生活介護	16	▼ 6.3	△ 25.0	△ 68.8	25.0	6.3	-	-
	短期入所療養介護	14	▼ 7.1	△ 21.4	△ 64.3	28.6	7.1	-	-
	小規模多機能型居宅介護	11	18.2	9.1	△ 63.6	27.3	9.1	9.1	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	22.2	11.1	▼ 33.3	22.2	11.1	△ 22.2	-
居宅介護支援	40	20.0	12.5	60.0	△ 32.5	7.5	7.5	2.5	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	▼ 10.0	17.5	△ 62.5	20.0	7.5	5.0	10.0
	在宅サービス	126	23.8	9.5	50.8	19.8	5.6	7.1	3.2
	居宅介護支援	40	20.0	12.5	60.0	△ 32.5	7.5	7.5	2.5

問14 在宅高齢者を支援するため、医療機関との連携で、貴事業所が取り組んでいることや、取り組んでみたいことはありますか。(取り組んでいる) (MA)

【全体】
 ○ 在宅高齢者の支援で医療機関と連携していることについて、「利用者の健康管理や処置について、医療機関から助言」が76.2%で最も多く、次いで「ケース・カンファレンスへ参加」が57.6%、「緊急時の対応に同行」が40.4%となっています。

【在宅高齢者の支援で医療機関と連携していること(MA)】



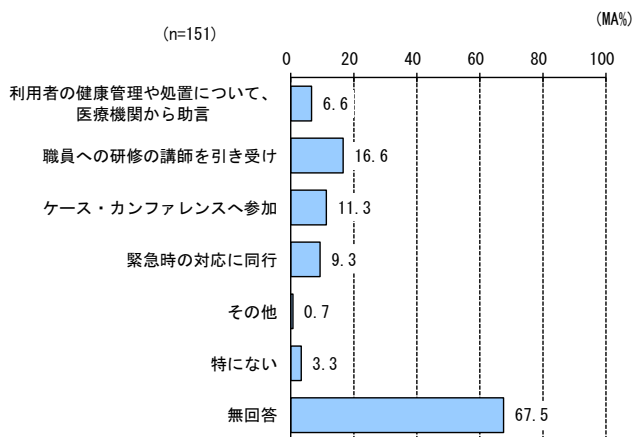
単位：%

	母数 (n)	在宅高齢者の支援で医療機関と連携していること(MA)								
		助言 につ いて、 医療 機関 から 処 置	利 用 者 の 健 康 管 理 や 処 置	引 き 受 け	職 員 へ の 研 修 の 講 師 を	へ 参 加	ケ ー ス ・ カ ン フ ア レ ン ス	緊 急 時 の 対 応 に 同 行	そ の 他	特 に な い
全体	151	76.2	12.6	57.6	40.4	0.7	6.6	12.6		
サービス種別 (MA)	特別養護老人ホーム	14	△ 92.9	7.1	50.0	▼ 28.6	-	7.1	-	
	老人保健施設	14	△ 92.9	21.4	50.0	▼ 28.6	-	-	7.1	
	特定施設入居者生活介護	20	△ 70.0	20.0	▼ 40.0	▼ 25.0	-	10.0	20.0	
	認知症高齢者グループホーム	24	△ 87.5	△ 25.0	54.2	37.5	-	8.3	4.2	
	訪問介護 (総合事業含む)	61	82.0	9.8	62.3	41.0	1.6	6.6	6.6	
	訪問看護	74	83.8	13.5	66.2	48.6	1.4	2.7	8.1	
	通所介護 (総合事業含む)	45	82.2	13.3	△ 68.9	35.6	2.2	6.7	6.7	
	地域密着型通所介護	43	74.4	7.0	60.5	32.6	2.3	9.3	14.0	
	認知症対応型通所介護	27	70.4	11.1	59.3	37.0	3.7	11.1	14.8	
	通所リハビリテーション	8	△ 87.5	△ 37.5	50.0	37.5	-	-	12.5	
	短期入所生活介護	16	△ 87.5	12.5	▼ 43.8	31.3	-	6.3	6.3	
	短期入所療養介護	14	△ 92.9	21.4	50.0	▼ 28.6	-	-	7.1	
	小規模多機能型居宅介護	11	72.7	18.2	54.5	▼ 27.3	-	9.1	18.2	
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	△ 88.9	11.1	△ 77.8	33.3	-	-	11.1	
サービス区分 (MA)	居宅介護支援	40	△ 95.0	20.0	△ 72.5	△ 55.0	-	2.5	2.5	
	施設・居住系サービス	40	80.0	20.0	▼ 42.5	▼ 30.0	-	7.5	12.5	
	在宅サービス	126	77.0	11.1	60.3	40.5	0.8	6.3	11.1	
	居宅介護支援	40	△ 95.0	20.0	△ 72.5	△ 55.0	-	2.5	2.5	

問14 在宅高齢者を支援するため、医療機関との連携で、貴事業所が取り組んでいることや、取り組んでみたいことはありますか。(取り組んでみたい) (MA)

【全体】
 ○ 在宅高齢者の支援で医療機関と連携したいことについて、「職員への研修の講師を引き受け」が16.6%で最も多く、次いで「ケース・カンファレンスへ参加」が11.3%、「緊急時の対応に同行」が9.3%となっています。

【在宅高齢者の支援で医療機関と連携したいこと(MA)】



単位：%

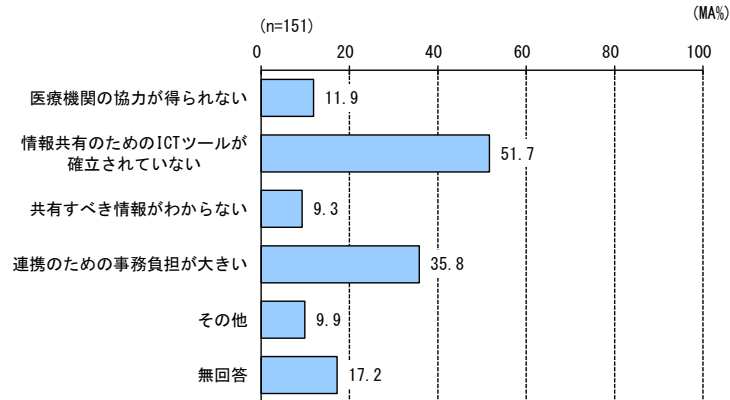
	母数 (n)	在宅高齢者の支援で医療機関と連携したいこと (MA)							
		助言	利用者の健康管理や処置	職員への研修の講師を引き受け	ケース・カンファレンスへ参加	緊急時の対応に同行	その他	特にない	無回答
全体	151	6.6	16.6	11.3	9.3	0.7	3.3	67.5	
サービス種別 (MA)	特別養護老人ホーム	14	7.1	7.1	△ 28.6	14.3	7.1	-	71.4
	老人保健施設	14	-	7.1	14.3	7.1	-	-	85.7
	特定施設入居者生活介護	20	-	25.0	△ 25.0	5.0	-	10.0	55.0
	認知症高齢者グループホーム	24	4.2	20.8	20.8	12.5	4.2	4.2	66.7
	訪問介護 (総合事業含む)	61	4.9	11.5	6.6	11.5	1.6	1.6	75.4
	訪問看護	74	5.4	13.5	5.4	9.5	1.4	1.4	74.3
	通所介護 (総合事業含む)	45	8.9	15.6	8.9	8.9	2.2	2.2	73.3
	地域密着型通所介護	43	9.3	14.0	4.7	7.0	-	4.7	72.1
	認知症対応型通所介護	27	△ 18.5	18.5	7.4	11.1	3.7	7.4	59.3
	通所リハビリテーション	8	-	25.0	12.5	-	-	-	75.0
	短期入所生活介護	16	6.3	12.5	△ 31.3	12.5	6.3	-	68.8
	短期入所療養介護	14	-	7.1	14.3	7.1	-	-	85.7
	小規模多機能型居宅介護	11	9.1	△ 36.4	18.2	△ 27.3	9.1	-	63.6
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	-	22.2	-	△ 22.2	-	-	77.8
居宅介護支援	40	2.5	15.0	10.0	5.0	2.5	-	82.5	
サービス区分 (MA)	施設・居住系サービス	40	2.5	17.5	△ 25.0	10.0	2.5	5.0	65.0
	在宅サービス	126	7.9	14.3	9.5	10.3	0.8	2.4	69.8
	居宅介護支援	40	2.5	15.0	10.0	5.0	2.5	-	82.5

問15 在宅医療機関との連携での課題は何ですか。(MA)

【全体】

- 在宅医療機関との連携における課題について、「情報共有のための ICT ツールが確立されていない」が 51.7%で最も多く、次いで「連携のための事務負担が大きい」が 35.8%、「医療機関の協力が得られない」が 11.9%となっています。

【在宅医療機関との連携における課題(MA)】



単位：%

	母数 (n)	在宅医療機関との連携における課題(MA)						
		協力が得られない	ICT共有のツールがない	情報共有がわからない	連携のための事務負担が大きい	その他	無回答	
全体	151	11.9	51.7	9.3	35.8	9.9	17.2	
サービス種別(MA)	特別養護老人ホーム	14	7.1	△ 78.6	△ 21.4	△ 57.1	-	-
	老人保健施設	14	21.4	△ 71.4	△ 21.4	△ 50.0	-	-
	特定施設入居者生活介護	20	10.0	60.0	5.0	▼ 25.0	10.0	15.0
	認知症高齢者グループホーム	24	8.3	△ 62.5	12.5	29.2	8.3	4.2
	訪問介護(総合事業含む)	61	9.8	45.9	9.8	36.1	6.6	14.8
	訪問看護	74	13.5	50.0	9.5	35.1	8.1	17.6
	通所介護(総合事業含む)	45	11.1	△ 62.2	11.1	△ 48.9	8.9	11.1
	地域密着型通所介護	43	11.6	58.1	14.0	34.9	9.3	16.3
	認知症対応型通所介護	27	18.5	48.1	14.8	25.9	11.1	18.5
	通所リハビリテーション	8	△ 25.0	50.0	12.5	37.5	12.5	-
	短期入所生活介護	16	12.5	△ 75.0	△ 25.0	△ 50.0	-	-
	短期入所療養介護	14	21.4	△ 71.4	△ 21.4	△ 50.0	-	-
	小規模多機能型居宅介護	11	9.1	45.5	18.2	45.5	9.1	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	11.1	▼ 33.3	-	△ 55.6	△ 22.2	11.1
居宅介護支援	40	12.5	55.0	15.0	42.5	10.0	12.5	
サービス区分(MA)	施設・居住系サービス	40	10.0	△ 65.0	10.0	32.5	7.5	10.0
	在宅サービス	126	13.5	50.8	9.5	38.1	9.5	15.9
	居宅介護支援	40	12.5	55.0	15.0	42.5	10.0	12.5

問16 過去1年間（令和3年4月1日～令和4年3月31日）に、貴施設等に新規で入所・入居した人の人数をご回答ください。※貴施設等に入所・入居している方で、一時的な入院等で貴施設等に戻った方は含めません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【過去1年間に新規で入所・入居した人数】

	新規の入所・入居者数（合計）
特別養護老人ホーム	205
老人保健施設	444
特定施設入居者生活介護	567
認知症高齢者グループホーム	367
延べ合計	1,583

問17 問16でご回答された過去1年間の新規の入所・入居者について、入所・入居する前の居場所別の人数をご回答してください。

※この表の「14. 合計」と、問16の「新規の入所・入居者数（合計）」（★欄）が一致するようにしてください。

※いったん入院し、退院後に、貴施設等に入所・入居した場合は、入院前の居場所を入力してください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【入所・入居する前の居場所別の人数】

	市外												市内／市外	
	自宅 （※兄弟・子ども・親戚等の家含む）	住宅型有料老人ホーム	軽費老人ホーム（特定施設除く）	サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）	認知症高齢者グループホーム	特定施設入居者生活介護	地域密着型特定施設入居者生活介護	介護老人保健施設	療養型・介護医療院	特別養護老人ホーム	地域密着型特別養護老人ホーム	その他	入所・入居する前の居場所を把握していない	合計
特別養護老人ホーム	21	0	2	4	0	1	0	11	3	0	0	7	0	205
老人保健施設	31	1	2	4	0	1	0	12	3	1	0	53	0	444
特定施設入居者生活介護	102	1	1	0	0	6	0	6	0	2	0	75	44	567
認知症高齢者グループホーム	93	0	2	2	0	7	0	9	2	1	0	30	0	367
延べ合計	247	2	7	10	0	15	0	38	8	4	0	165	44	1,583

●過去1年間の退去者についてお尋ねします。

問18 過去1年間（令和3年4月1日～令和4年3月31日）に、貴施設等を退去した人の人数をご回答ください。

※一時的な入院等で貴施設等に戻った方や、現在、一時的に入院中の方（貴施設等との契約が継続している方）はここには含めず、問19で回答してください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【退去した人数】

	退去者数（合計）（※死亡・搬送先での死亡を含む）
特別養護老人ホーム	200
老人保健施設	435
特定施設入居者生活介護	449
認知症高齢者グループホーム	260
延べ合計	1,344

問19 過去1年間（令和3年4月1日～令和4年3月31日）の各月末時点で、入院のために不在だった人数をご回答してください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【入院のために不在だった人数】

	(人)											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特別養護老人ホーム	16	15	22	10	20	14	12	13	17	19	16	20
老人保健施設	25	32	43	44	72	32	19	25	30	63	52	20
特定施設入居者生活介護	29	45	51	65	83	41	27	38	45	75	56	28
認知症高齢者グループホーム	25	33	38	34	41	32	25	33	35	40	29	36
延べ合計	95	125	154	153	216	119	83	109	127	197	153	104

問20 問18で入力された過去1年間の退去者について、要介護度別の人数をご回答ください。

※死亡した人（搬送先での死亡を含む。）は、その人数を「死亡」欄にご回答ください。

※この表の合計人数と、問16の「退去者数（合計）」（☆欄）が一致するようにしてください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【退去者の要介護度別の人数】

	(人)					
	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3
特別養護老人ホーム	0	0	0	0	2	8
老人保健施設	0	0	0	22	35	58
特定施設入居者生活介護	20	7	4	29	40	59
認知症高齢者グループホーム	20	5	4	8	7	15
延べ合計	40	12	8	59	84	140

	(人)					
	要介護4	要介護5	申請中	死亡	不明	合計
特別養護老人ホーム	31	39	0	120	0	200
老人保健施設	107	74	0	139	0	435
特定施設入居者生活介護	94	42	0	138	16	449
認知症高齢者グループホーム	26	19	0	155	1	260
延べ合計	258	174	0	552	17	1,344

問21 問18で入力された過去1年間の退去者について、退去先別の人数をご回答してください。

※一時的に入院して、貴施設等以外の居場所に移った場合は、退院後の居場所をご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【退去者の退去先別の人数】

(人)

	市内											その他
	自宅 (※兄弟・子ども・親戚等の含む)	住宅型 有料老人ホーム	軽費老人ホーム (特定施設除く)	サービス付き 高齢者向け住宅 (特定施設除く)	認知症 高齢者グループ ホーム	特定施設 入居者生活 介護	地域密着型 特定施設 入居者生活 介護	介護老人 保健施設	療養型・ 介護医療 院	「療養型・ 介護医療 院」を 除く病 院・診 療所 (一時的な 入院を 除く)	特別養 護老人 ホーム	
特別養護老人ホーム	1	1	0	0	0	0	0	13	21	7		0
老人保健施設	64	2	0	11	3	0	1	24	46	38		38
特定施設入居者生活介護	71	3	0	12	3	6	1	20	33	39		48
認知症高齢者グループホーム	6	3	0	1	0	6	0	13	5	15		5
延べ合計	142	9	0	24	6	12	2	70	105	99		91

(人)

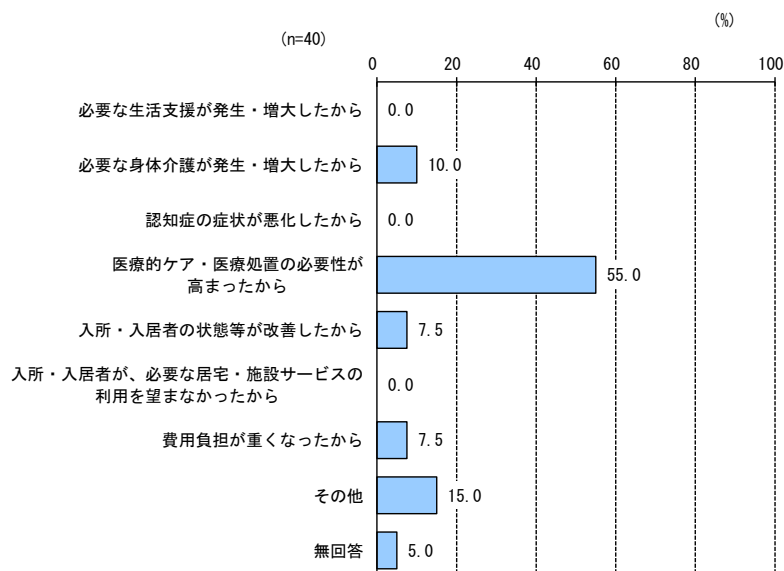
	市外											市内/市外			
	自宅 (※兄弟・子ども・親戚等の含む)	住宅型 有料老人ホーム	軽費老人ホーム (特定施設除く)	サービス付き 高齢者向け住宅 (特定施設除く)	認知症 高齢者グループ ホーム	特定施設 入居者生活 介護	地域密着型 特定施設 入居者生活 介護	介護老人 保健施設	療養型・ 介護医療 院	「療養型・ 介護医療 院」を 除く病 院・診 療所 (一時的な 入院を 除く)	特別養 護老人 ホーム	地域密着型 特別養護 老人 ホーム	その他	死亡 (※搬送 先での 死亡を 含む)	行先を 把握し ていな い
特別養護老人ホーム	0	0	0	0	0	0	0	3	12	0	0	0	120	22	200
老人保健施設	8	0	0	10	0	0	0	3	19	6	0	1	139	22	435
特定施設入居者生活介護	17	0	0	10	0	0	1	0	9	6	0	7	138	25	449
認知症高齢者グループホーム	9	0	0	0	0	1	1	3	3	0	0	7	155	27	260
延べ合計	34	0	0	20	0	1	2	9	43	12	0	15	552	96	1,344

問22 貴施設等の入居・入所者が退去する理由は何ですか。(第1位)

【全体】

- 入居・入所者が退去する理由(第1位)について、「医療的ケア・医療処置の必要性が高まったから」が55.0%で最も多く、次いで「必要な身体介護が発生・増大したから」が10.0%、「費用負担が重くなったから」が7.5%となっています。

【入居・入所者が退去する理由(第1位)】

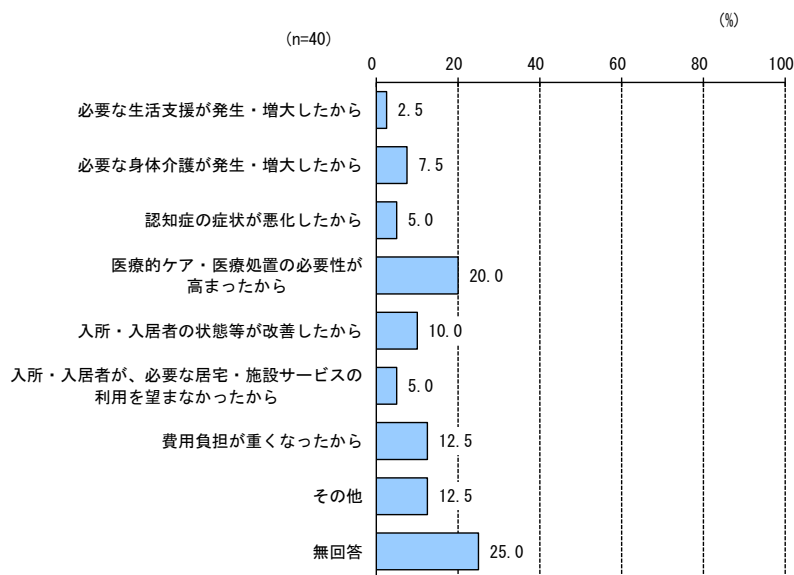


問22 貴施設等の入居・入所者が退去する理由は何ですか。(第2位)

【全体】

- 入居・入所者が退去する理由(第2位)について、「医療的ケア・医療処置の必要性が高まったから」が20.0%で最も多く、次いで「費用負担が重くなったから」が12.5%、「入所・入居者の状態等が改善したから」が10.0%となっています。

【入居・入所者が退去する理由(第2位)】

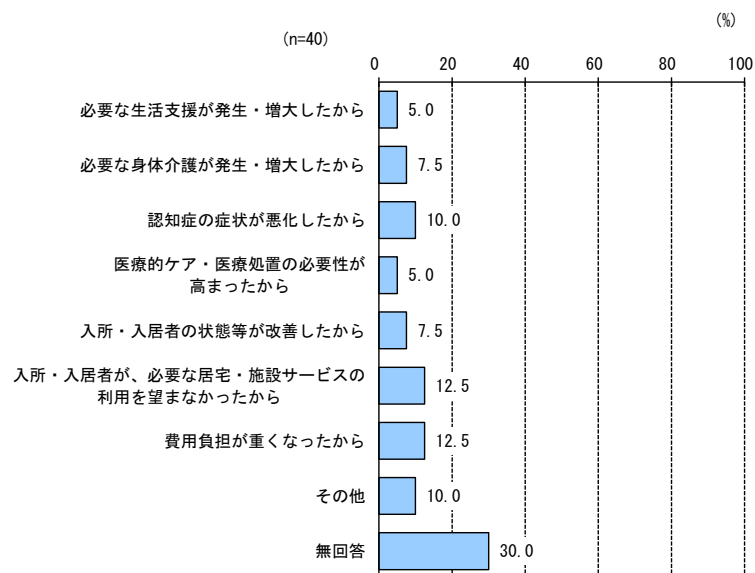


問22 貴施設等の入居・入所者が退去する理由は何ですか。(第3位)

【全体】

- 入居・入所者が退去する理由(第3位)について、「入所・入居者が、必要な居宅・施設サービスの利用を望まなかったから」「費用負担が重くなったから」が12.5%で最も多く、次いで「認知症の症状が悪化したから」が10.0%、「必要な身体介護が発生・増大したから」「入所・入居者の状態等が改善したから」が7.5%となっています。

【入居・入所者が退去する理由(第3位)】

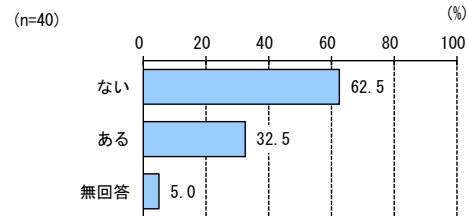


問23(1) 感染予防・拡大防止のため、新規入所の受入を中止したことがありますか。

【全体】

- 感染予防・拡大防止のため、新規入所の受入を中止したかについて、「ない」が 62.5%、「ある」が 32.5%となっています。

【感染予防・拡大防止のため、新規入所の受入を中止したか】



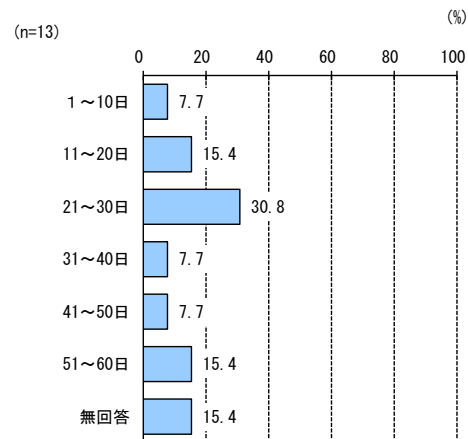
	(日)
	中止期間の日数
特別養護老人ホーム	155
老人保健施設	198
特定施設入居者生活介護	133
認知症高齢者グループホーム	195
延べ合計	681

問23(1) 中止期間の日数

【全体】

- 中止期間の日数について、「21～30日」が 30.8%で最も多く、次いで「11～20日」「51～60日」が 15.4%、「1～10日」「31～40日」「41～50日」が 7.7%となっています。

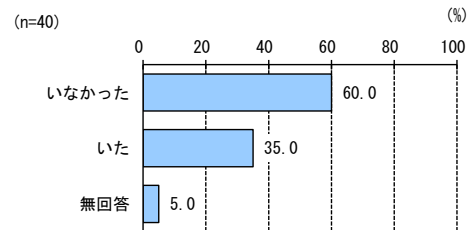
【中止期間の日数】



問23(2) 面会や外出が制限されるなど、新型コロナウイルスの影響を理由に、施設が受入可能であるにも関わらず、入所を取り止め又は延期した申込者はいましたか。感染予防・拡大防止のため、新規入所の受入を中止したことがありますか。

【全体】
 ○ 入所を取り止め又は延期した申込者の有無について、「いなかった」が 60.0%、「いた」が 35.0%となっています。

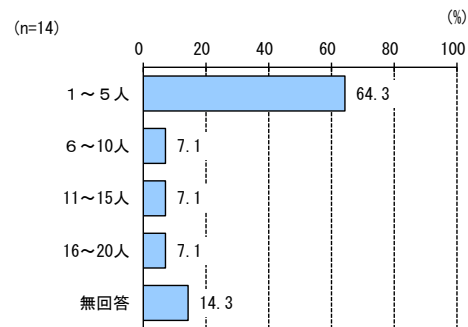
【入所を取り止め又は延期した申込者の有無】



問23(2) 入所取り止めや延期した申込者の人数

【全体】
 ○ 入所取り止めや延期した申込者の人数について、「1～5人」が64.3%で最も多く、次いで「6～10人」「11～15人」「16～20人」が7.1%となっています。

【入所取り止めや延期した申込者の人数】



	(人)
	入所取り止めや延期した申込者の人数
特別養護老人ホーム	4
老人保健施設	24
特定施設入居者生活介護	35
認知症高齢者グループホーム	17
延べ合計	80

老人保健施設

老人保健施設(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【老人保健施設の職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員		安定的な運 営に必要な 職員数	不足してい る(求人し ている)職 員数	
		非正規 職員 合計	勤務形態			
			常勤 労働者			短時間 労働者
管理者・医師	3	7	0	7	10	1
うち 介護職と兼務	0	0	0	0	0	0
うち 看護職と兼務	0	0	0	0	0	0
介護職員	83	33	10	23	85	5
うち 介護福祉士	67	15	4	11	37	2
うち 初任者研修修了者	12	14	6	8	17	1
うち 無資格者	4	4	0	4	3	0
看護職員	28	12	3	9	33	3
生活相談員	9	1	1	0	8	0
うち 社会福祉士	2	0	0	0	2	0
うち 社会福祉主事	2	0	0	0	2	0
計画作成担当者	7	0	0	0	2	0
うち 介護支援専門員	7	0	0	0	2	0
理学療法士・作業療 法士・言語聴覚士・ 機能訓練指導員等	18	7	2	5	18	1

老人保健施設(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員・看護職員の数及び昨年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者(定年退職者を含む。)は、勤務年数ごとの内訳も入力してください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		(人)		
		令和3年 4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	
			採用者	離職者
介護職員	正規職員	50	9	8
	非正規職員			
	常勤労働者	5	0	1
	短時間労働者	23	0	3
看護職員	正規職員	20	3	1
	非正規職員			
	常勤労働者	2	0	1
	短時間労働者	8	1	1

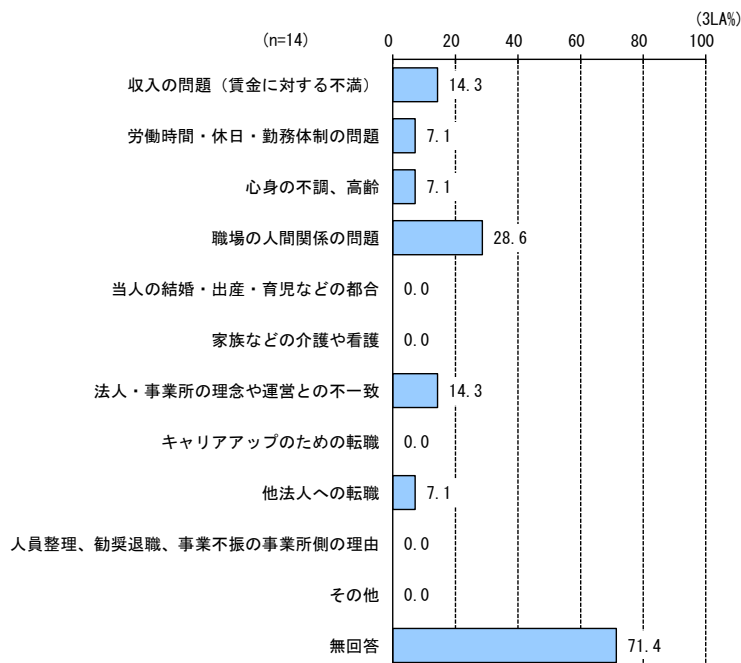
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明	
介護職員	正規職員	0	6	2	0	8
	非正規職員					
	常勤労働者	0	0	1	0	1
	短時間労働者	1	2	0	0	3
看護職員	正規職員	0	0	0	1	1
	非正規職員					
	常勤労働者	0	1	0	0	1
	短時間労働者	1	0	0	0	1

老人保健施設(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由について、「職場の人間関係の問題」が28.6%で最も多く、次いで「収入の問題（賃金に対する不満）」「法人・事業所の理念や運営との不一致」が14.3%、「労働時間・休日・勤務体制の問題」「心身の不調、高齢」「他法人への転職」が7.1%となっています。

【主な離職理由(3LA)】



老人保健施設(a) サービス提供の実績（令和4年12月の実績） 利用者数

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【利用者数】

	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
実利用者数（人）	317	198	119	0				
利用者の要介護度別内訳（人）								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
実利用者数	0	0	35	56	79	102	45	0

特定施設入居者生活介護

特定施設入居者生活介護(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【特定施設入居者生活介護の職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員			安定的な運営に必要な職員数	(人) 不足している(求人している)職員数
		非正規職員合計	勤務形態			
			常勤労働者	短時間労働者		
管理者	16	5	4	1	9	0
うち 介護職と兼務	0	1	1	0	0	0
うち 看護職と兼務	0	0	0	0	0	0
介護職員	281	208	58	150	170	25
うち 介護福祉士	185	76	37	39	44	14
うち 初任者研修修了者	87	73	13	60	7	1
うち 無資格者	6	32	2	30	2	0
看護職員	51	25	11	14	31	1
生活相談員	39	6	4	2	28	0
うち 社会福祉士	3	1	1	0	2	0
うち 社会福祉主事	3	0	0	0	0	0
計画作成担当者	22	3	2	1	10	1
うち 介護支援専門員	18	3	2	1	9	1
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・機能訓練指導員等	19	9	1	8	14	0

特定施設入居者生活介護(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員・看護職員の数及び昨年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者(定年退職者を含む。)は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		(人)			
		令和3年 4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日		
正規職員		268	採用者	59	50
介護職員	非正規職員	47	19	14	
	常勤労働者	156	40	38	
看護職員	正規職員	47	16	16	
	非正規職員	7	5	2	
	常勤労働者	15	4	3	

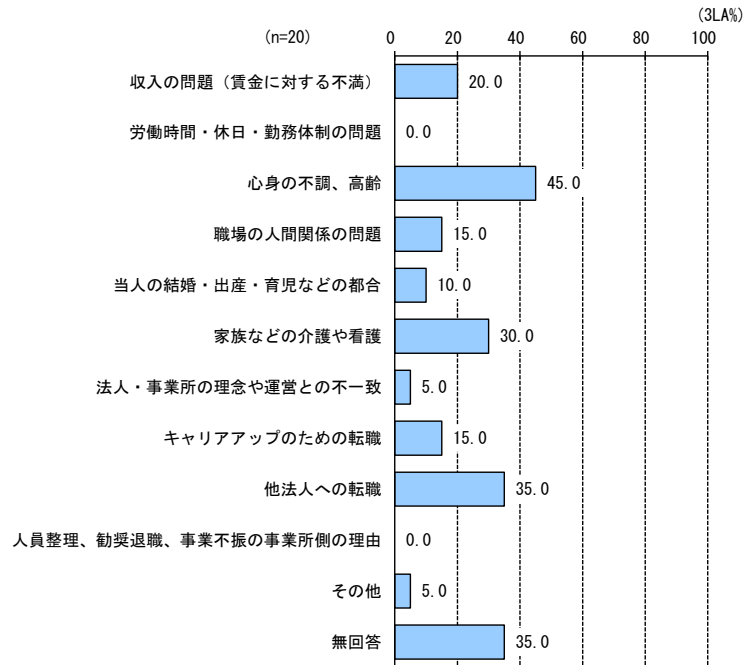
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明	
介護職員	正規職員	19	8	19	4	50
	非正規職員	6	4	4	0	14
	常勤労働者	22	2	6	8	38
看護職員	正規職員	6	7	2	1	16
	非正規職員	1	1	0	0	2
	常勤労働者	3	0	0	0	3

特定施設入居者生活介護(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由について、「心身の不調、高齢」が45.0%で最も多く、次いで「他法人への転職」が35.0%、「家族などの介護や看護」が30.0%となっています。

【主な離職理由(3LA)】

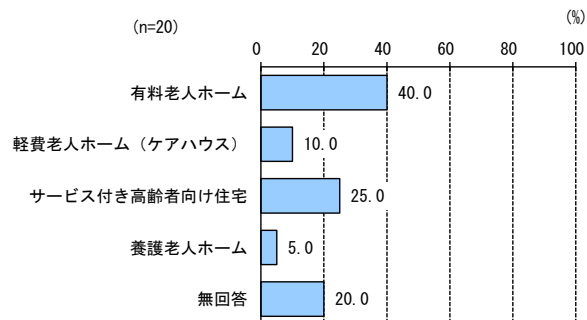


特定施設入居者生活介護(b) サービス提供の実績 (令和4年12月の実績)

施設の区分と利用者数

【全体】
 ○ 施設の区分について、「有料老人ホーム」が40.0%で最も多く、次いで「サービス付き高齢者向け住宅」が25.0%、「軽費老人ホーム (ケアハウス)」が10.0%となっています。

【施設の区分】



【利用者数】

	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
実利用者数 (人)	951	562	346	43				
利用者の要介護度別内訳 (人)								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
実利用者数	84	40	238	163	140	131	83	72

- 特定施設入居者生活介護(d) 今後の宝塚市における施設整備計画のため、問16で回答いただいた過去1年間（令和3年4月1日～令和4年3月31日）の新規入所者について、詳細をお尋ねします。宝塚市以外の被保険者も含めてご回答してください。
- ※入所時の要介護度別の人数をご回答ください。
- ※「合計」の欄と問16の回答内容を合わせてください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【入所時の要介護度別人数】

	(人)					
	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3
特定施設入居者生活介護	49	22	24	60	49	32

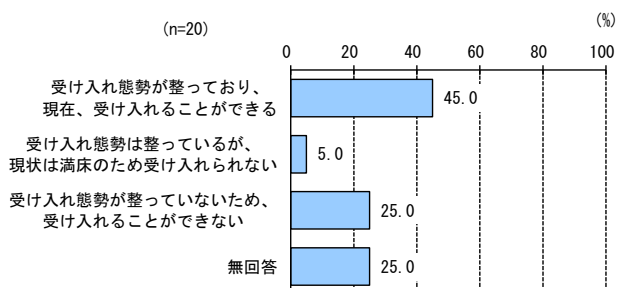
	(人)				
	要介護4	要介護5	申請中	不明	合計
特定施設入居者生活介護	30	28	0	-12	282

- 特定施設入居者生活介護(d) 病院を退院することになった医療的ケア軽度者を受け入れることは可能ですか。

【全体】

○ 医療的ケア軽度者を受け入れることは可能かどうかについて、「受け入れ態勢が整っており、現在、受け入れることができる」が45.0%で最も多く、次いで「受け入れ態勢が整っていないため、受け入れることができない」が25.0%となっています。

【医療的ケア軽度者を受け入れることは可能かどうか】



特別養護老人ホーム

特別養護老人ホーム(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【特別養護老人ホームの職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員			安定的な運営に必要な職員数	不足している(求人している)職員数
		非正規職員合計	勤務形態			
			常勤労働者	短時間労働者		
管理者	9	0	0	0	5	0
うち 介護職と兼務	0	0	0	0	0	0
うち 看護職と兼務	0	0	0	0	0	0
介護職員	292	175	45	130	241	4
うち 介護福祉士	162	26	14	12	75	1
うち 初任者研修修了者	22	45	26	19	3	0
うち 無資格者	23	6	3	3	0	0
看護職員	44	26	18	8	30	0
生活相談員	12	2	2	0	5	1
うち 社会福祉士	5	0	0	0	0	0
うち 社会福祉主事	0	0	0	0	0	0
計画作成担当者	8	2	2	0	6	0
うち 介護支援専門員	7	2	2	0	3	0
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・機能訓練指導員等	8	2	2	0	3	0

特別養護老人ホーム(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員・看護職員の数及び昨年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者(定年退職者を含む)は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。離職者(定年退職者を含む)は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		令和3年 4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	
			採用者	離職者
介護職員	正規職員	309	33	27
	非正規職員			
	常勤労働者	36	3	1
	短時間労働者	124	17	20
看護職員	正規職員	43	4	3
	非正規職員			
	常勤労働者	5	0	1
	短時間労働者	14	7	9

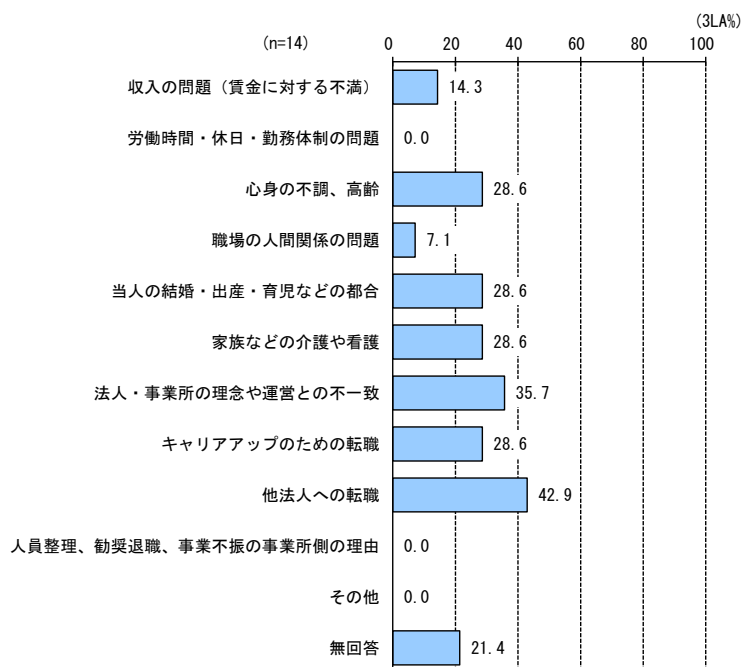
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明	
介護職員	正規職員	3	15	8	1	27
	非正規職員					
	常勤労働者	1	0	0	0	1
	短時間労働者	5	6	4	5	20
看護職員	正規職員	3	0	0	0	3
	非正規職員					
	常勤労働者	0	0	1	0	1
	短時間労働者	7	0	2	0	9

特別養護老人ホーム(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由について、「他法人への転職」が42.9%で最も多く、次いで「法人・事業所の理念や運営との不一致」が35.7%、「心身の不調、高齢」「当人の結婚・出産・育児などの都合」「家族などの介護や看護」「キャリアアップのための転職」が28.6%となっています。

【主な離職理由(3LA)】



特別養護老人ホーム(a) サービス提供の実績（令和4年12月の実績） 利用者数

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【利用者数】

	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
実利用者数（人）	797	602	192	3				
利用者の要介護度別内訳（人）								
実利用者数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
	0	0	5	21	179	287	305	0

特別養護老人ホーム(a) 今後の宝塚市における施設整備計画のため、過去5年間の待機者の状況についてお尋ねします。宝塚市以外の被保険者も含めてご回答してください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【特別養護老人ホームの待機者】

(人)

	令和4年4月1日時点			令和3年4月1日時点			令和2年4月1日時点		
	入所申込者数	申込者のうち入居対象となる人数	入居対象者のうち3か月以内の入居を希望している人数	入所申込者数	申込者のうち入居対象となる人数	入居対象者のうち3か月以内の入居を希望している人数	入所申込者数	申込者のうち入居対象となる人数	入居対象者のうち3か月以内の入居を希望している人数
特別養護老人ホーム	1,020	497	314	802	672	422	924	759	515

(人)

	平成31年4月1日時点			平成30年4月1日時点		
	入所申込者数	申込者のうち入居対象となる人数	入居対象者のうち3か月以内の入居を希望している人数	入所申込者数	申込者のうち入居対象となる人数	入居対象者のうち3か月以内の入居を希望している人数
特別養護老人ホーム	853	678	423	689	537	347

認知症高齢者グループホーム

認知症高齢者グループホーム(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【認知症高齢者グループホームの職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員			安定的な運 営に必要な 職員数	不足してい る(求人し ている)職 員数
		非正規 職員 合計	勤務形態			
			常勤 労働者	短時間 労働者		
管理者	9	3	3	0	5	0
うち 介護職と兼務	1	0	0	0	0	0
うち 看護職と兼務	0	0	0	0	0	0
介護職員	94	85	44	41	101	4
うち 介護福祉士	65	42	26	16	42	1
うち 初任者研修修了者	25	29	14	15	12	0
うち 無資格者	1	7	4	3	0	0
看護職員	1	1	0	1	1	0
生活相談員	1	0	0	0	0	0
うち 社会福祉士	0	0	0	0	0	0
うち 社会福祉主事	0	0	0	0	0	0
計画作成担当者	15	5	5	0	9	0
うち 介護支援専門員	10	5	5	0	4	0
理学療法士・作業療 法士・言語聴覚士・ 機能訓練指導員等	0	0	0	0	0	0

認知症高齢者グループホーム(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員・看護職員の数及び昨年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者(定年退職者を含む)は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		(人)		
		令和3年 4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	
介護職員	正規職員	64	22	20
	非正規職員	21	6	9
	常勤労働者 短時間労働者	40	8	3
看護職員	正規職員	0	0	0
	非正規職員	0	0	0
	常勤労働者 短時間労働者	1	0	0

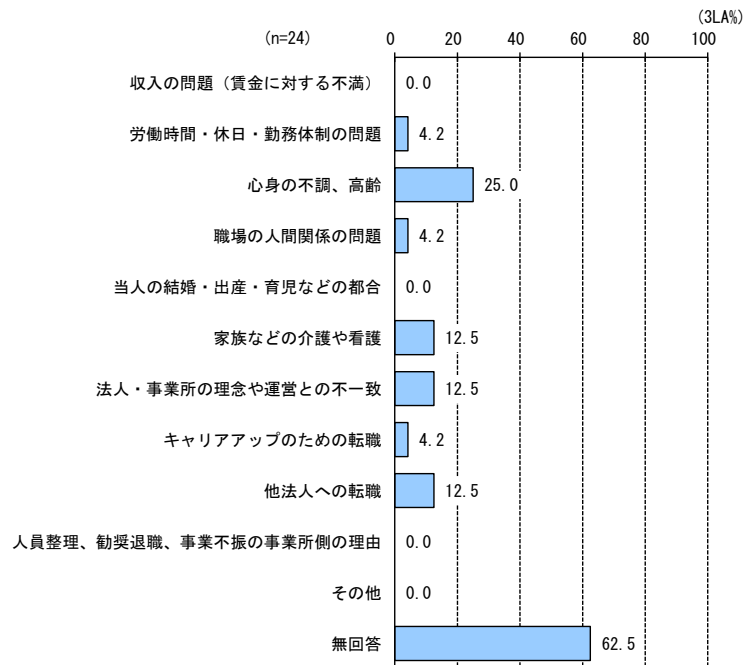
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明	
介護職員	正規職員	12	5	3	0	20
	非正規職員	3	1	3	2	9
	常勤労働者 短時間労働者	1	0	2	0	3
看護職員	正規職員	0	0	0	0	0
	非正規職員	0	0	0	0	0
	常勤労働者 短時間労働者	0	0	0	0	0

認知症高齢者グループホーム(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由について、「心身の不調、高齢」が25.0%で最も多く、次いで「家族などの介護や看護」「法人・事業所の理念や運営との不一致」「他法人への転職」が12.5%となっています。

【主な離職理由(3LA)】



認知症高齢者グループホーム(a) サービス提供の実績(令和4年12月の実績) 利用者数

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【利用者数】

	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
実利用者数(人)	114	114	0	0				
利用者の要介護度別内訳(人)								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
実利用者数	0	0	18	19	43	24	10	0

訪問介護（総合事業含む）

訪問介護（総合事業含む）(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【訪問介護（総合事業含む）の職員数】

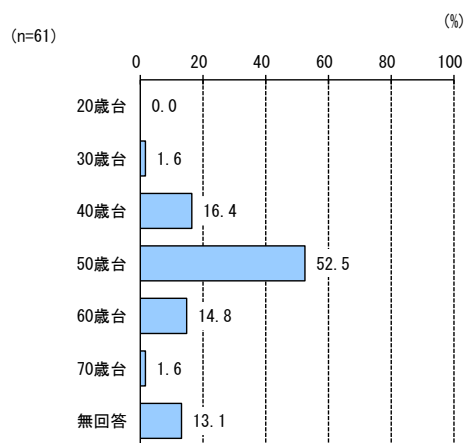
令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員		安定的な運営に必要な職員数	不足している（求人している）職員数	
		非正規職員合計	勤務形態			
			常勤労働者			短時間労働者
管理者	48	22	5	17	39	1
うち 介護職と兼務	35	1	1	0	9	0
サービス提供責任者	98	16	11	5	42	3
介護職員	183	485	80	405	380	91
うち 介護福祉士	106	215	38	177	81	25
うち 初任者研修修了者	50	212	35	177	75	22
うち訪問型サービスA型研修修了者	0	2	0	2	0	0
生活相談員	1	0	0	0	1	0
うち 社会福祉士	0	0	0	0	0	0
うち 社会福祉主事	0	0	0	0	0	0

訪問介護（総合事業含む）(a) 介護職員の平均年齢

【全体】

○ 介護職員の平均年齢について、「50歳台」が52.5%で最も多く、次いで「40歳台」が16.4%、「60歳台」が14.8%、となっています。

【介護職員の平均年齢】



訪問介護（総合事業含む）(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員の数及び昨年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者（定年退職者を含む。）は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		(人)				
		令和3年4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日			
介護職員	正規職員	182	採用者	22	離職者	26
	非正規職員	常勤労働者	76	12	17	
		短時間労働者	342	50	86	

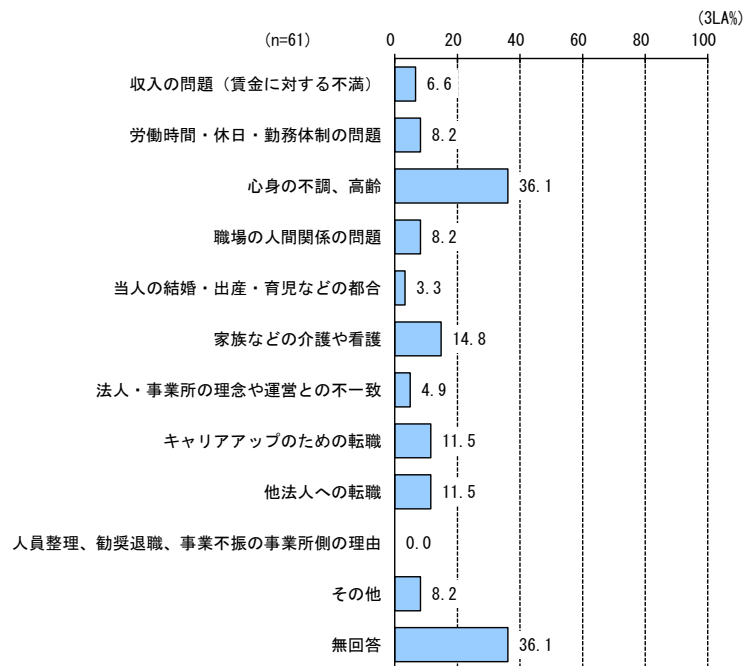
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者	
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明		
介護職員	正規職員	4	7	14	1	26	
	非正規職員	常勤労働者	4	7	6	0	17
		短時間労働者	27	9	50	0	86

訪問介護（総合事業含む）(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
○ 主な離職理由について、「心身の不調、高齢」が36.1%で最も多く、次いで「家族などの介護や看護」が14.8%、「キャリアアップのための転職」「他法人への転職」が11.5%となっています。

【主な離職理由(3LA)】



訪問介護（総合事業含む）(a) サービス提供の実績（令和4年12月の実績） 利用者数
 ※訪問型サービスAを含んだ数をご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【利用者数】

	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
実利用者数（人）	2,132	1,912	212	8				
利用者の要介護度別内訳（人）								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
実利用者数	305	289	512	319	252	166	171	118
提供時間及び回数 （事業所全体）	延べ提供回数（回/月）				延べ提供時間（時間/月）			
	30,990				30,665			
サービス種別の人数（延べ提供 回数上で占める割合）（人）	身体介護		身体生活		生活援助		通院乗降	
	5,062		1,220		3,400		31	

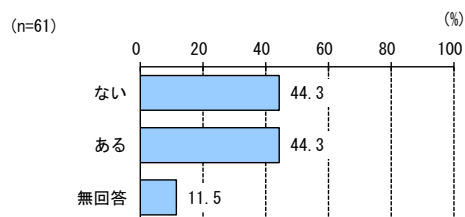
【訪問型サービスAの提供実績】

実利用者数 （事業所全体）	保険者別内訳（人）		
	宝塚市	他市町	
55	51	4	
	利用者の要介護度別内訳（人）		
	要支援1	要支援2	不明
	16	16	23
提供時間 及び回数 （事業所全体）	延べ提供回数 （回/月）	延べ提供時間 （時間/月）	
	170	1,044	

訪問介護（総合事業含む）(c)(1) 過去1年間（令和3年4月1日～令和4年3月31日）について、人員不足を理由に、利用申込を断ったこと、あるいは、利用者に対してサービス提供の中止や提供回数の減を行ったことがありますか。

【全体】
 ○ 利用申込を断ったことがあるかについて、「ない」「ある」ともに44.3%となっています。

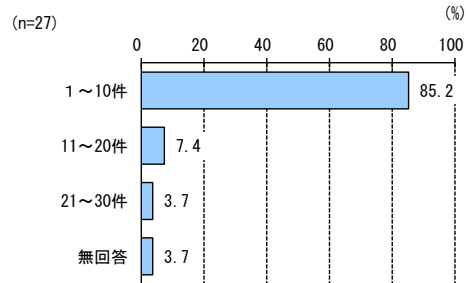
【利用申込を断ったことがあるか】



訪問介護（総合事業含む）(c)(1) 利用申込を断ったりサービス提供中止や提供回数の減を行った件数

【全体】
 ○ サービス提供中止や提供回数の減を行った件数について、「1～10件」が85.2%で最も多く、次いで「11～20件」が7.4%、「21～30件」が3.7%となっています。

【サービス提供中止や提供回数の減を行った件数】

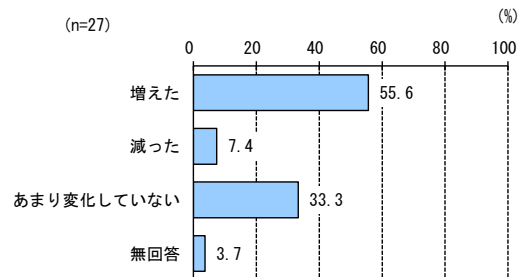


(件)	
	利用申込を断ったりサービス提供中止や提供回数の減を行った件数
訪問介護（総合事業含む）	178

訪問介護（総合事業含む）(c)(2) 3年前（平成30年4月1日～平成31年3月31日）に比べて、利用申込を断る等の回数は変化しましたか。

【全体】
 ○ 利用申込を断る等の回数は変化したかについて、「増えた」が55.6%で最も多く、次いで「あまり変化していない」が33.3%、「減った」が7.4%となっています。

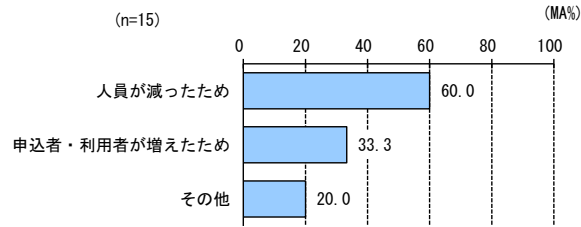
【利用申込を断る等の回数は変化したか】



訪問介護（総合事業含む）(c)(2) 増えた理由(MA)

【全体】
 ○ 増えた理由について、「人員が減ったため」が 60.0%、「申込者・利用者が増えたため」が 33.3%となっています。

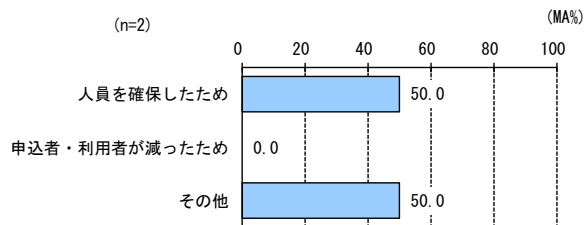
【増えた理由(MA)】



訪問介護（総合事業含む）(c)(2) 減った理由(MA)

【全体】
 ○ 減った理由について、「人員を確保したため」が 50.0%となっています。

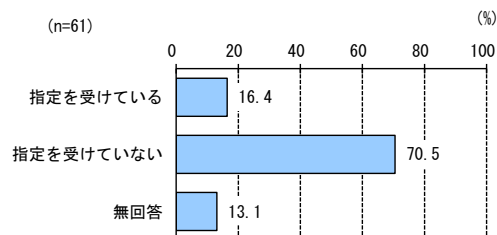
【減った理由(MA)】



訪問介護（総合事業含む）(d) 貴事業所は訪問型サービスAの指定を受けていますか。

【全体】
 ○ 訪問型サービスAの指定を受けているかについて、「指定を受けている」が 16.4%、「指定を受けていない」が 70.5%となっています。

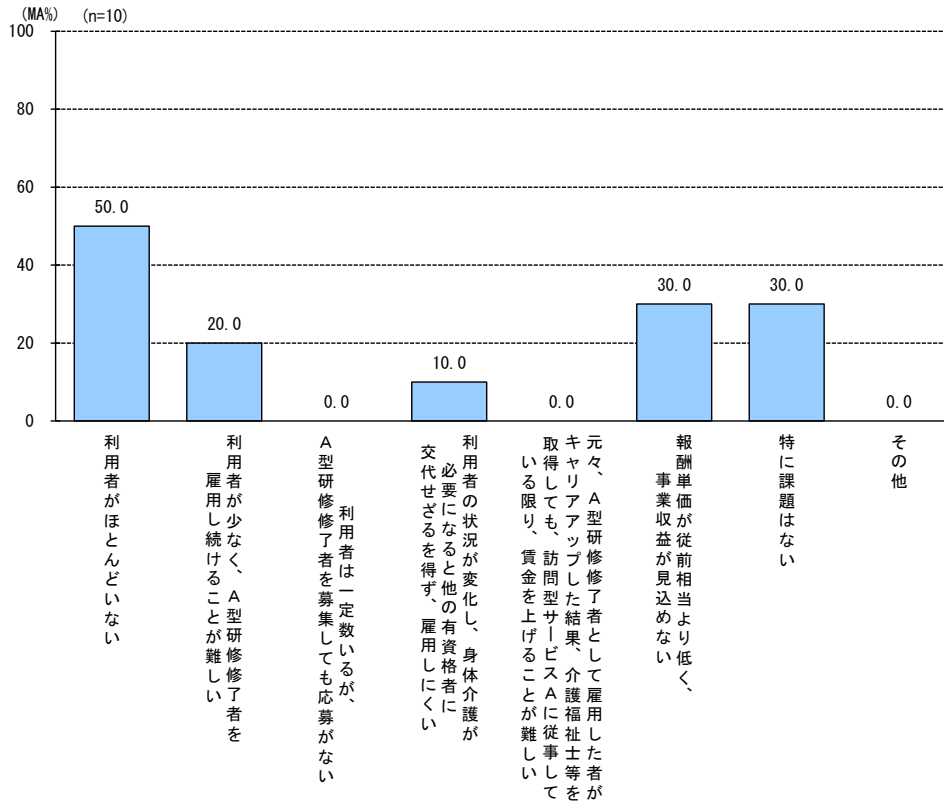
【訪問型サービスAの指定を受けているか】



訪問介護（総合事業含む）(f) 訪問型サービスAにおいて、貴事業所で課題と思われることは何ですか。(MA)

【全体】
 ○ 訪問型サービスAにおける課題について、「利用者がほとんどいない」が50.0%で最も多く、次いで「報酬単価が従前相当より低く、事業収益が見込めない」「特に課題はない」が30.0%、「利用者が少なく、A型研修修了者を雇用し続けることが難しい」が20.0%となっています。

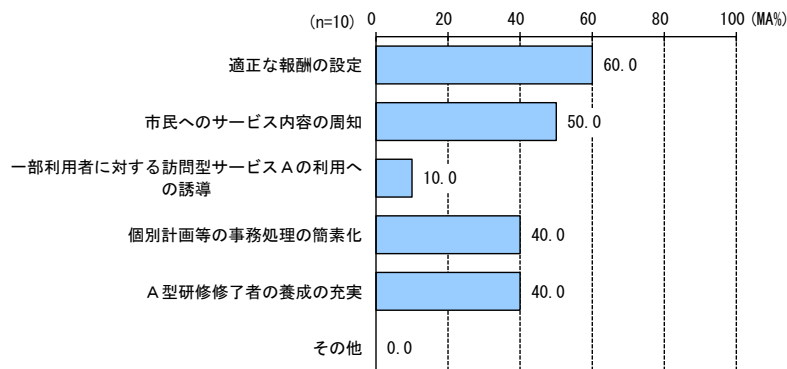
【訪問型サービスAにおける課題(MA)】



訪問介護（総合事業含む）(g) 今後、訪問型サービスAを普及していくにあたり、特に必要だと思う支援は何ですか。(MA)

【全体】
 ○ 今後、訪問型サービスAを普及していくにあたり、特に必要だと思う支援について、「適正な報酬の設定」が60.0%で最も多く、次いで「市民へのサービス内容の周知」が50.0%、「個別計画等の事務処理の簡素化」「A型研修修了者の養成の充実」が40.0%となっています。

【今後、訪問型サービスAを普及していくにあたり、特に必要だと思う支援(MA)】

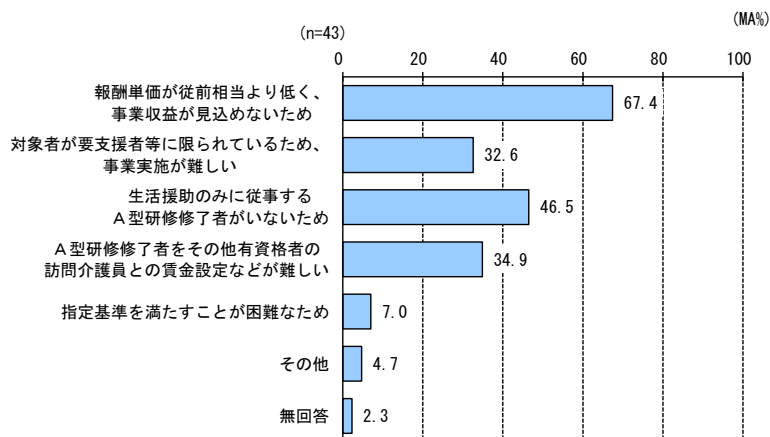


訪問介護（総合事業含む）(h) 現在、訪問型サービスAの指定を受けていない理由は何ですか。(MA)

【全体】

- 訪問型サービスAの指定を受けていない理由について、「報酬単価が従前相当より低く、事業収益が見込めないため」が67.4%で最も多く、次いで「生活援助のみに従事するA型研修修了者がいないため」が46.5%となっています。

【訪問型サービスAの指定を受けていない理由(MA)】



訪問看護

訪問看護(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【訪問看護の職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員			安定的な運 営に必要な 職員数	(人) 不足してい る(求人し ている)職 員数
		非正規 職員 合計	勤務形態			
			常勤 労働者	短時間 労働者		
管理者	20	1	1	0	13	2
うち 看護職等と兼務	18	1	1	0	10	2
看護職員	69	73	17	56	97	20
うち 看護助手	0	0	0	0	2	2
理学療法士・作業療 法士・言語聴覚士・ 機能訓練指導員等	60	26	6	20	59	6

訪問看護(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の看護職員の数及び昨年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者(定年退職者を含む。)は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		(人)		
		令和3年 4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	
看護職員	正規職員	86	14	19
	非正規 職員	19	3	14
	常勤労働者 短時間労働者	50	7	8

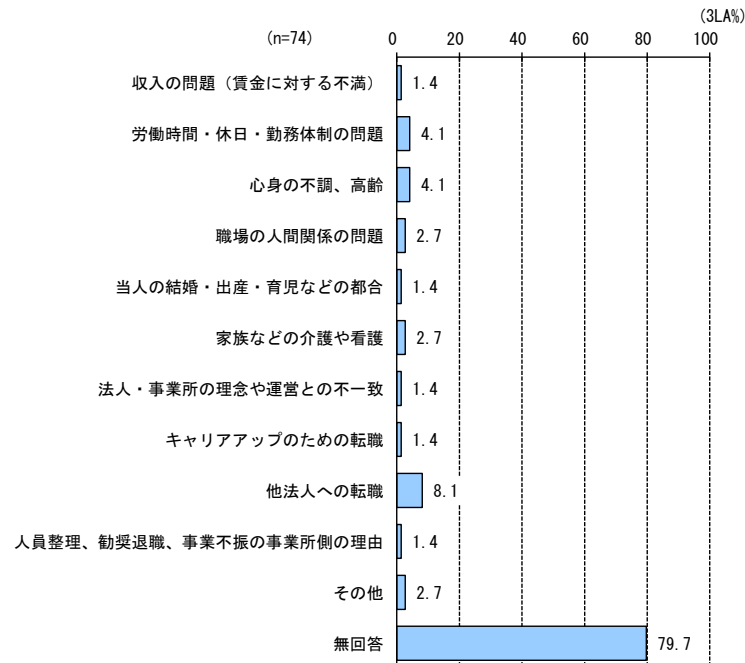
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明	
看護職員	正規職員	4	5	10	0	19
	非正規 職員	0	6	7	1	14
	常勤労働者 短時間労働者	1	2	2	3	8

訪問看護(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由は何ですか。について、「他法人への転職」が 8.1%で最も多く、次いで「労働時間・休日・勤務体制の問題」「心身の不調、高齢」が4.1%、「職場の人間関係の問題」「家族などの介護や看護」が2.7%となっています。

【主な離職理由は何ですか。(3LA)】



訪問看護(a) サービス提供の実績（令和4年12月の実績） 利用者数

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

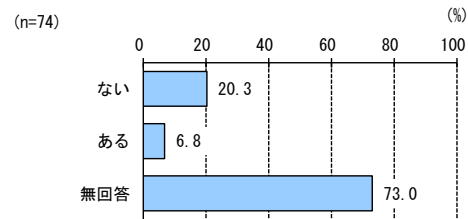
【利用者数】

	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町		不明			
実利用者数（人）	2,035	1,592	281		162			
利用者の要介護度別内訳（人）								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
実利用者数	132	204	481	359	275	233	149	202
提供時間及び回数 （事業所全体）	延べ提供回数（回/月）							
	13,910							

訪問看護(c)(1) 過去1年間（令和3年4月1日～令和4年3月31日）について、人員不足を理由に、利用申込を断ったこと、あるいは、利用者に対してサービス提供の中止や提供回数の減を行ったことがありますか。

【全体】
 ○ 利用申込を断ったことがあるかについて、「ない」が20.3%、「ある」が6.8%となっています。

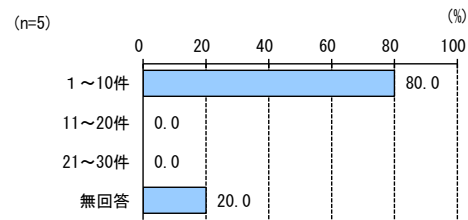
【利用申込を断ったことがあるか】



訪問看護(c)(1) 利用申込を断ったりサービス提供中止や提供回数の減を行った件数

【全体】
 ○ サービス提供中止や提供回数の減を行った件数について、「1～10件」が80.0%で最も多くなっています。

【サービス提供中止や提供回数の減を行った件数】

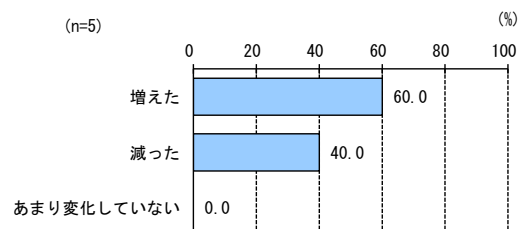


(件)	
	利用申込を断ったりサービス提供中止や提供回数の減を行った件数
訪問看護	11
延べ合計	189

訪問看護(c)(2) 3年前（平成30年4月1日～平成31年3月31日）に比べて、利用申込を断る等の回数は変化しましたか。

【全体】
 ○ 利用申込を断る等の回数は変化したかについて、「増えた」が60.0%で最も多く、次いで「減った」が40.0%となっています。

【利用申込を断る等の回数は変化したか】

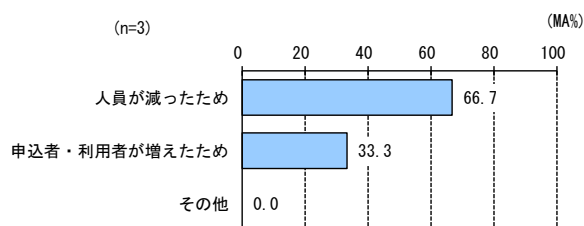


訪問看護(c)(2) 増えた理由(MA)

【全体】

- 増えた理由について、「人員が減ったため」が 66.7%、「申込者・利用者が増えたため」が 33.3%となっています。

【増えた理由(MA)】

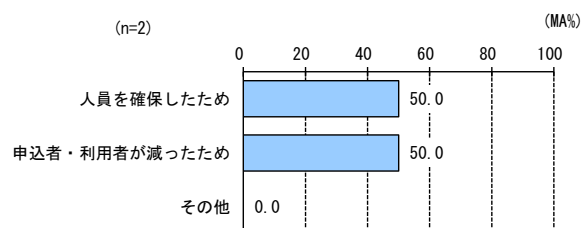


訪問看護(c)(2) 減った理由(MA)

【全体】

- 減った理由について、「人員を確保したため」「申込者・利用者が減ったため」が 50.0%となっています。

【減った理由(MA)】



通所介護（総合事業含む）

通所介護（総合事業含む）(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【通所介護（総合事業含む）の職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員			安定的な運営に必要な職員数	(人) 不足している(求人している)職員数
		非正規職員合計	勤務形態			
			常勤労働者	短時間労働者		
管理者	22	4	3	1	14	0
うち 介護職と兼務	11	4	3	1	5	0
うち 看護職と兼務	0	0	0	0	0	0
介護職員	68	170	58	112	118	11
うち 介護福祉士	44	71	30	41	44	8
うち 初任者研修修了者	16	55	12	43	7	0
うち 無資格者	8	28	10	18	9	0
看護職員	16	46	15	31	28	0
生活相談員	27	10	4	6	21	4
うち 社会福祉士	3	2	2	0	1	0
うち 社会福祉主事	5	2	0	2	3	0
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・機能訓練指導員等	20	17	3	14	17	0

通所介護（総合事業含む）(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員・看護職員の数及び昨年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）の採用者数・離職者数を入力してください。離職者（定年退職者を含む。）は、勤務年数ごとの内訳も入力してください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		(人)		
		令和3年 4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	
			採用者	離職者
介護職員	正規職員	75	23	29
	非正規職員	57	10	10
	常勤労働者	92	41	31
看護職員	正規職員	8	0	1
	非正規職員	16	5	6
	常勤労働者	27	9	4

【離職者数の勤続年数】

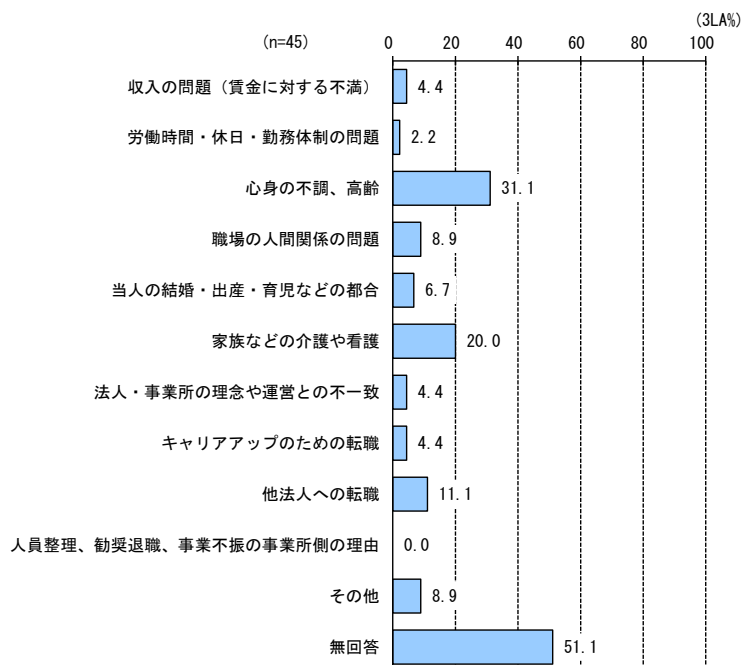
		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明	
介護職員	正規職員	16	4	8	1	29
	非正規職員	5	0	5	0	10
	常勤労働者	19	6	5	1	31
看護職員	正規職員	0	0	1	0	1
	非正規職員	3	0	3	0	6
	常勤労働者	4	0	0	0	4

通所介護（総合事業含む）(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。（3LA）

【全体】

- 主な離職理由について、「心身の不調、高齢」が31.1%で最も多く、次いで「家族などの介護や看護」が20.0%、「他法人への転職」が11.1%となっています。

【主な離職理由(3LA)】



通所介護（総合事業含む）(a) サービス提供の実績（令和4年12月の実績） 利用者数

- 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

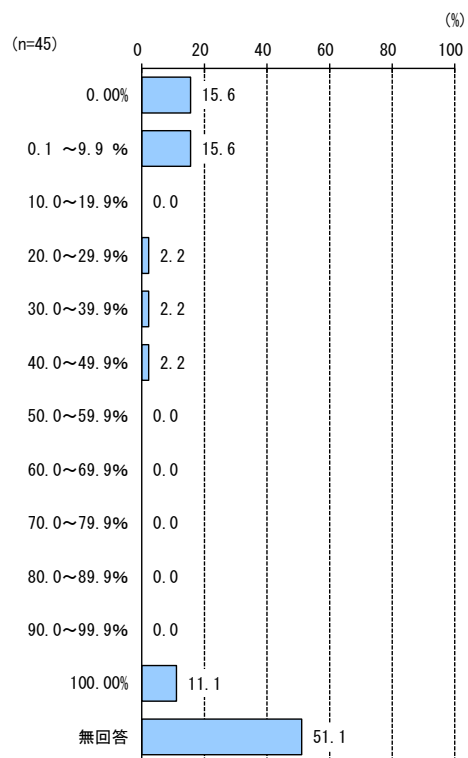
【利用者数】

	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
実利用者数（人）	1,422	1,226	196	0				
延べ利用者数（人）	10,321	8,524	1,230	567				
利用者の要介護度別内訳（人）								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
実利用者数	156	151	464	291	173	100	83	4
延べ利用者数	625	972	3,421	2,220	1,585	796	672	30

通所介護（総合事業含む）(b) サービス提供時間ごとの利用割合（3時間以上4時間未満）

【全体】
○ サービス提供時間ごとの利用割合（3時間以上4時間未満）について、「0.0 %」「0.1 ~ 9.9 %」が15.6%で最も多く、次いで「100.0 %」が11.1%となっています。

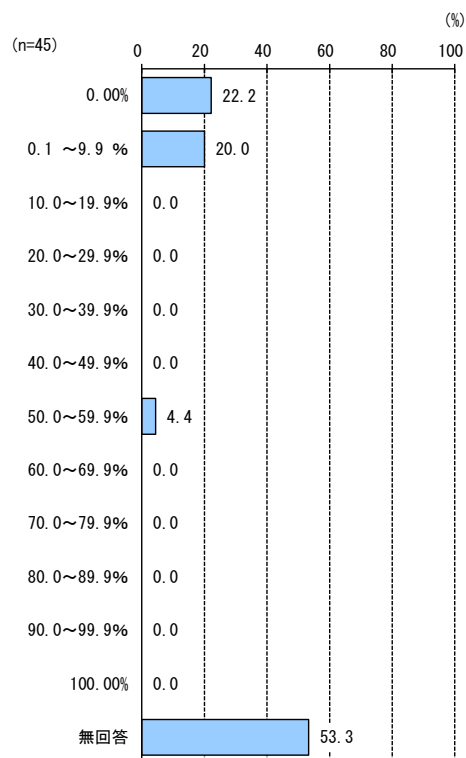
【サービス提供時間ごとの利用割合（3時間以上4時間未満）】



通所介護（総合事業含む）(b) サービス提供時間ごとの利用割合（4時間以上5時間未満）

【全体】
○ サービス提供時間ごとの利用割合（4時間以上5時間未満）について、「0.0 %」が22.2%で最も多く、次いで「0.1 ~9.9 %」が20.0%、「50.0~59.9%」が4.4%となっています。

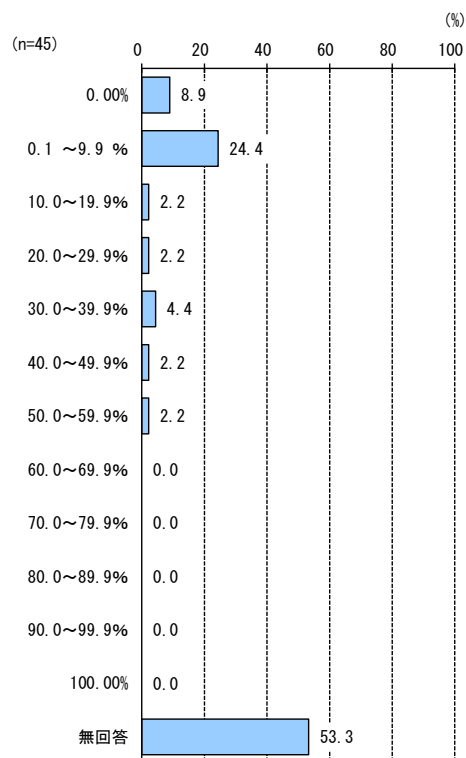
【サービス提供時間ごとの利用割合（4時間以上5時間未満）】



通所介護（総合事業含む）(b) サービス提供時間ごとの利用割合（5時間以上6時間未満）

【全体】
○ サービス提供時間ごとの利用割合（5時間以上6時間未満）について、「0.1～9.9%」が24.4%で最も多く、次いで「0.0%」が8.9%、「30.0～39.9%」が4.4%となっています。

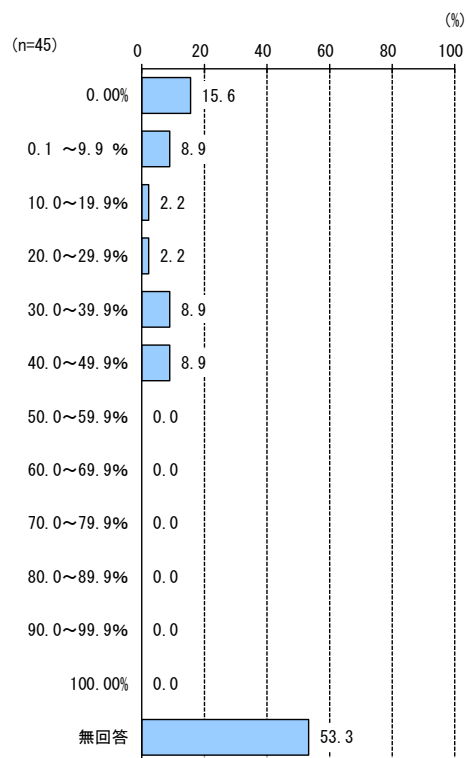
【サービス提供時間ごとの利用割合（5時間以上6時間未満）】



通所介護（総合事業含む）(b) サービス提供時間ごとの利用割合（6時間以上7時間未満）

【全体】
○ サービス提供時間ごとの利用割合（6時間以上7時間未満）について、「0.0 %」が15.6%で最も多く、次いで「0.1～9.9 %」「30.0～39.9%」「40.0～49.9%」が8.9%となっています。

【サービス提供時間ごとの利用割合（6時間以上7時間未満）】

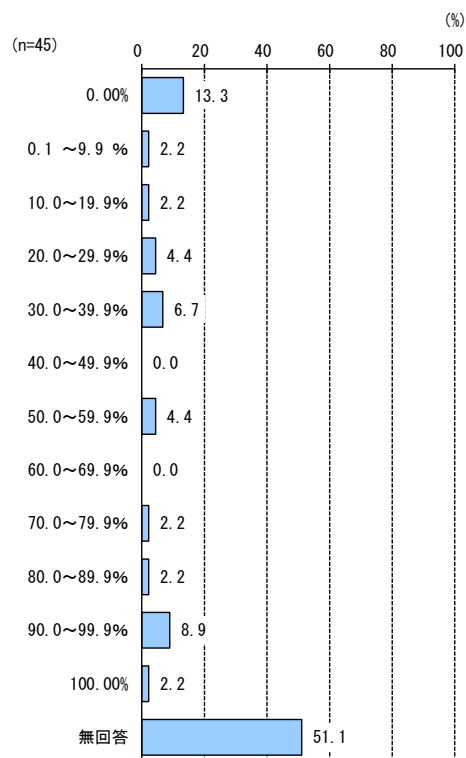


通所介護（総合事業含む）(b) サービス提供時間ごとの利用割合（7時間以上8時間未満）

【全体】

- サービス提供時間ごとの利用割合（7時間以上8時間未満）について、「0.0 %」が13.3%で最も多く、次いで「90.0～99.9%」が8.9%、「30.0～39.9%」が6.7%となっています。

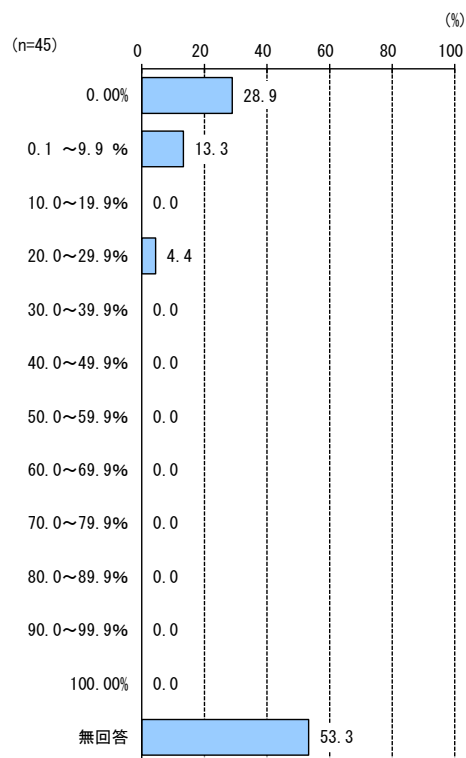
【サービス提供時間ごとの利用割合（7時間以上8時間未満）】



通所介護（総合事業含む）(b) サービス提供時間ごとの利用割合（8時間以上9時間未満）

【全体】
○ サービス提供時間ごとの利用割合（8時間以上9時間未満）について、「0.0 %」が28.9%で最も多く、次いで「0.1 ~9.9 %」が13.3%、「20.0~29.9%」が4.4%となっています。

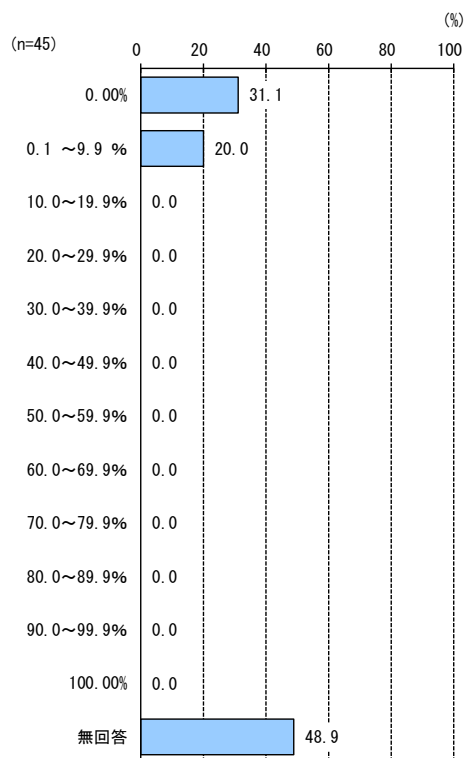
【サービス提供時間ごとの利用割合（8時間以上9時間未満）】



通所介護（総合事業含む）(b) サービス提供時間ごとの利用割合（その他（3時間未満9時間以上））

【全体】
 ○ サービス提供時間ごとの利用割合（その他（3時間未満9時間以上））について、「0.0 %」が31.1%で最も多く、次いで「0.1～9.9 %」が20.0%となっています。

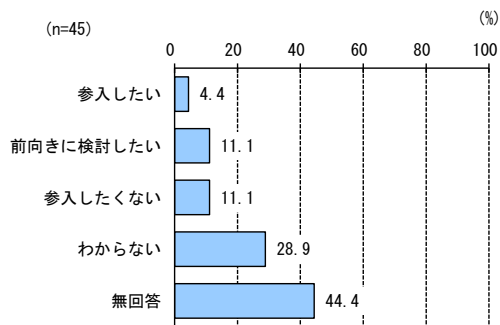
【サービス提供時間ごとの利用割合（その他（3時間未満9時間以上））】



通所介護（総合事業含む）(c) 総合事業における通所型サービスA（基準緩和型）が宝塚市で実施された場合、参入の意向はありますか。

【全体】
 ○ 参入の意向の有無について、「わからない」が28.9%で最も多く、次いで「前向きに検討したい」「参入したくない」が11.1%、「参入したい」が4.4%となっています。

【参入の意向の有無】



地域密着型通所介護

地域密着型通所介護(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【地域密着型通所介護の職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員			安定的な運営に必要な職員数	(人) 不足している(求人している)職員数
		非正規職員合計	勤務形態			
			常勤労働者	短時間労働者		
管理者	18	1	1	0	12	1
うち 介護職と兼務	10	0	0	0	2	0
うち 看護職と兼務	0	0	0	0	0	0
介護職員	30	61	30	31	49	8
うち 介護福祉士	16	13	10	3	18	4
うち 初任者研修修了者	8	23	11	12	5	2
うち 無資格者	4	17	5	12	4	0
看護職員	3	19	5	14	13	3
生活相談員	17	16	7	9	19	2
うち 社会福祉士	3	0	0	0	0	0
うち 社会福祉主事	5	6	3	3	2	0
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・機能訓練指導員等	4	10	1	9	6	0

地域密着型通所介護(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員・看護職員の数及び昨年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者(定年退職者を含む)は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		(人)		
		令和3年 4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	
			採用者	離職者
介護職員	正規職員	27	3	11
	非正規職員	22	6	3
	常勤労働者 短時間労働者	35	4	6
看護職員	正規職員	3	0	1
	非正規職員	6	1	1
	常勤労働者 短時間労働者	10	3	2

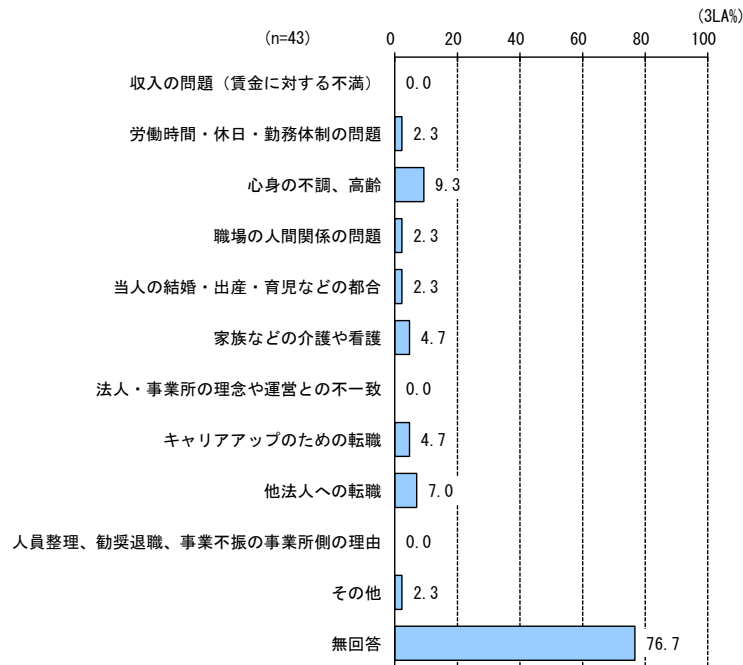
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明	
介護職員	正規職員	0	1	10	0	11
	非正規職員	0	2	1	0	3
	常勤労働者 短時間労働者	0	0	6	0	6
看護職員	正規職員	0	0	1	0	1
	非正規職員	0	0	1	0	1
	常勤労働者 短時間労働者	0	0	2	0	2

地域密着型通所介護(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由について、「心身の不調、高齢」が9.3%で最も多く、次いで「他法人への転職」が7.0%、「家族などの介護や看護」「キャリアアップのための転職」が4.7%となっています。

【主な離職理由(3LA)】



地域密着型通所介護(a) サービス提供の実績 (令和4年12月の実績) 利用者数

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【利用者数】

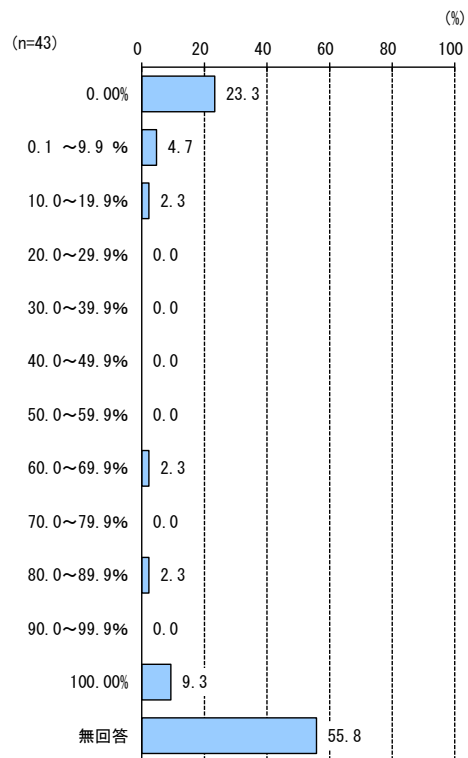
	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
実利用者数 (人)	526	522	4	0				
延べ利用者数 (人)	3,624	3,581	43	0				
利用者の要介護度別内訳 (人)								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
実利用者数	98	84	159	86	64	24	10	1
延べ利用者数	369	530	1,064	694	608	259	86	14

地域密着型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（3時間以上4時間未満）

【全体】

- サービス提供時間ごとの利用割合（3時間以上4時間未満）について、「0.0 %」が23.3%で最も多く、次いで「100.0 %」が9.3%、「0.1 ~9.9 %」が4.7%となっています。

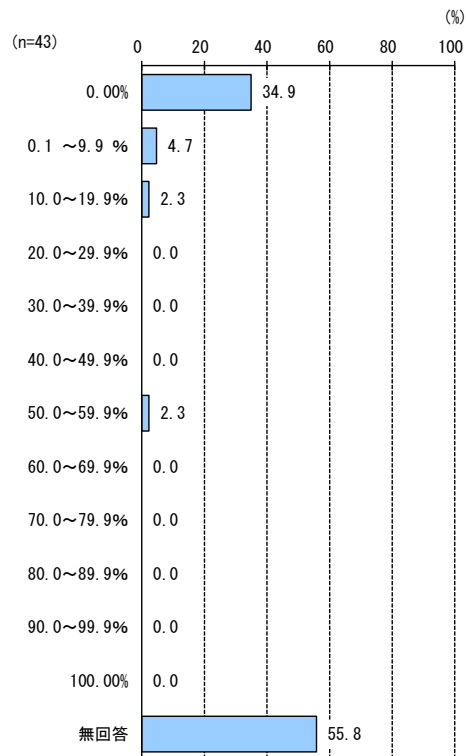
【サービス提供時間ごとの利用割合（3時間以上4時間未満）】



地域密着型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（4時間以上5時間未満）

【全体】
 ○ サービス提供時間ごとの利用割合（4時間以上5時間未満）について、「0.0 %」が34.9%で最も多く、次いで「0.1 ~9.9 %」が4.7%、「10.0~19.9%」「50.0~59.9%」が2.3%となっています。

【サービス提供時間ごとの利用割合（4時間以上5時間未満）】

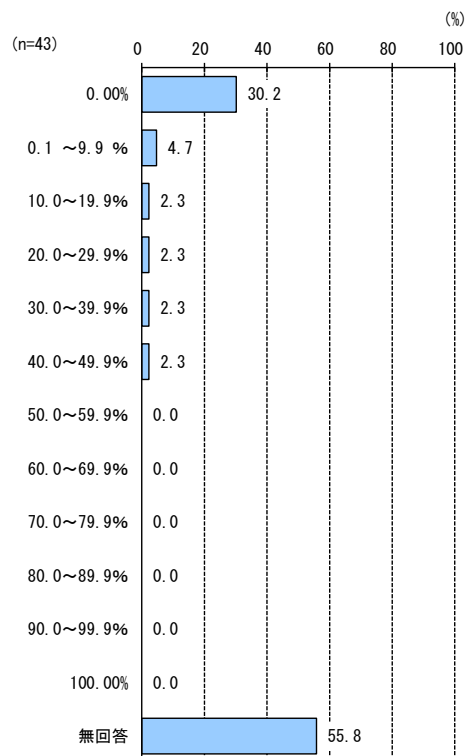


地域密着型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（5時間以上6時間未満）

【全体】

- サービス提供時間ごとの利用割合（5時間以上6時間未満）について、「0.0 %」が30.2%で最も多く、次いで「0.1 ~9.9 %」が4.7%、「10.0~19.9%」「20.0~29.9%」「30.0~39.9%」「40.0~49.9%」が2.3%となっています。

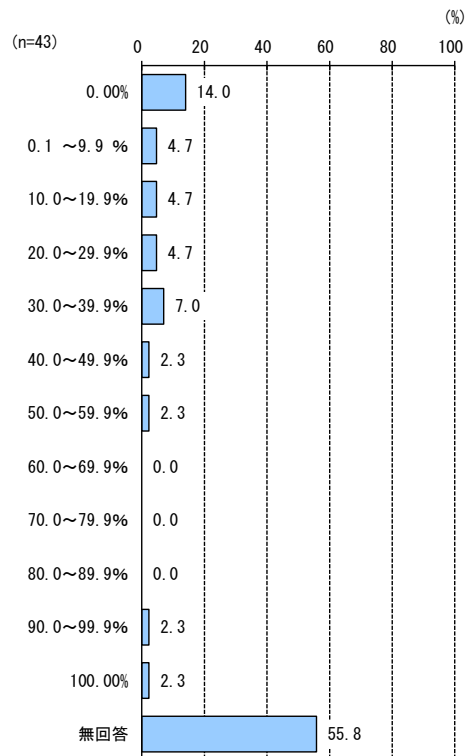
【サービス提供時間ごとの利用割合（5時間以上6時間未満）】



地域密着型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（6時間以上7時間未満）

【全体】
 ○ サービス提供時間ごとの利用割合（6時間以上7時間未満）について、「0.0 %」が14.0%で最も多く、次いで「30.0～39.9%」が7.0%、「0.1～9.9 %」「10.0～19.9%」「20.0～29.9%」が4.7%となっています。

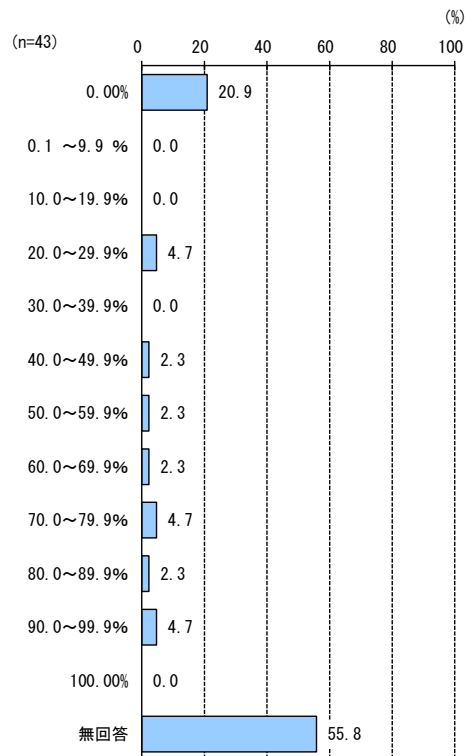
【サービス提供時間ごとの利用割合（6時間以上7時間未満）】



地域密着型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（7時間以上8時間未満）

【全体】
 ○ サービス提供時間ごとの利用割合（7時間以上8時間未満）について、「0.0 %」が20.9%で最も多く、次いで「20.0～29.9%」「70.0～79.9%」「90.0～99.9%」が4.7%、「40.0～49.9%」「50.0～59.9%」「80.0～89.9%」が2.3%となっています。

【サービス提供時間ごとの利用割合（7時間以上8時間未満）】

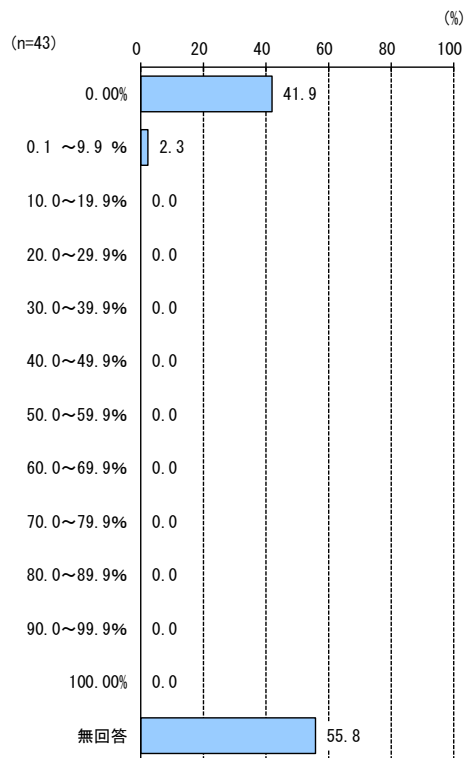


地域密着型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（8時間以上9時間未満）

【全体】

- サービス提供時間ごとの利用割合（8時間以上9時間未満）について、「0.0 %」が41.9%で最も多く、次いで「0.1 ~9.9 %」が2.3%となっています。

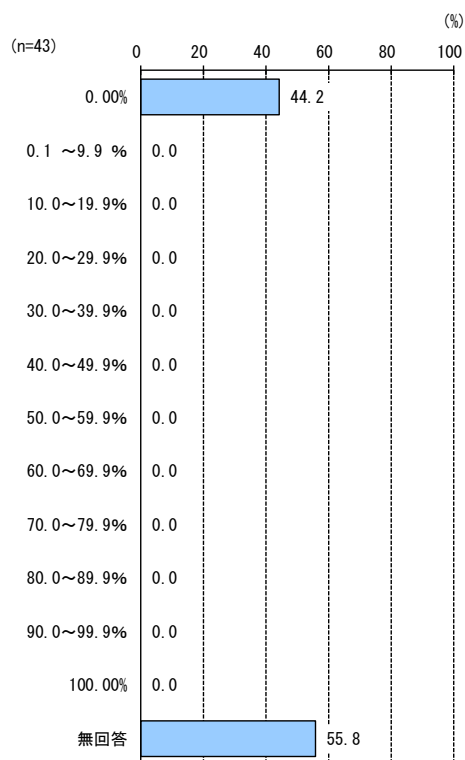
【サービス提供時間ごとの利用割合（8時間以上9時間未満）】



地域密着型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（その他（3時間未満9時間以上））

【全体】
○ サービス提供時間ごとの利用割合（その他（3時間未満9時間以上））について、「0.0 %」が44.2%で最も多くなっています。

【サービス提供時間ごとの利用割合（その他（3時間未満9時間以上））】



認知症対応型通所介護

認知症対応型通所介護(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【認知症対応型通所介護の職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員			安定的な運営に必要な職員数	(人) 不足している(求人している)職員数
		非正規職員合計	勤務形態			
			常勤労働者	短時間労働者		
管理者	3	0	0	0	2	0
うち 介護職と兼務	2	0	0	0	1	0
うち 看護職と兼務	0	0	0	0	0	0
介護職員	6	18	5	13	21	3
うち 介護福祉士	6	9	3	6	0	0
うち 初任者研修修了者	0	2	1	1	2	2
うち 無資格者	0	2	1	1	0	0
看護職員	0	5	2	3	1	0
生活相談員	3	4	1	3	1	0
うち 社会福祉士	2	0	0	0	1	0
うち 社会福祉主事	0	0	0	0	0	0
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・機能訓練指導員等	0	0	0	0	0	0

認知症対応型通所介護(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員・看護職員の数及び昨年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者(定年退職者を含む。)は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		(人)		
		令和3年 4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	
			採用者	離職者
介護職員	正規職員	5	0	0
	非正規職員	4	0	1
	常勤労働者 短時間労働者	14	0	1
看護職員	正規職員	0	0	0
	非正規職員	1	0	0
	常勤労働者 短時間労働者	2	0	0

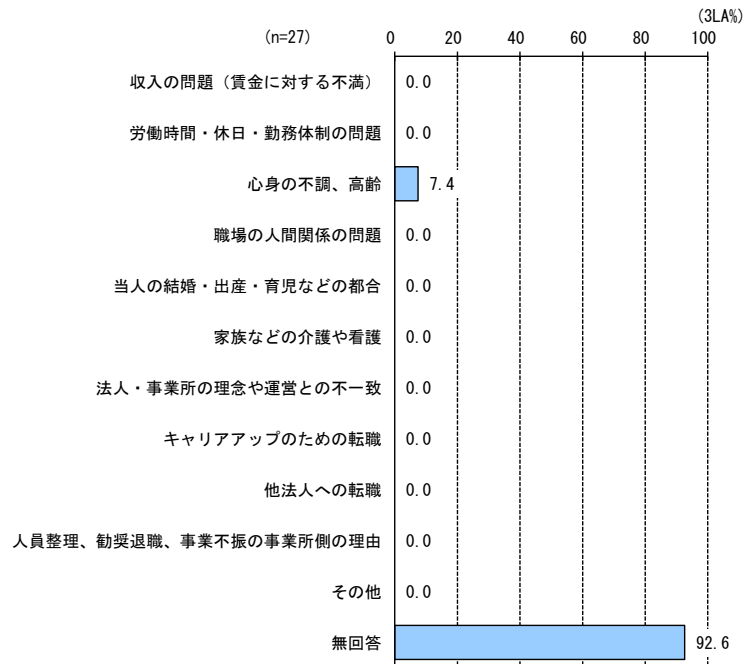
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明	
介護職員	正規職員	0	0	0	0	0
	非正規職員	0	0	1	0	1
	常勤労働者 短時間労働者	0	0	1	0	1
看護職員	正規職員	0	0	0	0	0
	非正規職員	0	0	0	0	0
	常勤労働者 短時間労働者	0	0	0	0	0

認知症対応型通所介護(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由について、「心身の不調、高齢」が7.4%で最も多くなっています。

【主な離職理由(3LA)】



認知症対応型通所介護(a) サービス提供の実績（令和4年12月の実績） 利用者数

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【利用者数】

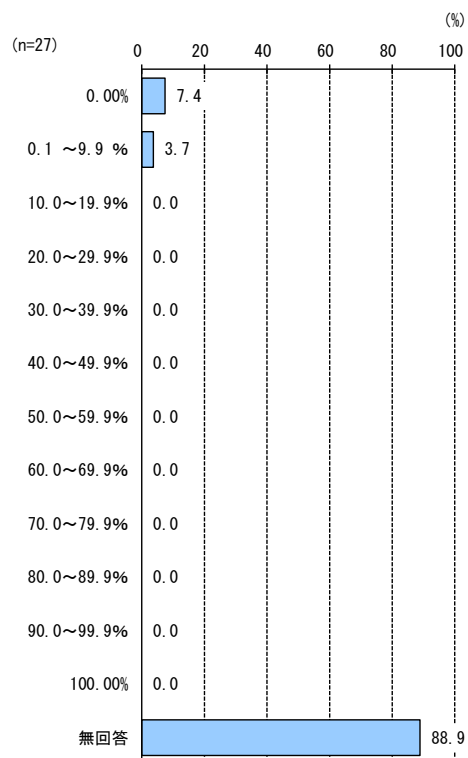
	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
実利用者数（人）	63	62	1	0				
利用者の要介護度別内訳（人）								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
実利用者数	0	0	9	12	18	9	15	0
延べ利用者数	0	0	14	46	149	41	36	0

認知症対応型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（3時間以上4時間未満）

【全体】

- サービス提供時間ごとの利用割合（3時間以上4時間未満）について、「0.0 %」が7.4%で最も多くなっています。

【サービス提供時間ごとの利用割合（3時間以上4時間未満）】

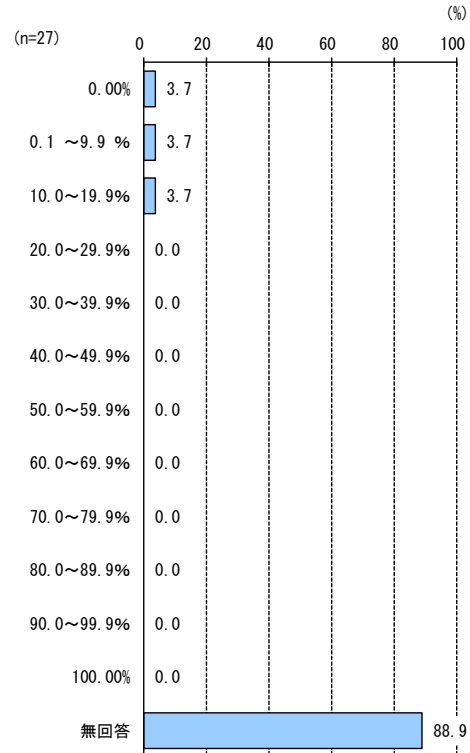


認知症対応型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（4時間以上5時間未満）

【全体】

- サービス提供時間ごとの利用割合（4時間以上5時間未満）について、「0.0 %」「0.1 ~ 9.9 %」「10.0 ~19.9 %」が3.7%で最も多くなっています。

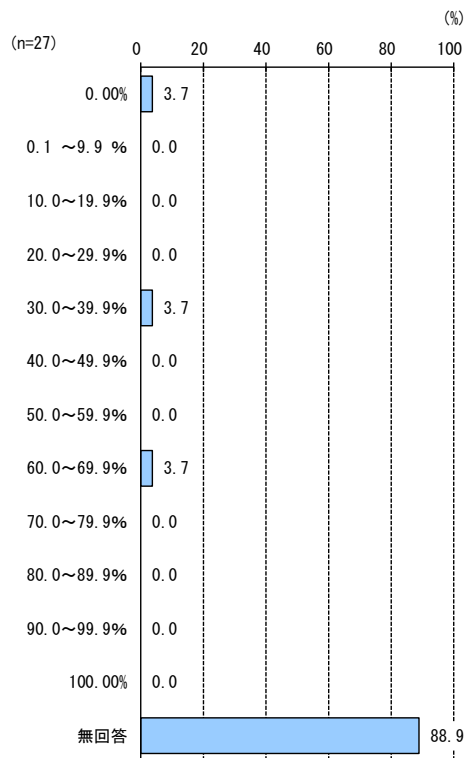
【サービス提供時間ごとの利用割合（4時間以上5時間未満）】



認知症対応型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（5時間以上6時間未満）

【全体】
 ○ サービス提供時間ごとの利用割合（5時間以上6時間未満）について、「0.0 %」「30.0～39.9%」「60.0～69.9%」が3.7%で最も多くなっています。

【サービス提供時間ごとの利用割合（5時間以上6時間未満）】

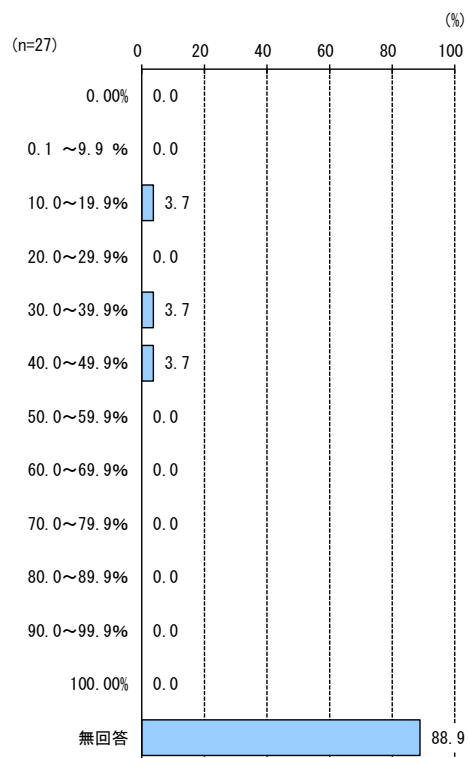


認知症対応型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（6時間以上7時間未満）

【全体】

- サービス提供時間ごとの利用割合（6時間以上7時間未満）について、「10.0～19.9%」「30.0～39.9%」「40.0～49.9%」が3.7%で最も多くなっています。

【サービス提供時間ごとの利用割合（6時間以上7時間未満）】

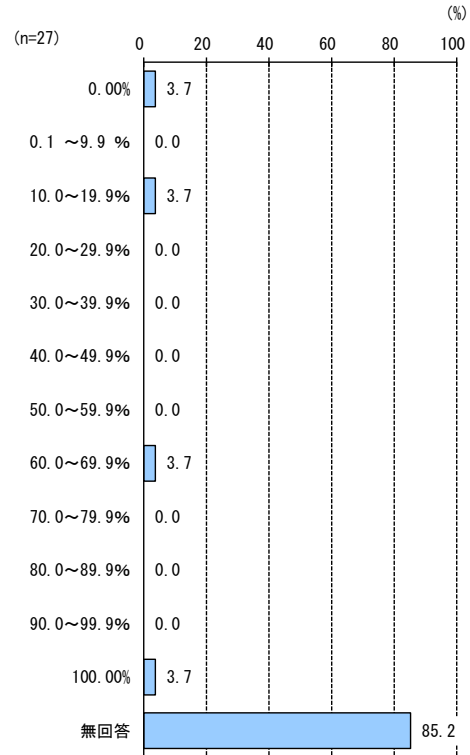


認知症対応型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（7時間以上8時間未満）

【全体】

- サービス提供時間ごとの利用割合（7時間以上8時間未満）について、「0.00%」「10.0～19.9%」「60.0～69.9%」「100.0%」が3.7%で最も多くなっています。

【サービス提供時間ごとの利用割合（7時間以上8時間未満）】

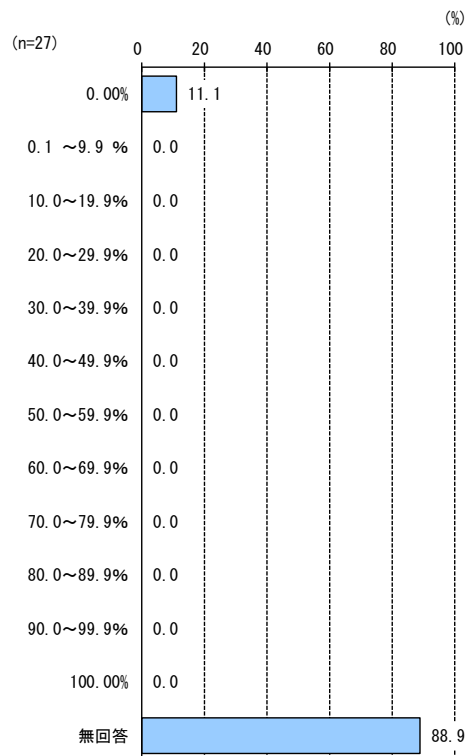


認知症対応型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（8時間以上9時間未満）

【全体】

- サービス提供時間ごとの利用割合（8時間以上9時間未満）について、「0.0 %」が11.1%で最も多くなっています。

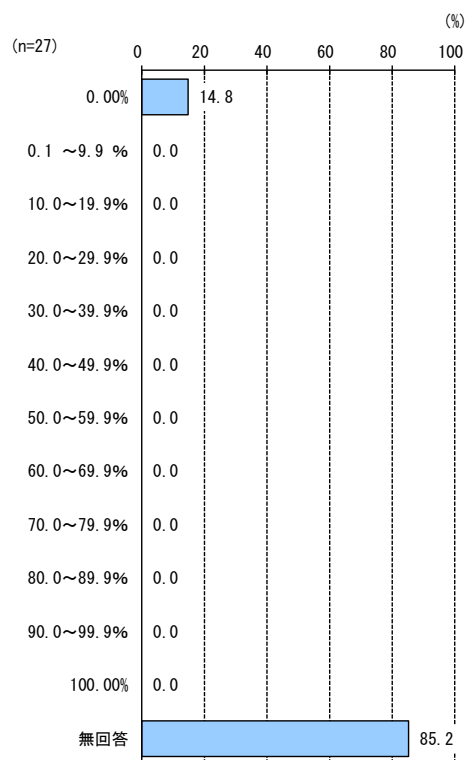
【サービス提供時間ごとの利用割合（8時間以上9時間未満）】



認知症対応型通所介護(b) サービス提供時間ごとの利用割合（その他（3時間未満9時間以上））

【全体】
○ サービス提供時間ごとの利用割合（その他（3時間未満9時間以上））について、「0.0 %」が14.8%で最も多くなっています。

【サービス提供時間ごとの利用割合（その他（3時間未満9時間以上））】



通所リハビリテーション

通所リハビリテーション(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【通所リハビリテーションの職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員			安定的な運営に必要な職員数	(人) 不足している(求人している)職員数
		非正規職員合計	勤務形態			
			常勤労働者	短時間労働者		
管理者・医師	4	2	2	0	2	0
うち 介護職と兼務	0	0	0	0	0	0
うち 看護職と兼務	1	0	0	0	0	0
介護職員	21	20	6	14	12	2
うち 介護福祉士	17	6	2	4	9	2
うち 初任者研修修了者	2	8	2	6	2	0
うち 無資格者	2	6	2	4	1	0
看護職員	2	6	2	4	3	0
生活相談員	2	1	0	1	2	0
うち 社会福祉士	0	1	0	1	1	0
うち 社会福祉主事	0	0	0	0	0	0
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・機能訓練指導員等	7	4	0	4	3	0

通所リハビリテーション(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員・看護職員の数及び昨年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者(定年退職者を含む。)は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		(人)		
		令和3年 4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	
			採用者	離職者
介護職員	正規職員	13	2	0
	非正規職員	7	2	2
	常勤労働者 短時間労働者	10	2	5
看護職員	正規職員	2	0	0
	非正規職員	1	0	0
	常勤労働者 短時間労働者	3	0	0

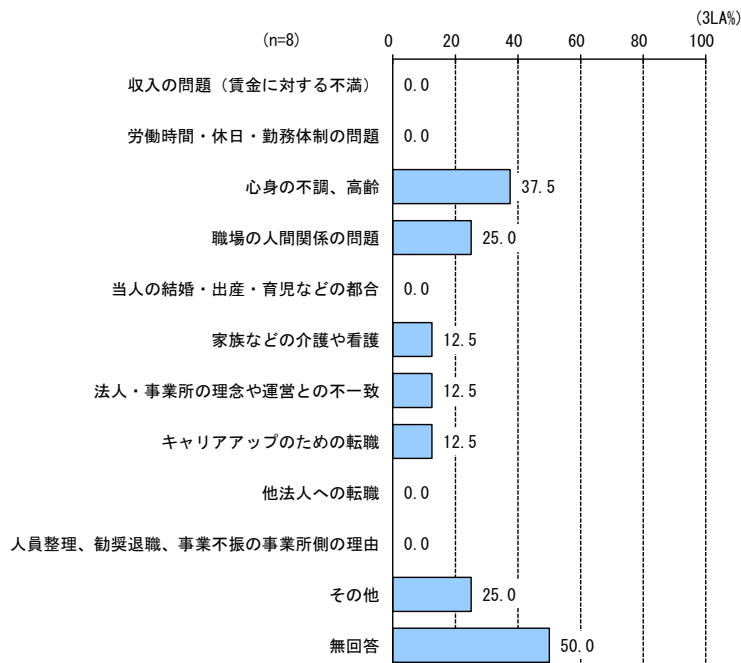
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明	
介護職員	正規職員	0	0	0	0	0
	非正規職員	0	0	2	0	2
	常勤労働者 短時間労働者	3	2	0	0	5
看護職員	正規職員	0	0	0	0	0
	非正規職員	0	0	0	0	0
	常勤労働者 短時間労働者	0	0	0	0	0

通所リハビリテーション(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由について、「心身の不調、高齢」が37.5%で最も多く、次いで「職場の人間関係の問題」が25.0%、「家族などの介護や看護」「法人・事業所の理念や運営との不一致」「キャリアアップのための転職」が12.5%となっています。

【主な離職理由(3LA)】



通所リハビリテーション(a) サービス提供の実績 (令和4年12月の実績)

利用者数と提供回数

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【利用者数と提供回数】

	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
実利用者数 (人)	265	219	41	5				
利用者の要介護度別内訳 (人)								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
実利用者数	16	25	77	67	42	29	9	0
延べ利用者数	32	98	484	387	257	227	59	0
提供時間及び回数 (事業所全体)	延べ提供回数 (回/月)							
	1,386							

短期入所生活介護

短期入所生活介護(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【短期入所生活介護の職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員			安定的な運営に必要な職員数	(人) 不足している(求人している)職員数
		非正規職員合計	勤務形態			
			常勤労働者	短時間労働者		
管理者	6	2	2	0	5	0
うち 介護職と兼務	0	0	0	0	0	0
うち 看護職と兼務	0	0	0	0	0	0
介護職員	43	16	4	12	48	1
うち 介護福祉士	29	2	0	2	12	1
うち 初任者研修修了者	4	2	2	0	0	0
うち 無資格者	5	7	0	7	0	0
看護職員	4	2	2	0	6	0
生活相談員	5	0	0	0	1	0
うち 社会福祉士	3	0	0	0	0	0
うち 社会福祉主事	2	0	0	0	0	0
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・機能訓練指導員等	2	0	0	0	2	0

短期入所生活介護(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員・看護職員の数及び昨年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者(定年退職者を含む。)は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		(人)		
		令和3年 4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	
			採用者	離職者
介護職員	正規職員	37	1	0
	非正規職員	4	0	0
	常勤労働者 短時間労働者	9	0	2
看護職員	正規職員	3	0	0
	非正規職員	2	0	0
	常勤労働者 短時間労働者	0	0	0

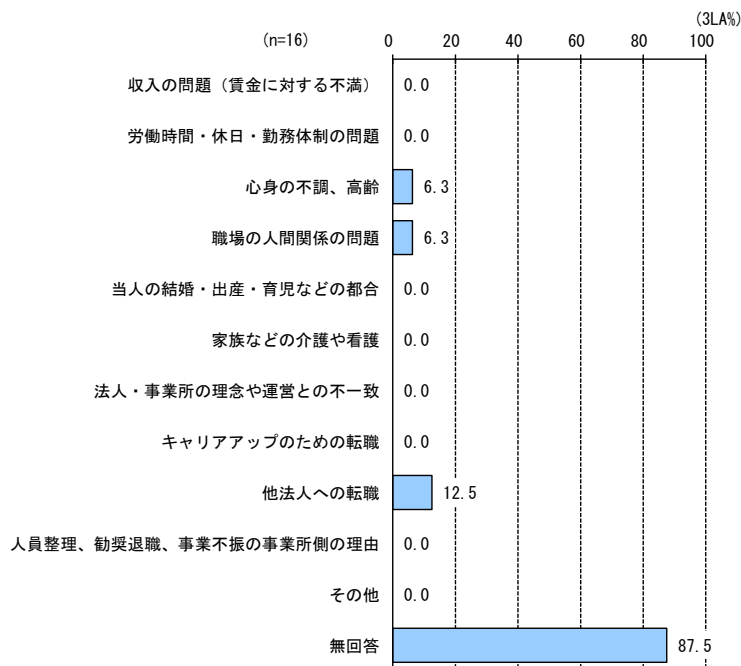
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明	
介護職員	正規職員	0	0	0	0	0
	非正規職員	0	0	0	0	0
	常勤労働者 短時間労働者	2	0	0	0	2
看護職員	正規職員	0	0	0	0	0
	非正規職員	0	0	0	0	0
	常勤労働者 短時間労働者	0	0	0	0	0

短期入所生活介護(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由について、「他法人への転職」が6.3%で最も多くなっています。

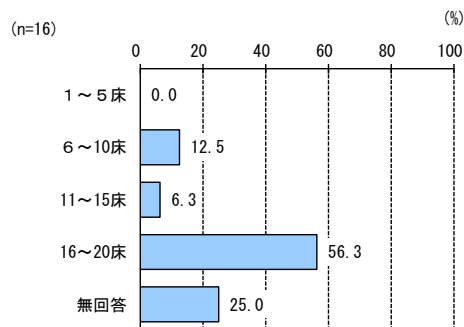
【主な離職理由(3LA)】



短期入所生活介護(b) 定員

【全体】
 ○ 定員について、「16～20床」が56.3%で最も多く、次いで「6～10床」が12.5%、「11～15床」が6.3%となっています。

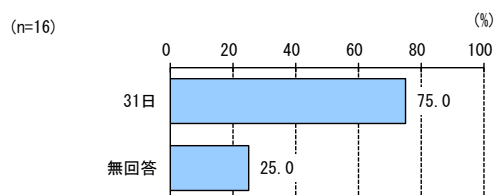
【定員】



短期入所生活介護(b) 1か月の営業日数

【全体】
 ○ 1か月の営業日数について、「31日」が75.0%となっています。

【1か月の営業日数】



短期入所生活介護(a) サービス提供の実績（令和4年12月の実績）

利用者数

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【利用者数】

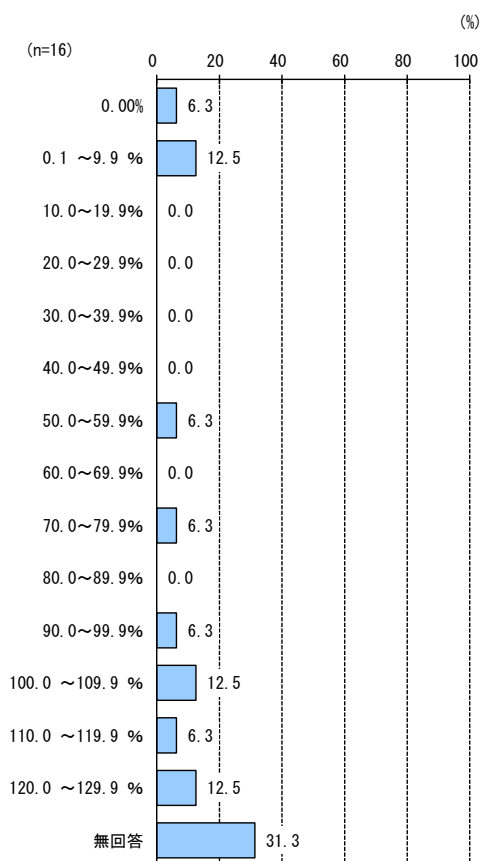
	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
実利用者数（人）	394	338	56	0				
延べ利用者数（人）	4,291	2,426	297	1,568				
利用者の要介護度別内訳（人）								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
実利用者数	1	2	44	62	135	94	53	3
延べ利用者数	2	6	320	443	1,473	1,439	601	7

短期入所生活介護(c) 稼働率

【全体】

○ 稼働率について、「0.1～9.9%」「100.0～109.9%」「120.0～129.9%」が12.5%で最も多く、次いで「0.0%」「50.0～59.9%」「70.0～79.9%」「90.0～99.9%」「110.0～119.9%」が6.3%となっています。

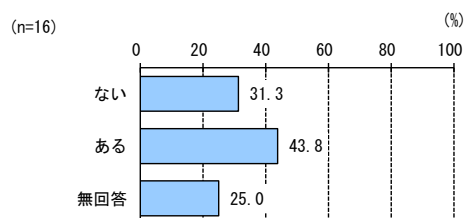
【稼働率】



短期入所生活介護(c) 過去1年間(令和3年4月1日~令和4年3月31日)に、感染予防・拡大防止のため、受入を中止したことがありますか。

【全体】
 ○ 感染予防・拡大防止のため、受入を中止の有無について、「ない」が31.3%、「ある」が43.8%となっています。

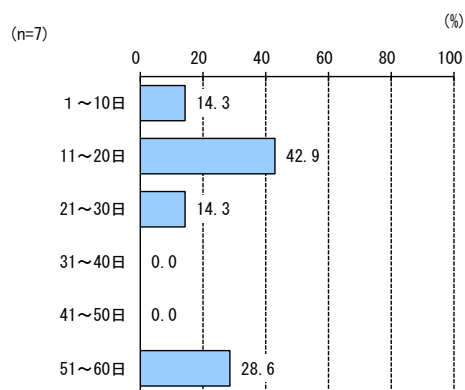
【感染予防・拡大防止のため、受入を中止の有無】



短期入所生活介護(c) 受入を中止した日数

【全体】
 ○ 受入を中止した日数について、「11~20日」が42.9%で最も多く、次いで「51~60日」が28.6%、「1~10日」が14.3%となっています。

【受入を中止した日数】



(日)	
	受入を中止した日数
短期入所生活介護	187

短期入所療養介護

短期入所療養介護(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【短期入所療養介護の職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員			安定的な運営に必要な職員数	(人) 不足している(求人している)職員数
		非正規職員合計	勤務形態			
			常勤労働者	短時間労働者		
管理者	2	0	0	0	1	0
うち 介護職と兼務	0	0	0	0	0	0
うち 看護職と兼務	0	0	0	0	0	0
介護職員	47	15	8	7	28	2
うち 介護福祉士	40	7	3	4	0	0
うち 初任者研修修了者	3	7	5	2	0	0
うち 無資格者	4	1	0	1	0	0
看護職員	17	4	3	1	12	1
生活相談員	4	1	1	0	3	0
うち 社会福祉士	2	0	0	0	2	0
うち 社会福祉主事	0	0	0	0	0	0
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・機能訓練指導員等	13	3	2	1	7	0

短期入所療養介護(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員・看護職員の数及び昨年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者(定年退職者を含む)は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		(人)		
		令和3年 4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	
			採用者	離職者
介護職員	正規職員	16	2	3
	非正規職員	3	0	1
	常勤労働者 短時間労働者	3	0	0
看護職員	正規職員	9	2	0
	非正規職員	2	0	1
	常勤労働者 短時間労働者	0	0	0

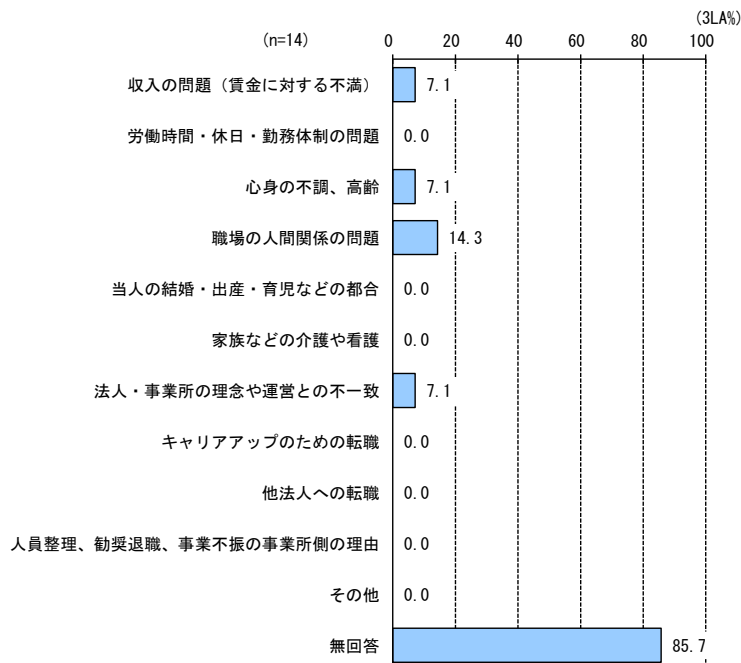
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明	
介護職員	正規職員	0	2	1	0	3
	非正規職員	0	0	1	0	1
	常勤労働者 短時間労働者	0	0	0	0	0
看護職員	正規職員	0	0	0	0	0
	非正規職員	0	1	0	0	1
	常勤労働者 短時間労働者	0	0	0	0	0

短期入所療養介護(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由について、「職場の人間関係の問題」が14.3%で最も多く、次いで「収入の問題（賃金に対する不満）」「心身の不調、高齢」「法人・事業所の理念や運営との不一致」が7.1%となっています。

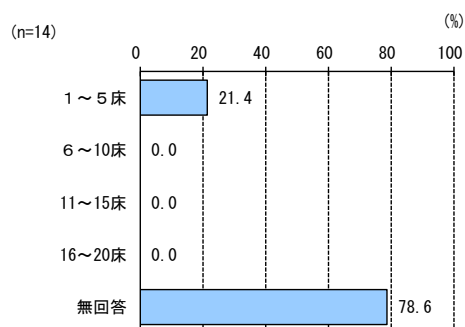
【主な離職理由(3LA)】



短期入所療養介護(b) 定員

【全体】
 ○ 定員について、「1～5床」が21.4%で最も多くなっています。

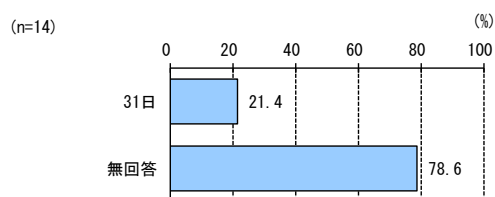
【定員】



短期入所療養介護(b) 1か月の営業日数

【全体】
 ○ 1か月の営業日数について、「31日」が21.4%となっています。

【1か月の営業日数】



短期入所療養介護(c) サービス提供の実績（令和4年12月の実績） 利用者数

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

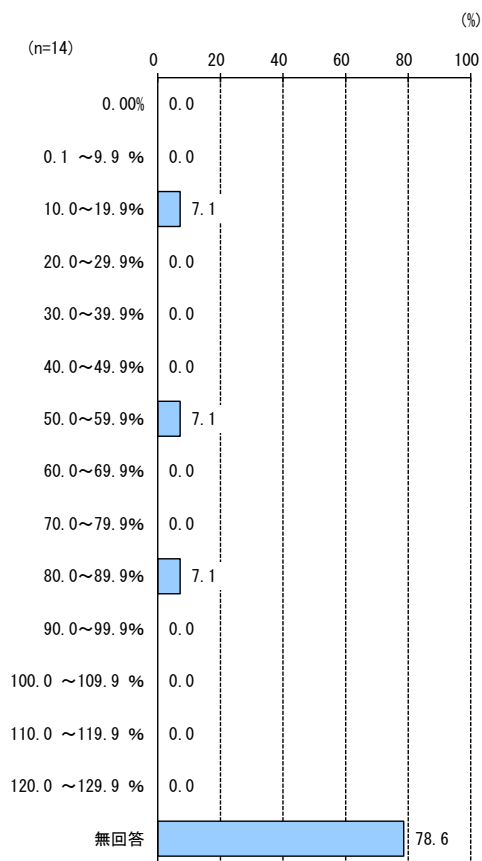
【利用者数】

	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
実利用者数（人）	21	19	2	0				
延べ利用者数（人）	129	118	11	0				
利用者の要介護度別内訳（人）								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
実利用者数	0	0	3	6	4	4	4	0
延べ利用者数	0	0	8	45	32	25	14	5

短期入所療養介護(c) 稼働率

【全体】
 ○ 稼働率について、「10.0～19.9%」「50.0～59.9%」「80.0～89.9%」が 7.1%で最も多くなっています。

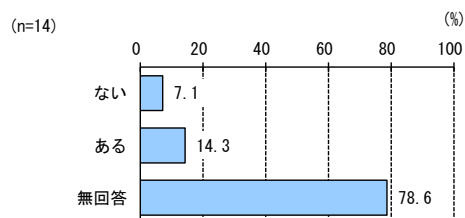
【稼働率】



短期入所療養介護(c) 過去1年間（令和3年4月1日～令和4年3月31日）に、感染予防・拡大防止のため、受入を中止したことがありますか。

【全体】
 ○ 感染予防・拡大防止のため、受入を中止の有無について、「ない」が 7.1%、「ある」が 14.3%となっています。

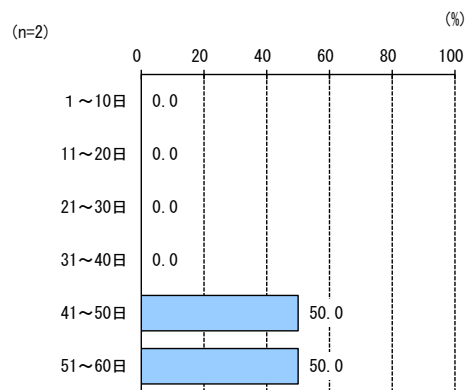
【感染予防・拡大防止のため、受入を中止の有無】



短期入所療養介護(c) 受入を中止した日数

【全体】
 ○ 受入を中止した日数について、「41～50 日」「51～60 日」が 50.0%で最も多くなっています。

【受入を中止した日数】



(日)	
	受入を中止した日数
短期入所療養介護	103

小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【小規模多機能型居宅介護の職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員			安定的な運営 に必要な職員 数	不足している (求人してい る) 職員数
		非正規 職員 合計	勤務形態			
			常勤 労働者	短時間 労働者		
管理者	7	2	2	0	5	0
うち 介護職と兼務	1	0	0	0	0	0
うち 看護職と兼務	0	0	0	0	0	0
介護職員	64	65	18	47	36	22
うち 介護福祉士	49	29	10	19	21	13
うち 初任者研修修了者	15	17	4	13	5	5
うち 無資格者	0	15	2	13	4	4
看護職員	5	9	3	6	4	1
計画作成担当者	7	3	2	1	1	0
うち 介護支援専門員	7	3	2	1	1	0
理学療法士・作業療法 士・言語聴覚士・機能訓 練指導員等	0	0	0	0	0	0

小規模多機能型居宅介護(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員・看護職員の数及び昨年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者（定年退職者を含む。）は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		令和3年 4月1日	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日		
		従業員数	採用者	離職者	
介護職員	正規職員	60	6	10	
	非正規 職員	常勤労働者	12	4	4
		短時間労働者	49	13	21
看護職員	正規職員	3	2	3	
	非正規 職員	常勤労働者	0	2	0
		短時間労働者	5	3	2

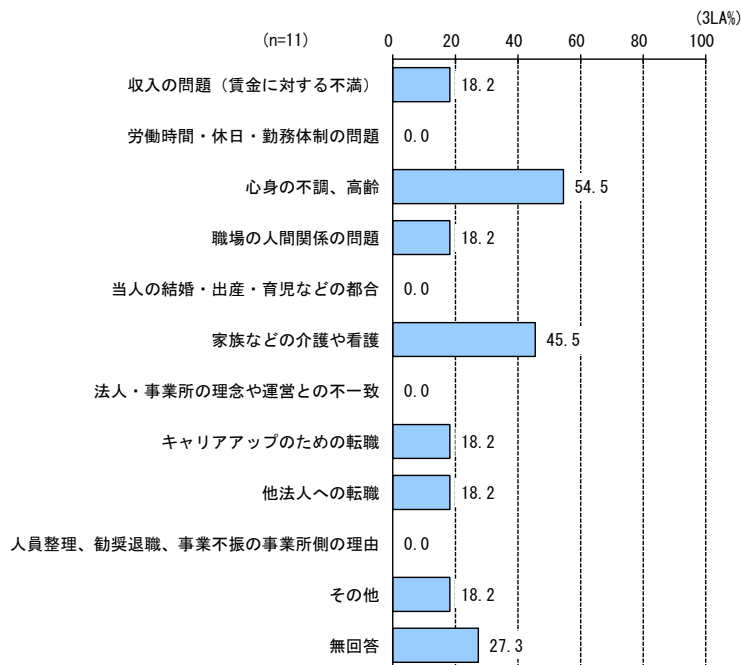
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者	
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明		
介護職員	正規職員	3	2	5	0	10	
	非正規 職員	常勤労働者	1	0	3	0	4
		短時間労働者	12	0	5	4	21
看護職員	正規職員	1	1	1	0	3	
	非正規 職員	常勤労働者	0	0	0	0	0
		短時間労働者	1	1	0	0	2

小規模多機能型居宅介護(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由について、「心身の不調、高齢」が44.4%で最も多く、次いで「家族などの介護や看護」が45.5%、「収入の問題（賃金に対する不満）」「職場の人間関係の問題」「キャリアアップのための転職」「他法人への転職」が18.2%となっています。

【主な離職理由(3LA)】



小規模多機能型居宅介護(a) サービス提供の実績（令和4年12月の実績）

利用者数と提供回数

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【利用者数と提供回数】

	事業所全体	保険者別内訳		
		宝塚市	他市町	不明
実利用者数（人）	189	176	7	0
利用者の要介護度別内訳（人）				
実利用者数	要支援1: 4 要支援2: 3 要介護1: 27 要介護2: 49 要介護3: 45 要介護4: 33 要介護5: 28 不明: 0			
提供時間及び回数 (事業所全体)	延べ提供回数（回/月）			6,032

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

定期巡回・随時対応型訪問介護看護(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【定期巡回・随時対応型訪問介護看護の職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員			安定的な運営 に必要な職員 数	不足している (求人してい る) 職員数
		非正規 職員 合計	勤務形態			
			常勤 労働者	短時間 労働者		
管理者	5	0	0	0	3	0
うち 介護職と兼務	3	0	0	0	2	0
うち 看護職と兼務	2	0	0	0	1	0
サービス提供責任者	3	0	0	0	2	0
介護職員	28	31	18	13	49	6
うち 介護福祉士	18	19	12	7	29	4
うち 初任者研修修了者	10	11	6	5	20	2
うち 無資格者	0	0	0	0	0	0
看護職員	8	10	1	9	12	0
計画作成担当者	6	2	2	0	6	1
うち 介護支援専門員	1	0	0	0	0	0
理学療法士・作業療法 士・言語聴覚士・機能訓 練指導員等	3	1	0	1	1	0

定期巡回・随時対応型訪問介護看護(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護職員・看護職員の数及び昨年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者（定年退職者を含む。）は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護職員・看護職員の数及び昨年度の採用者数・離職者数】

		令和3年 4月1日	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	
		従業員数	採用者	離職者
		介護職員	正規職員	38
	非正規職員			
	常勤労働者	4	1	2
	短時間労働者	18	3	3
看護職員	正規職員	5	0	0
	非正規職員			
	常勤労働者	1	0	0
	短時間労働者	7	1	1

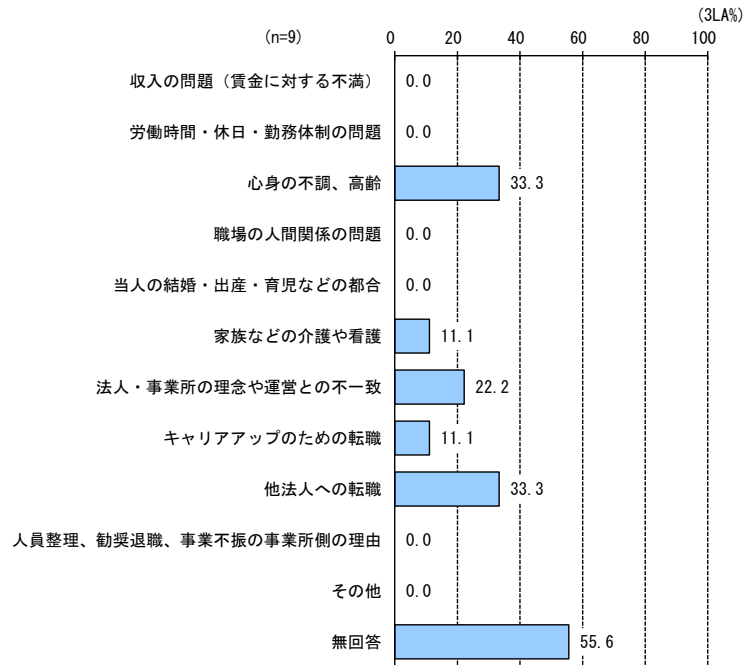
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明	
介護職員	正規職員	0	2	3	1	6
	非正規職員					
	常勤労働者	1	0	0	1	2
	短時間労働者	3	0	0	0	3
看護職員	正規職員	0	0	0	0	0
	非正規職員					
	常勤労働者	0	0	0	0	0
	短時間労働者	0	0	1	0	1

定期巡回・随時対応型訪問介護看護(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由について、「心身の不調、高齢」「他法人への転職」が 33.3%で最も多く、次いで「法人・事業所の理念や運営との不一致」が 22.2%となっています。

【主な離職理由(3LA)】



定期巡回・随時対応型訪問介護看護(a) 利用者数と提供回数

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【利用者数と提供回数】

	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
実利用者数 (人)	127	123	4	0				
利用者の要介護度別内訳 (人)								
	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	不明
実利用者数	0	0	31	20	33	17	26	0
提供時間及び回数 (事業所全体)	延べ提供回数 (回/月)							
				7,724				

居宅介護支援（事業所票）

居宅介護支援(a) 職員数をご回答ください。ただし、委託業務の従事者は含みません。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【居宅介護支援の職員数】

令和5年 1月1日現在	正規職員	非正規職員		安定的な運 営に必要な 職員数	(人) 不足してい る(求人し ている)職 員数	
		非正規 職員 合計	勤務形態			
			常勤 労働者			短時間 労働者
管理者	46	19	4	15	49	4
うち 介護支援専門員	44	7	4	3	24	4
介護支援専門員	77	55	25	30	83	14

居宅介護支援(a) 従業員のうち、令和3年4月1日時点の介護支援専門員の数及び昨年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）の採用者数・離職者数をご回答ください。離職者（定年退職者を含む。）は、勤務年数ごとの内訳もご回答ください。

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【介護支援専門員の数及び昨年度の採用者数】

		(人)				
		令和3年 4月1日 従業員数	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日			
介護支援 専門員	正規職員	91	採用者	9	離職者	6
	非正規 職員	常勤労働者	20	1	2	
		短時間労働者	29	4	3	

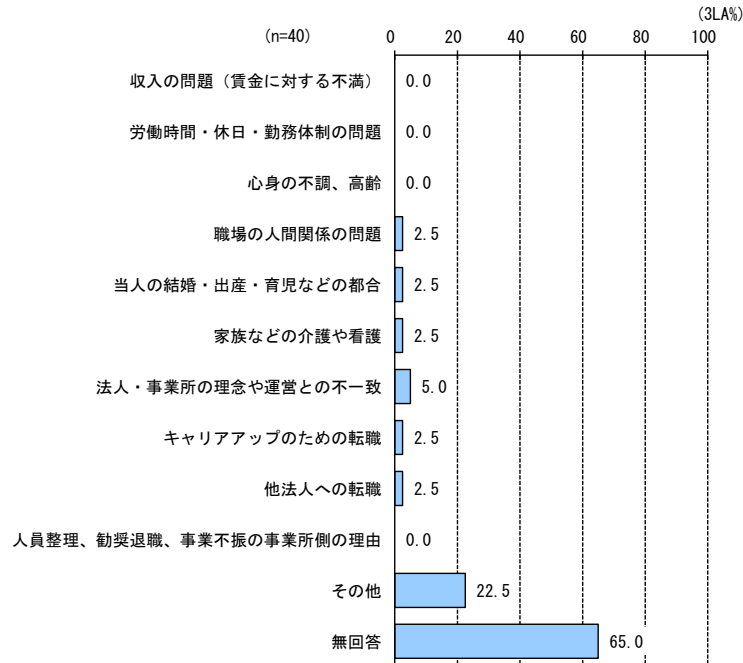
【離職者数の勤続年数】

		離職者の勤続年数				(再掲) 離職者	
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上	不明		
介護支援 専門員	正規職員	1	1	4	0	6	
	非正規 職員	常勤労働者	0	1	1	0	2
		短時間労働者	1	1	1	0	3

居宅介護支援(a) 離職者の主な離職理由は何ですか。(3LA)

【全体】
 ○ 主な離職理由について、「法人・事業所の理念や運営との不一致」が 5.0%で最も多く、次いで「職場の人間関係の問題」「当人の結婚・出産・育児などの都合」「家族などの介護や看護」「キャリアアップのための転職」「他法人への転職」が 2.5%となっています。

【主な離職理由(3LA)】



居宅介護支援(a) サービス提供の実績 (令和4年12月の実績)
利用者数

○ 回答結果の合計値は、以下の通りとなっています。

【利用者数】

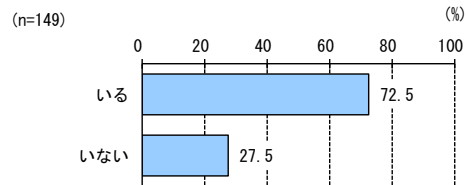
	事業所全体	保険者別内訳						
		宝塚市	他市町	不明				
ケアプラン作成件数 (人)	4,930	4,500	429	1				
実利用者数 (人)	5,414	4,929	378	107				
利用者の要介護度別内訳 (人)								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
延べ利用者数	559	528	1,894	1,123	680	458	273	0

居宅介護支援（個人票）

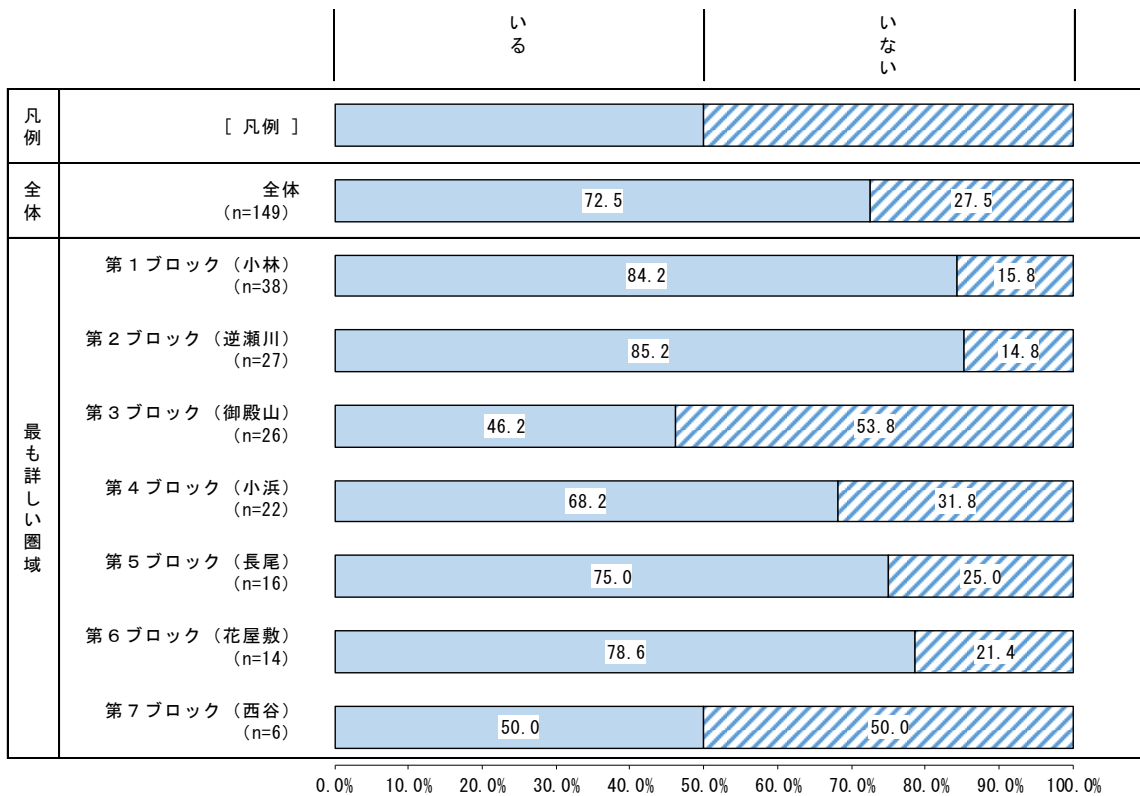
居宅介護支援（個人票） 現在のサービスでは生活維持が難しくなっている利用者

【全体】
 ○ 現在のサービスでは生活維持が難しくなっている利用者について、「いる」が 72.5%、「いない」が 27.5%となっています。

【現在のサービスでは生活維持が難しくなっている利用者】



【現在のサービスでは生活維持が難しくなっている利用者 × 最も詳しい圏域】

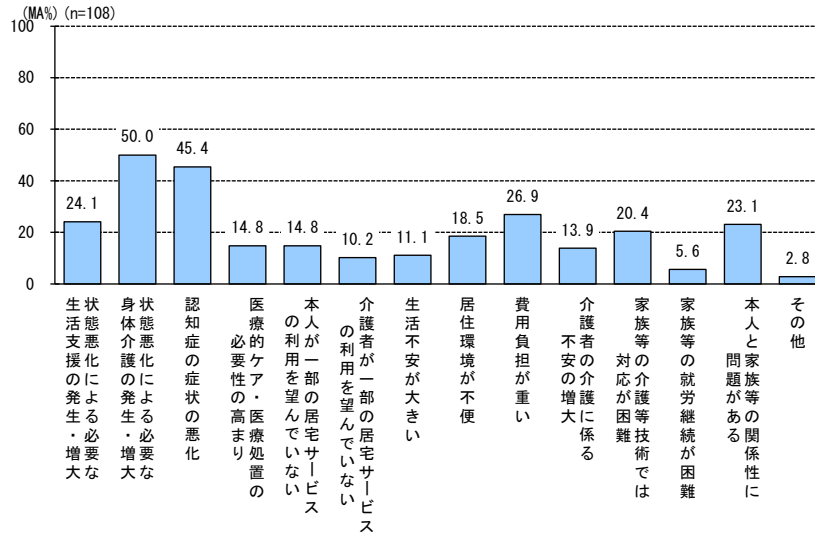


生活維持が難しくなっている理由(MA)

【全体】

- 生活維持が難しくなっている理由について、「状態悪化による必要な身体介護の発生・増大」が 50.0%で最も多く、次いで「認知症の症状の悪化」が 45.4%、「費用負担が重い」が 26.9%となっています。

【生活維持が難しくなっている理由(MA)】



【生活維持が難しくなっている理由(MA) × 最も詳しい圏域】

単位：%

	母数 (n)	生活維持が難しくなっている理由(MA)							
		状態悪化による必要な生活支援の発生・増大	状態悪化による必要な身体介護の発生・増大	認知症の症状の悪化	医療的ケア・医療処置の必要性の高まり	利用を望んでいない	本人が一部の居宅サービスの利用を望んでいない	介護者が一部の居宅サービスの利用を望んでいない	生活不安が大きい
全体	108	24.1	50.0	45.4	14.8	14.8	10.2	11.1	
最も詳しい圏域	第1ブロック (小林)	32	15.6	59.4	46.9	31.3	18.8	25.0	18.8
	第2ブロック (逆瀬川)	23	△ 43.5	56.5	39.1	-	13.0	4.3	4.3
	第3ブロック (御殿山)	12	▼ 8.3	50.0	△ 58.3	8.3	16.7	8.3	-
	第4ブロック (小浜)	15	▼ 13.3	▼ 33.3	▼ 20.0	6.7	20.0	6.7	6.7
	第5ブロック (長尾)	12	33.3	50.0	50.0	8.3	-	-	16.7
	第6ブロック (花屋敷)	11	27.3	▼ 36.4	△ 63.6	△ 27.3	18.2	-	9.1
	第7ブロック (西谷)	3	33.3	▼ 33.3	△ 66.7	-	-	-	△ 33.3

単位：%

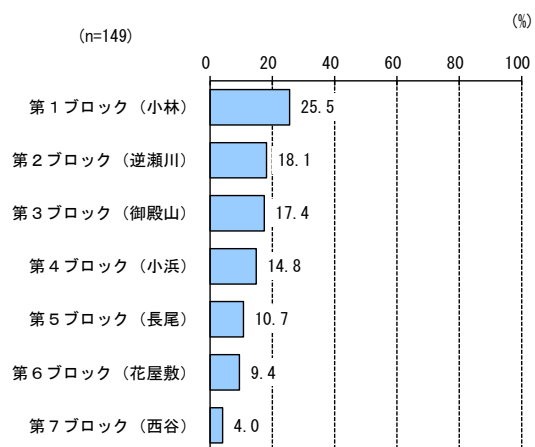
	母数 (n)	生活維持が難しくなっている理由(MA)							
		居住環境が不便	費用負担が重い	介護者の介護に係る不安の増大	家族等の介護等技術では対応が困難	家族等の就労継続が困難	本人と家族等の関係性に問題がある	その他	
全体	108	18.5	26.9	13.9	20.4	5.6	23.1	2.8	
最も詳しい圏域	第1ブロック (小林)	32	21.9	▼ 9.4	15.6	▼ 3.1	3.1	28.1	-
	第2ブロック (逆瀬川)	23	17.4	34.8	17.4	△ 30.4	4.3	▼ 13.0	4.3
	第3ブロック (御殿山)	12	16.7	△ 50.0	8.3	16.7	-	16.7	8.3
	第4ブロック (小浜)	15	13.3	33.3	13.3	△ 53.3	△ 20.0	△ 33.3	-
	第5ブロック (長尾)	12	16.7	△ 41.7	16.7	16.7	-	16.7	-
	第6ブロック (花屋敷)	11	9.1	18.2	9.1	18.2	9.1	18.2	9.1
	第7ブロック (西谷)	3	△ 66.7	-	-	-	-	△ 66.7	-

最も詳しい圏域

【全体】

- 最も詳しい圏域について、「第1ブロック（小林）」が25.5%で最も多く、次いで「第2ブロック（逆瀬川）」が18.1%、「第3ブロック（御殿山）」が17.4%となっています。

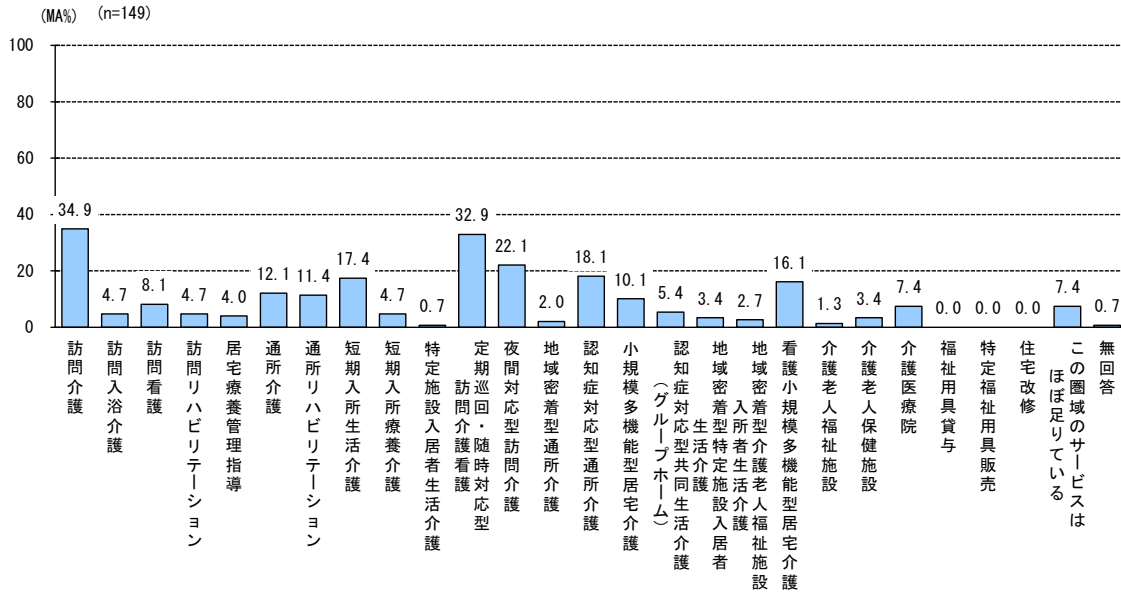
【最も詳しい圏域】



最も詳しい圏域に不足しているサービス(MA)

【全体】
 ○ 最も詳しい圏域に不足しているサービスについて、「訪問介護」が34.9%で最も多く、次いで「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が32.9%、「夜間対応型訪問介護」が22.1%となっています。

【最も詳しい圏域に不足しているサービス(MA)】



【最も詳しい圏域に不足しているサービス(MA) × 最も詳しい圏域】

単位：%

	母数 (n)	最も詳しい圏域に不足しているサービス(MA)														
		訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	特定施設入居者生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	地域密着型通所介護	認知症対応型通所介護	
全体	149	34.9	4.7	8.1	4.7	4.0	12.1	11.4	17.4	4.7	0.7	32.9	22.1	2.0	18.1	
最も詳しい圏域	第1ブロック(小林)	38	34.2	-	2.6	7.9	7.9	2.6	15.8	26.3	10.5	2.6	34.2	26.3	-	26.3
	第2ブロック(逆瀬川)	27	44.4	7.4	11.1	7.4	-	11.1	11.1	7.4	-	-	48.1	22.2	3.7	11.1
	第3ブロック(御殿山)	26	26.9	3.8	7.7	-	3.8	30.8	15.4	-	7.7	-	34.6	15.4	-	30.8
	第4ブロック(小浜)	22	45.5	-	13.6	-	4.5	9.1	4.5	13.6	4.5	-	22.7	18.2	-	-
	第5ブロック(長尾)	16	31.3	12.5	6.3	-	-	-	6.3	25.0	-	-	18.8	25.0	6.3	6.3
	第6ブロック(花屋敷)	14	28.6	7.1	7.1	14.3	7.1	14.3	7.1	35.7	-	-	21.4	28.6	-	28.6
	第7ブロック(西谷)	6	16.7	16.7	16.7	-	-	33.3	16.7	33.3	-	-	50.0	16.7	16.7	16.7

単位：%

	母数 (n)	最も詳しい圏域に不足しているサービス(MA)												この圏域のサービスはほぼ足りている	無回答	
		小規模多機能型居宅介護(グループホーム)	認知症対応型共同生活介護	特定施設入居者生活介護	地域密着型特定施設入居者生活介護	生活介護	介護老人福祉施設	居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院	福祉用具貸与			特定福祉用具販売
全体	149	10.1	5.4	3.4	2.7	16.1	1.3	3.4	7.4	-	-	-	-	7.4	0.7	
最も詳しい圏域	第1ブロック(小林)	38	5.3	-	5.3	5.3	13.2	2.6	-	18.4	-	-	-	-	5.3	-
	第2ブロック(逆瀬川)	27	18.5	7.4	-	-	11.1	-	7.4	3.7	-	-	-	-	11.1	-
	第3ブロック(御殿山)	26	7.7	7.7	3.8	3.8	11.5	-	7.7	-	-	-	-	-	3.8	3.8
	第4ブロック(小浜)	22	9.1	9.1	-	-	22.7	-	-	4.5	-	-	-	-	9.1	-
	第5ブロック(長尾)	16	-	-	6.3	-	25.0	-	6.3	6.3	-	-	-	-	18.8	-
	第6ブロック(花屋敷)	14	14.3	7.1	-	-	28.6	7.1	7.1	-	7.1	-	-	-	-	-
	第7ブロック(西谷)	6	33.3	16.7	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-